

「一人暮らしに関する意識調査」

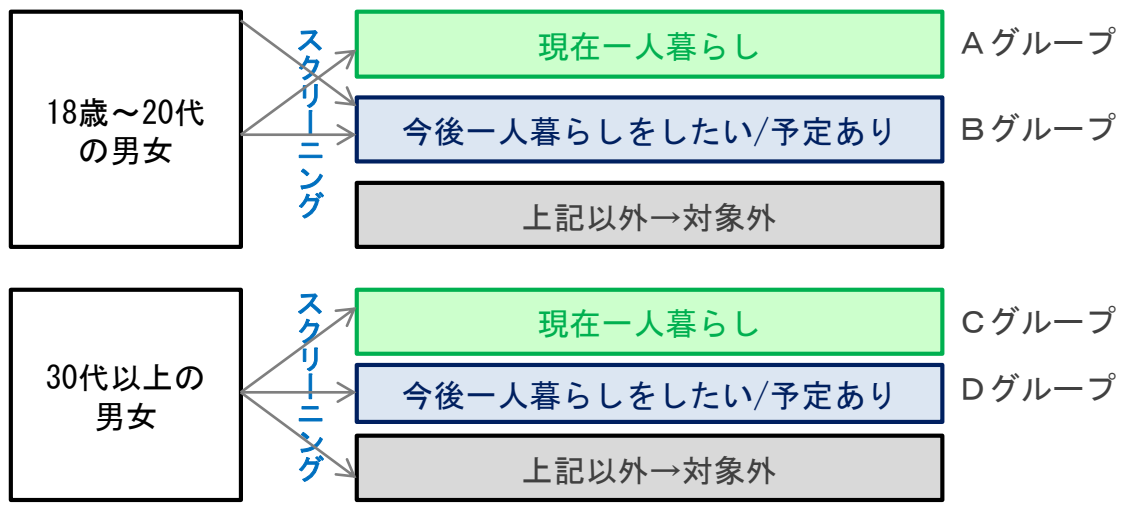
2018年 3月



(公社) 全国宅地建物取引業協会連合会
(公社) 全国宅地建物取引業保証協会

実施概要	2
回答者特性	3
調査結果の要約	7
■ 住まいの状況	8
■ 部屋探しの際の重視ポイント	9
■ 一人暮らしの“自由さ”と“孤独”	11
■ 夢と、一人暮らしで困ることや不安内容	12
■ 一人暮らしに欠かせないツール・グッズ	13
■ 一人暮らしをしたい理由	14
■ 普段の生活マナー	15
■ 隣人・ご近所の迷惑行為	17
■ 自宅への来訪日数／家族と会う日数	18
■ 冷蔵庫の中にいつも入っている食材・食品とその理由	19
■ ルーム・ウエア	20
■ まとめ	21
調査結果の詳細	22
1. 住まいのタイプ／間取り	23
2. 賃貸の家賃	24
3. 部屋探しの際に「建物」で重視するポイント	25
4. 部屋探しの際に「環境」で重視するポイント	26
5. 部屋探しの際に重視する「部屋の設備」	27
6. 一人暮らしの「自由」と「孤独」	28
7. あなたの夢	32
8. 一人暮らしで困ることや不安内容	35
9. 一人暮らしに欠かせないツール・グッズ	36
10. 一人暮らしをしたい理由	39
11. 普段の生活マナー	40
12. 1カ月間に友人・知人・恋人が来訪する日数	47
13. 年間に家族と会う日数	48
14. 冷蔵庫の中にいつも入っている食材・食品	49
15. いつも冷蔵庫に入っている食材・食品を切らさない理由	51
16. 隣人・ご近所の迷惑行為	56
17. ルーム・ウエア	67

- 調査期間 : 2018年1月26日（金）～1月29日（月）
- 調査方法 : インターネットパネルを用いたW e b 調査
- 調査地域 : 全国
- 調査対象 : 18歳以上の個人男女
 - < 対象層① > 現在一人暮らしをしている
 - < 対象層② > 今後一人暮らしをしたい／予定がある



- 有効回収数 : 2,800サンプル

《 参考 》 2015年、2016年、2017年の調査概要（調査実施時期以外は同じ）

- 調査方法 : インターネットパネルを用いたW e b 調査
- 調査対象 : 現在一人暮らしをしている個人男女
- 調査地域 : 全国
 - ※ 47都道府県ごとに50サンプルを均等割付
- 有効回収 : 2,350サンプル
 - ※ 50サンプル×47（都道府県）＝ 2,350サンプル

- 2015年-2017年調査と、2018年調査の違い
 - ① 2015年-2017年は「現在一人暮らしをしている方」だけを調査対象としたのに対し、2018年は「現在一人暮らしをしている方」と「今後一人暮らしをしたい／予定がある方」の2層を調査対象としている。
 - ② 2015年-2017年のサンプルは、47都道府県の均等割付（各50サンプル）で獲得しているが、2018年は均等割付を止め、ナショナルベースに近づけた形で獲得。

回答者特性（1）

1. 性別（SC1／単一回答）

				(%)
		男性	女性	
サンプル数				
全 体	2,800	50.0	50.0	
現在一人暮らし計	1,374	52.4	47.6	
今後一人暮らし意向あり計	1,426	47.7	52.3	

2. 年齢（SC2／単一回答）

		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	平均(歳)
サンプル数						
全 体	2,800	28.6	28.6	28.6	14.3	37.9
現在一人暮らし計	1,374	25.3	27.7	29.8	17.2	39.2
今後一人暮らし意向あり計	1,426	31.8	29.4	27.4	11.4	36.7

3. 未婚（SC4／単一回答）

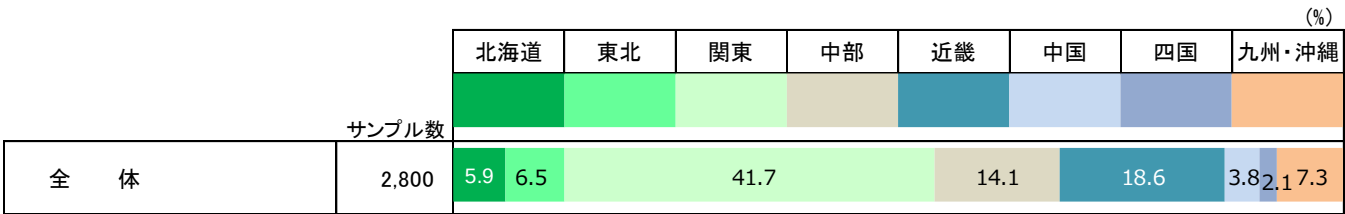
		未婚	既婚	離死別	(%)
サンプル数					
全 体	2,800	73.2	17.3	9.5	
現在一人暮らし計	1,374	81.4	4.4	14.3	
今後一人暮らし意向あり計	1,426	65.3	29.7	5.0	

4. 職業（SC6／単一回答）

		会社員	会社役員・経営者	公務員	自営業・自由業	派遣社員・契約社員	パート・アルバイト	専業主婦・専業主夫	学生	フリーター、無職	その他	(%)
サンプル数												
全 体	2,800	40.4	1.5	3.6	7.6	7.4	13.3	4.8	9.1	11.1	1.2	
現在一人暮らし計	1,374	48.3	1.5	3.7	7.8	7.7	10.3	1.3	7.6	10.7	1.1	
今後一人暮らし意向あり計	1,426	32.9	1.5	3.4	7.4	7.0	16.1	8.1	10.6	11.6	1.3	

回答者特性（2）

5. 居住エリア（SC3／単一回答）



note) 地区計の値は、各都道府県の実数を足しあげ、その足しあげた値をベースに割り戻しているため、各都道府県の合計値とは異なる場合がある

《 居住エリアの内訳 》 単位：％

北海道	地区計	北海道									
	5.9	5.9									

東北	地区計	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県				
	6.5	1.0	0.6	2.4	1.0	0.8	0.9				

関東	地区計	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県			
	41.7	1.8	1.2	1.1	5.9	5.5	17.8	8.5			

中部	地区計	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県
	14.1	1.3	0.5	0.8	0.5	0.8	1.1	1.4	2.1	4.7	0.9

近畿	地区計	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県				
	18.6	0.9	2.6	8.7	4.6	1.4	0.4				

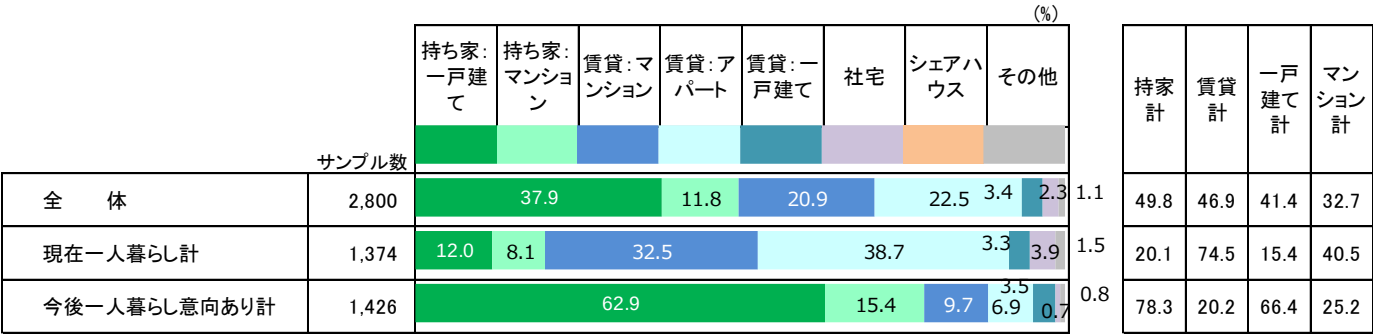
中国	地区計	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県					
	3.8	0.1	0.1	1.2	1.7	0.6					

四国	地区計	徳島県	香川県	愛媛県	高知県						
	2.1	0.4	0.5	0.8	0.3						

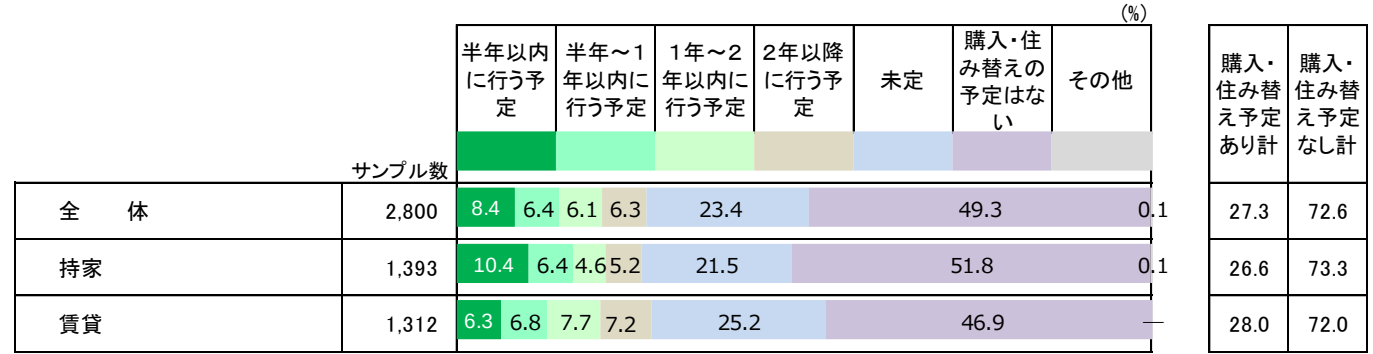
九州・沖縄	地区計	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	
	7.3	3.6	0.4	0.7	0.8	0.5	0.3	0.5	0.5	

回答者特性 (3)

6. 居住形態 (S C7／単一回答)



7. 住宅の購入もしくは住み替え予定 (S C8／単一回答)



※ 「その他」は割愛

回答者特性（4）

8. 一人暮らしの有無（SC5／単一回答）

		（％）		
		家族と同居	一人暮らし	その他
サンプル数				
全 体	2,800	50.9	49.1	
男性計	1,400	48.6	51.4	
女性計	1,400	53.3	46.7	

9. 一人暮らし期間（SC9／単一回答）

※ 現在一人暮らしをしている方がベース

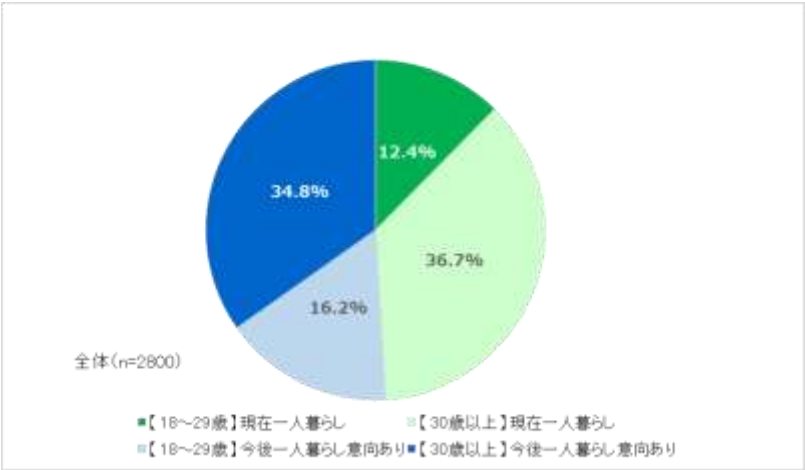
		（％）				
		1年未満	1年～3年未満	3年～6年未満	6年～10年未満	10年以上
サンプル数						
全 体	1,374	9.5	14.7	16.9	13.7	45.3
男性計	720	8.6	12.5	15.8	14.4	48.6
女性計	654	10.4	17.1	18.0	12.8	41.6
		平均（年）				
		7.63				
		7.99				
		7.22				

10. 一人暮らし意向（SC10／単一回答）

※ 現在家族と暮らしている方がベース

		（％）			
		具体的に一人暮らしをする予定がある	時期は決まっていないが、一人暮らしをする予定がある	将来的には、一人暮らしをしたいと思っている	一人暮らしをする予定はない／一人暮らしをしたいと思っていない
サンプル数					
全 体	1,426	16.1	25.8	58.1	
男性計	680	18.1	28.4	53.5	
女性計	746	14.3	23.5	62.2	
		一人暮らし意向あり			
		100.0			
		100.0			
		100.0			

11. 現在一人暮らしをしている方と今後一人暮らしを予定している方の構成比



調 査 結 果 の 要 約

住まいの状況

注) 2015年-2017年は「現在一人暮らしをしている方」が対象。
今回 (2018年) は、
① 現在一人暮らしをしている (報告書内表記: 現在一人暮らし)
② 今後一人暮らしをしたい/予定あり (報告書内表記: 今後一人暮らし意向あり)
の2層を対象としており、時系列比較の結果については留意が必要。

住居タイプ/間取り (Q1/単一回答)

【時系列結果】

- 「3LDK以上」以上に住んでいる人が過去の調査結果と同様に最も多い。

【2018年結果】

- 「18~29歳 現在一人暮らし」層は、「ワンルーム」「1K」といった部屋数の少ない住居に住んでいる人が多い。

			(%)									
			ワン ルーム	1K	1DK	1LDK	2K	2DK	2LDK	3DK	3LDK 以上	間取り がわか らない
サンプル数												
時 系 列	2015年 総計	2,350	12.6	18.3	8.6	7.5	4.3	11.1	8.3	7.3	21.9	
	2016年 総計	2,350	12.6	16.3	8.9	8.5	4.2	10.8	8.9	7.0	22.8	
	2017年 総計	2,350	10.7	17.5	9.3	8.9	4.0	10.9	9.4	6.9	22.2	
	2018年 総計	2,800	8.8	13.2	6.4	8.1	2.6	6.1	7.9	5.9	28.7	12.4
一 人 暮 ら し	現在一人暮らし計	1,374	15.7	25.1	10.3	9.8	3.9	8.2	6.2	11.2	5.8	
	【18~29歳】現在一人暮らし	347	26.5	34.0	11.2	8.9	1.4	3.5	2.0	8.9		
	【30歳以上】現在一人暮らし	1,027	12.1	22.1	10.0	10.0	4.7	10.2	7.1	4.7	14.3	4.8
	今後一人暮らし意向あり計	1,426	1.7	6.5	4.0	9.5	8.0	45.5		18.7		
	【18~29歳】今後一人暮らし意向あり	453	2.2	4.2	8.2	1.8	8.8	7.1	5.3	33.3	31.8	
	【30歳以上】今後一人暮らし意向あり	973	1.8	5.8	4.1	10.6	9.2	51.2		12.6		

賃貸の家賃 ※ n=「賃貸マンション、賃貸アパート、賃貸一戸建て」居住者 (Q2/単一回答)

【時系列結果】

- 2018年は家族との同居者が含まれるため、過去の調査結果と比べると「6万円台~10万円以上」の構成比が高くなっている。

【2018年結果】

- 平均家賃は「約6万円」。「4万、5万、6万円台」の家賃が多く、この3つの合計は54.4%と、半数を超える。
- 「現在一人暮らし」層は、部屋数の少ない家(部屋)に住んでいることもあり、平均家賃は相対的に安い。

			(%)										平均(万円)		
			2万円未満	2万円台	3万円台	4万円台	5万円台	6万円台	7万円台	8万円台	9万円台	10万円以上			
サンプル数															
時系列	2015年 総計	1,541	5.6	6.8	19.5		25.4		23.3		12.3	4.0	1.5	0.7	*
	2016年 総計	1,500	4.0	7.0	22.3		25.1		22.3		11.8	4.3	1.3	1.0	*
	2017年 総計	1,498	4.1	6.3	20.8		24.7		23.2		12.4	4.5	2.1	0.9	*
	2018年 総計	1,312	4.3	4.2	10.4	17.7	18.5	18.2	10.4	6.0	2.7	7.5	0.8	6.0	
一人暮らし	現在一人暮らし計	1,024	3.2	4.0	10.5	19.5	19.5	18.8	11.1	5.4	2.6	5.2		5.9	
	【18～29歳】現在一人暮らし	291	4.1	4.1	13.4	21.6	18.6	19.2	11.3	3.8	2.4			5.5	
	【30歳以上】現在一人暮らし	733	2.9	4.0	9.4	18.7	19.9	18.7	11.1	6.0	3.1	6.3		6.0	
	今後一人暮らし意向あり計	288	8.0	4.9	10.1	11.1	14.9	16.0	8.0	8.3	3.1	15.6		6.5	
	【18～29歳】今後一人暮らし意向あり	103	4.9	7.8	12.6	8.7	17.5	18.4	6.8	8.7	3.9	10.7		6.2	
	【30歳以上】今後一人暮らし意向あり	185	9.7	3.2	8.6	12.4	13.5	14.6	8.6	8.1	2.7	18.4		6.7	

■ 部屋探しの際の重視ポイント（1）

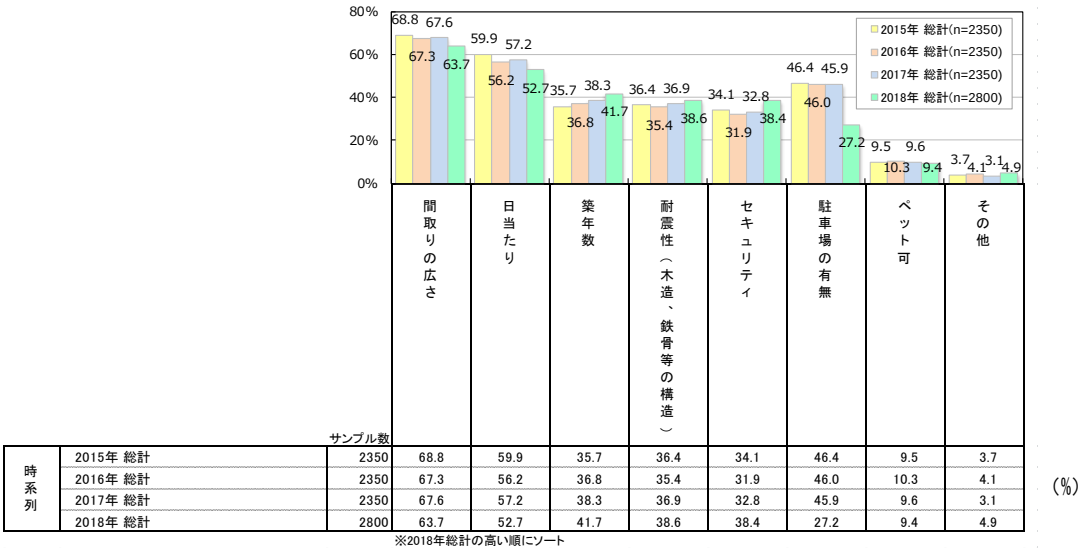
■ 「建物」の重視ポイント（Q3／複数回答）

【時系列結果】

- 2018年は「セキュリティ」に対する重視意識が高くなる。「耐震性」も横這いに近い微増をみせる。
- 一方、大きく低下したのは「駐車場の有無」で、対前年で18.7ポイントの減少をみせ、車離れを象徴している。

【2018年結果】

- 「間取りの広さ」「日当たり」「築年数」が三大重視要素。
 - 「今後一人暮らし意向あり」層は、「現在一人暮らし」層よりも「耐震性」と「セキュリティ」を重視する。
- ※ 一人暮らしタイプ別のデータは、結果の詳細（P25）参照



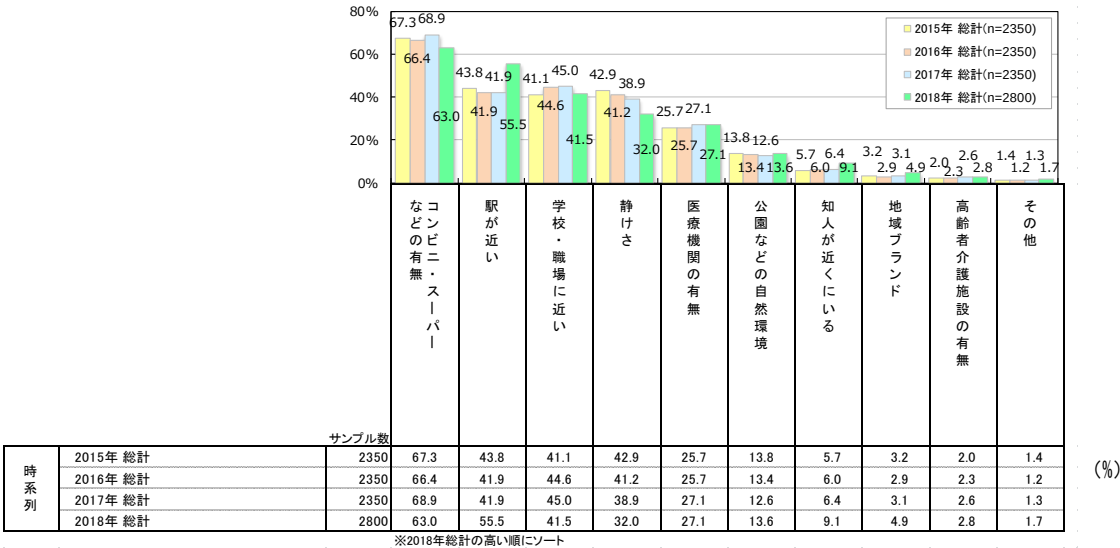
■ 「環境」の重視ポイント（Q4／複数回答）

【時系列結果】

- 2018年は「駅が近い」をより重視するようになり、対前年で13.6ポイント伸長している。

【2018年結果】

- 物件探しにおける「環境」のキーワードは、“買い物の利便性”と“距離の利便性（駅、学校・職場）”。18～29歳の若い年齢層は「学校・職場に近い」を重視するが、年齢が上になると「静けさ」「公園などの自然環境」を重視するようになる。
 - 「地域ブランド」を重視する人は少なく、“ブランドよりも実質的な暮らしやすさ”を重視している。
 - 「今後一人暮らし意向あり」層は、「医療機関の有無」を重視する。
- ※ 一人暮らしタイプ別／性・年代別のデータは、結果の詳細（P26）参照



■ 部屋探しの際の重視ポイント（2）

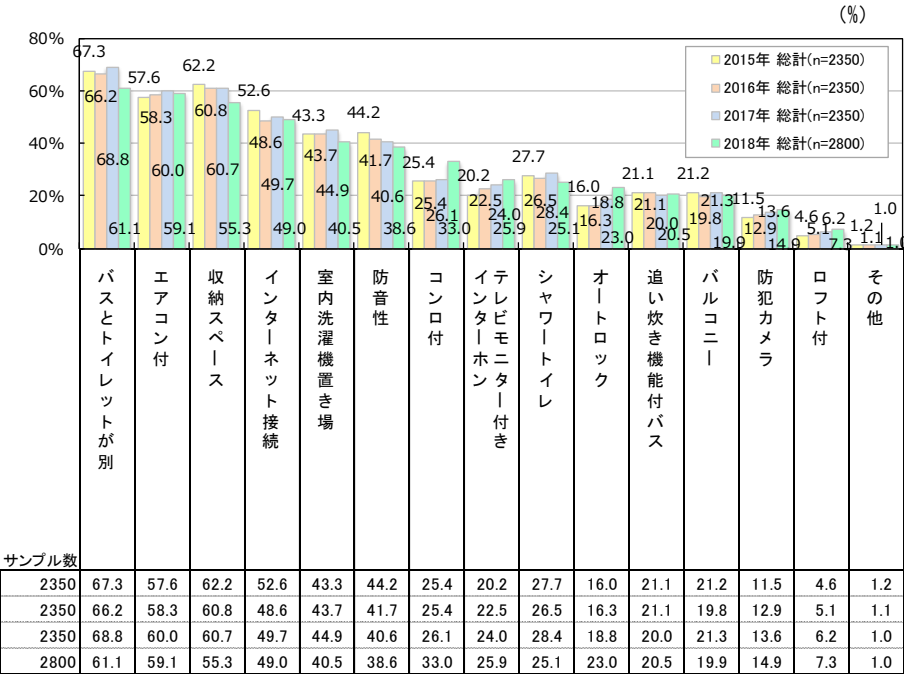
■ 「部屋の設備」の重視ポイント（Q5／複数回答）

【時系列結果】

- 「バスとトイレが別」「エアコン付」「収納スペース」がトップ3を構成しているのは過去の調査結果と同じ。

【2018年結果】

- 「現在一人暮らし」層は「バスとトイレが別」をより重視し、「今後一人暮らし意向あり」層は「インターネット接続」をより重視する。
- より多くの要素を重視しているのは、男性よりも女性で、女性は具体的で現実的な生活空間と暮らしやすさをイメージしている。と同時に“防犯意識”も高い。
※ 一人暮らしタイプ別／性・年代別のデータは、結果の詳細（P27）参照



※2018年総計の高い順にソート

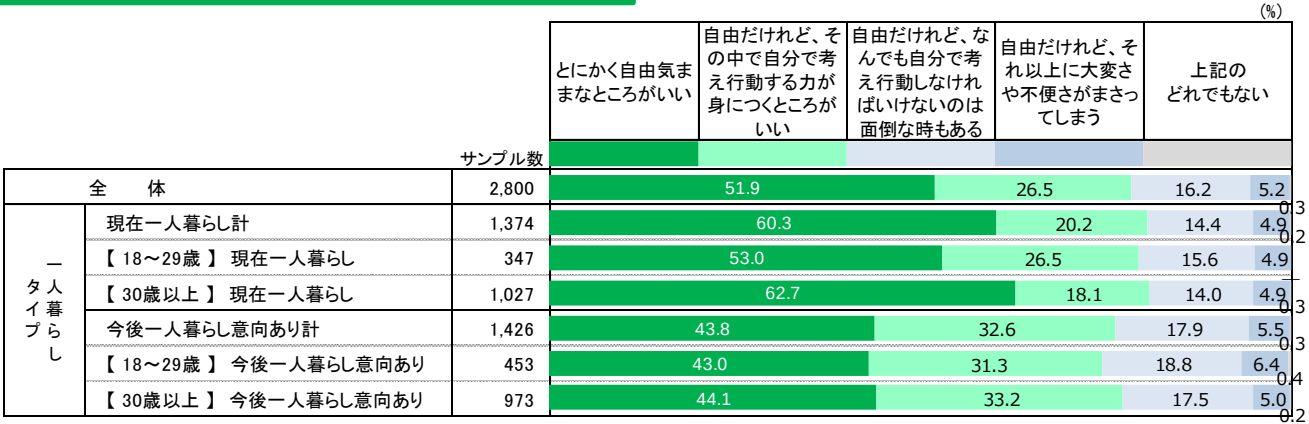
時系列	2015年 総計	2350
	2016年 総計	2350
	2017年 総計	2350
	2018年 総計	2800

■ 一人暮らしの“自由さ”と“孤独”

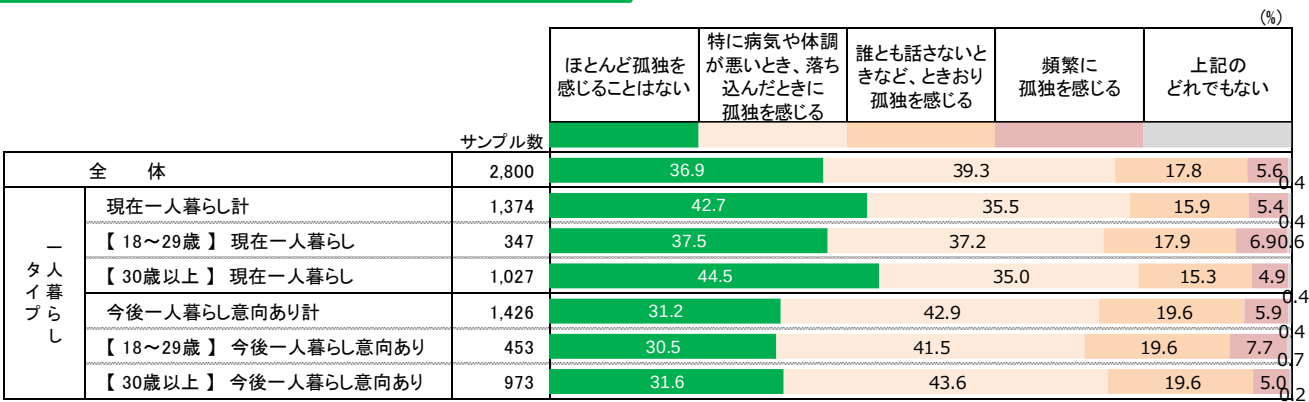
■ 一人暮らしの“自由さ”と“孤独” （Q6／各単一回答）

- 一人暮らしは“孤独”よりも“自由気ままな生活を楽しむ”気持ちのほうが強い。
- 「現在一人暮らしをしている」層のほうが“自由気ままな生活を実感”し、孤独をあまり感じていない。
- 特に30歳以上で自由な生活を実感している。
- 一人暮らしで孤独を感じるときは、「病気や体調が悪いとき、落ち込んだとき」。
- 「今後一人暮らし意向あり」層は「病気や体調が悪いとき、落ち込んだとき」に孤独を感じていると思っている。
- 「今後一人暮らし意向あり」層は一人暮らしを始めることで“自立心の芽生え”を期待している。
※ 一人暮らしタイプ別／性・年代別の詳細データは、結果の詳細（P29、P30）参照

一人暮らしの“自由さ”について



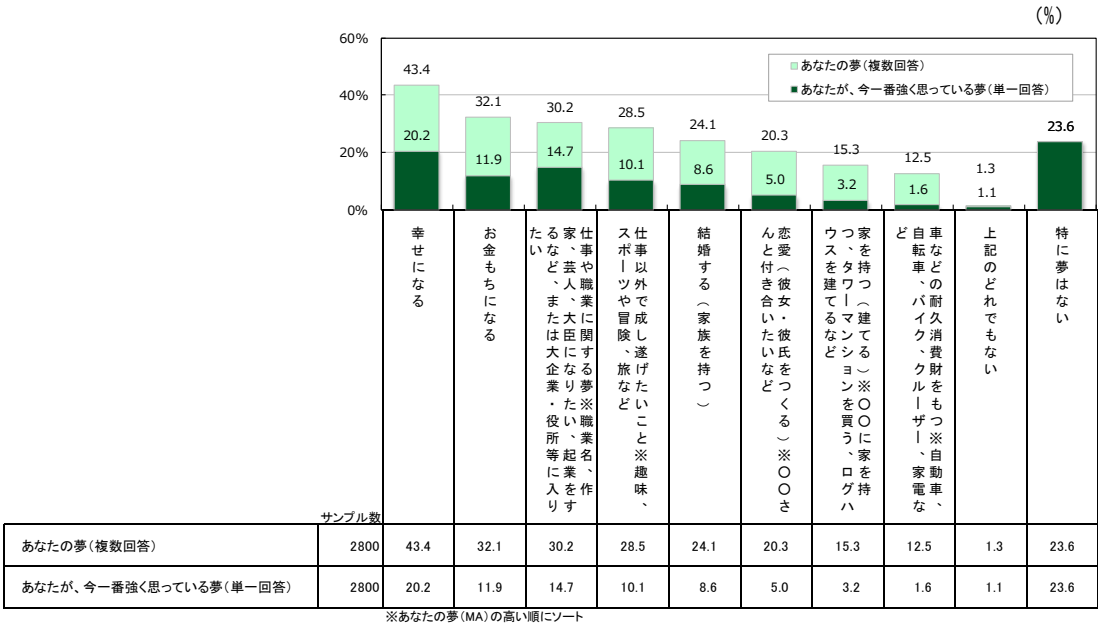
一人暮らしの“孤独”について



■ 夢と、一人暮らしで困ることや不安内容

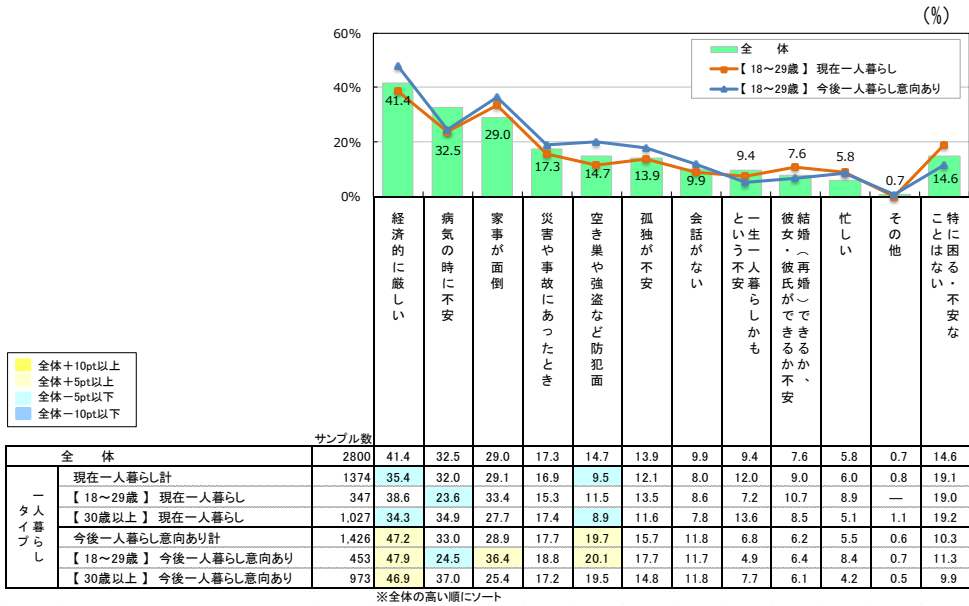
■ あなたの夢（Q7／複数回答・単一回答）

- 1位「幸せになる」、2位「お金もちになる」、3位「仕事や職業に関する夢」がトップ3。
- 夢を持っていない人は23.6%。
- 夢は、一人暮らしよりも性・年代差が影響している。
- 比較的多くの夢をもっているのは、男女共通で18～29歳の若い年齢層。
- 「特に夢はない」のスコアは、年齢と連動して高くなる傾向を示し、50歳以上の男女のスコアは30%を超える。
※ 一人暮らしタイプ別／性・年代別の詳細データは、結果の詳細（P33、P34）参照



■ 一人暮らしで困ることや不安内容（Q8／複数回答）

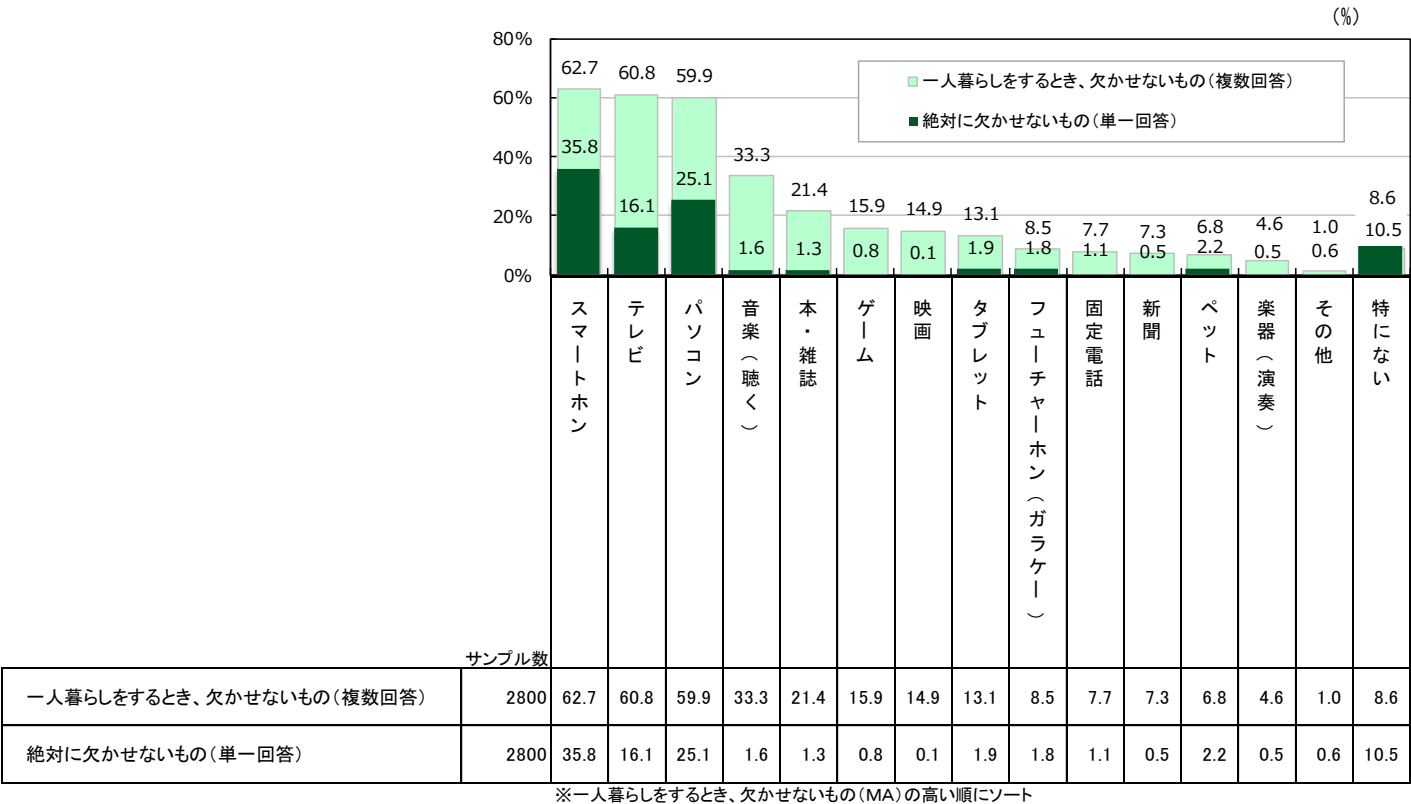
- 一人暮らしで困ること・不安なことのトップ3は、1位：経済的に厳しい、2位：病気の時に不安、3位：家事が面倒。
- 1位の「経済的に厳しい」のスコアが相対的に高いのは「今後一人暮らし意向あり」層。
- 「今後一人暮らし意向あり」層は、「経済的に厳しい」だけでなく、「空き巣や強盗などの防犯面」にも不安を感じている。
- 2位の「病気の時に不安」は、50歳以上が感じている不安内容。
- 防犯意識の高い女性は、「空き巣や強盗などの防犯面」に不安を感じている。
※ 性・年代別データは、結果の詳細（P35）参照



■ 一人暮らしに欠かせないツール・グッズ

■ 一人暮らしに欠かせないツール・グッズ（Q9／複数回答）

- 「スマートフォン」「テレビ」「パソコン」が一人暮らしの三種の神器。
 - 単一回答回答（単①回答）結果をみると、「スマートフォン」の必要性認識は2位の「パソコン」を10.7ポイント引き離す。
 - 一人暮らしをしているか否かに関わらず18～29歳の若い年齢層で「スマートフォン」の必要性認識がより高いが、50歳以上になると、「テレビ」と「パソコン」の必要性認識が高くなる。
 - 「18～29歳 今後一人暮らし意向あり」層は、一人暮らしになったら「スマートフォン」「音楽（聴く）」「本」「ゲーム」「映画」を楽しみたいと思っている傾向がみられる。
- ※ 一人暮らしタイプ別／性・年代別の詳細データは、結果の詳細（P37、P38）参照

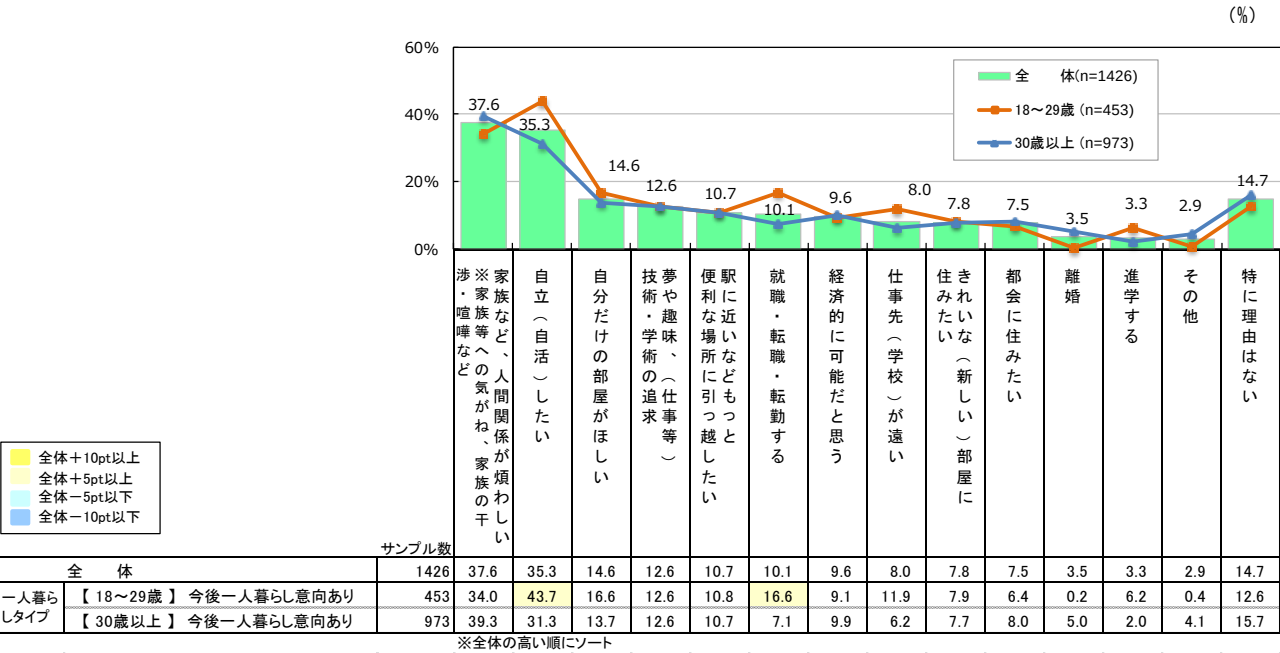


※一人暮らしをするとき、欠かせないもの（MA）の高い順にソート

■ 一人暮らしをしたい理由

■ 一人暮らしをしたい理由 ※ n=今後一人暮らしをしたい／予定あり (Q10／複数回答)

- 「家族など、人間関係が煩わしい」と「自立（自活）したい」が、一人暮らしをしたい主な理由であり、まさしく“一人で自由に生活したい”気持ちが現れている。
 - トップ2の理由は、年代差が大きい。
 - 最大理由の「家族など、人間関係が煩わしい」は、女性30代で高く、同じ女性でも18～29歳は相対的に低い。
 - 二番目の理由である「自立（自活）したい」は、女性18～29歳で高く、女性40歳以上と男性40歳以上で低い。
- ※ 一人暮らしタイプ別／性・年代別の詳細データは、結果の詳細（P39）参照



■ 普段の生活マナー（1） ※ 時系列比較

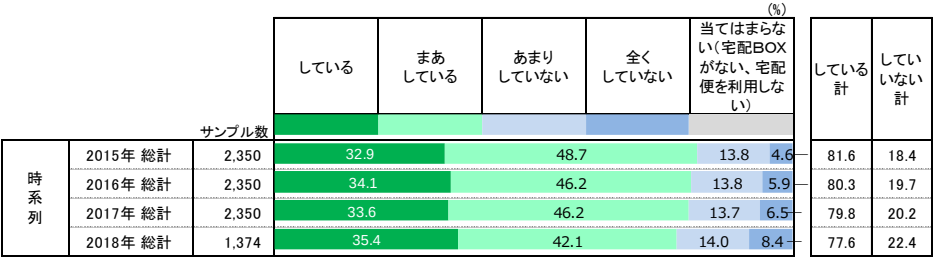
■ 時系列比較 ※ n=現在一人暮らしをしている（Q11／各単一回答）

注）2015年-2017年の調査対象は全員が「現在一人暮らしをしている方」であったが、2018年は「今後一人暮らし意向あり」層を含む。
本質問の回答者条件を「現在一人暮らしをしている方」に絞り込んでいるため、それに伴いベースも小さくなっている。

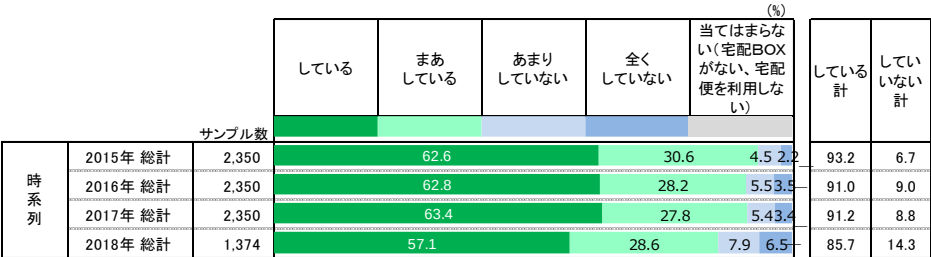
- 2018年は過去の調査と比べ、呈示した各項目の「している計」が若干低下している。
- しかし、「生活音について近隣への配慮」「ゴミを分別」「ゴミを出す日」の順守意識は高く、基本的な生活マナーとして定着している。
- 「近隣の人への挨拶」は、「している計」が対前年で12.9ポイント低下している。TOP-BOX（している）でも7.0ポイント低下し、近隣の人とのコミュニケーションが希薄な状況を感じさせる。

生活音についての近隣への配慮

note) 「している計」「していない計」の値は、
実数ベースで割り戻しているため、グラフ内の
合計値とは±0.1%異なる場合がある



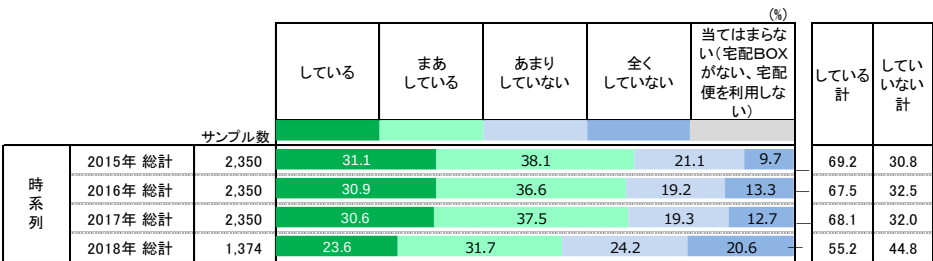
ゴミを分別



ゴミを出す日



近隣の人への挨拶



■ 普段の生活マナー（2） ※ 2018年の結果一覧

■ 2018年の結果一覧 ※ n=現在一人暮らしをしている（Q11／各単一回答）

- 「生活音について近隣への配慮」「ゴミを分別」「ゴミを出す日」はほとんどの人が守っている生活マナー。
- 但し、「近隣の人への挨拶」を行っているのは55.2%で、近隣の人とのコミュニケーションが希薄な状況を感じさせる。

【全般的な傾向】

- 生活マナーを守っているのは、女性50歳以上。
- 一方、男性18～29歳は、「宅配BOXを占領しないようにしている」を除いた各マナー項目のスコアが相対的に低く、男性18～29歳のマナー意識の希薄さを看取できる。

■ 項目別特徴傾向

【生活音について近隣への配慮】 ※ 一人暮らしタイプ別／性・年代別の詳細データは、結果の詳細（P41）参照
・ 「している計」は女性40歳以上で高く、男性18～29歳で相対的に低い。

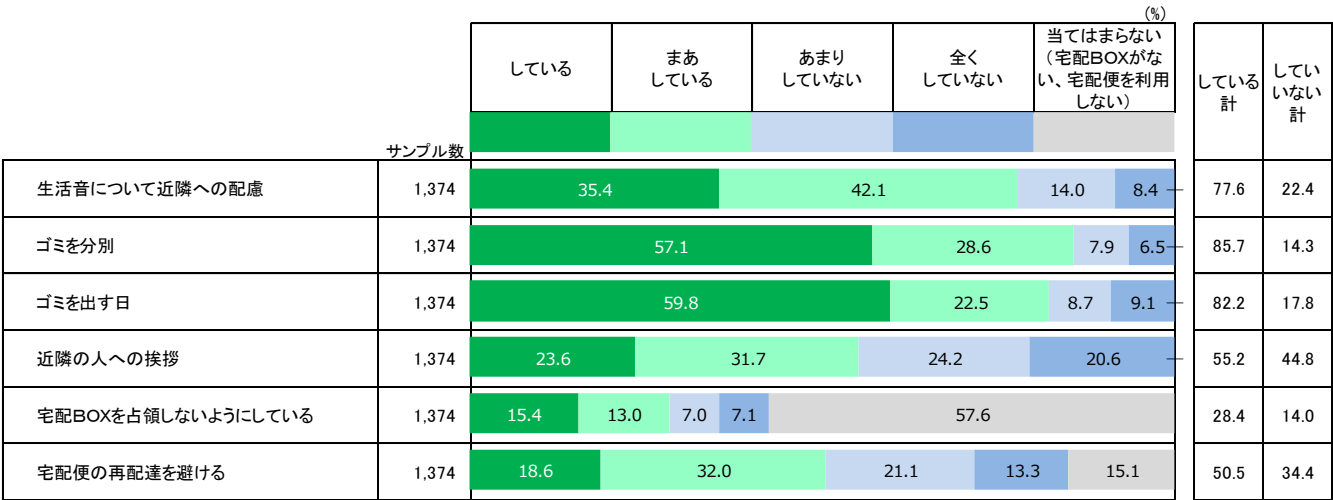
【ゴミを分別】 ※ 一人暮らしタイプ別／性・年代別の詳細データは、結果の詳細（P42）参照
・ 「している計」は、“18～29歳≦30歳以上”の傾向を示す。
・ 厳守しているのは女性50歳以上。厳守していないのは男性18～39歳と女性18～29歳であるが、実施率は高い。
※ 厳守している＝TOP-BOX（している）

【ゴミを出す日】 ※ 一人暮らしタイプ別／性・年代別の詳細データは、結果の詳細（P43）参照
・ 「している計」は、“18～29歳<30歳以上”の傾向を示す。
・ 厳守しているのは女性50歳以上。厳守していないのは男性18～39歳であるが、実施率は高い。

【近隣の人への挨拶】 ※ 一人暮らしタイプ別／性・年代別の詳細データは、結果の詳細（P44）参照
・ 「している計」は、“18～29歳<30歳以上”の傾向を示す。
・ 男女共通で、年齢が高くなるほど挨拶をするようになる。

【宅配BOXを占領しないようにしている】 ※ 一人暮らしタイプ別／性・年代別の詳細データは、結果の詳細（P45）参照
・ 「している計」は“18～29歳≧30歳以上”の傾向を示す。
・ 女性40歳以上で高い気配りをみせる。

【宅配便の再配達を避ける】 ※ 一人暮らしタイプ別／性・年代別の詳細データは、結果の詳細（P46）参照
・ 「している計」は、“18～29歳≦30歳以上”の傾向を示す
・ 女性40歳以上で高い気配りをみせるが、同じ女性でも18～29歳は「している計」が「していない計」を下回る。



■ 隣人・ご近所の迷惑行為

■ 隣人・ご近所の迷惑行為（Q16／各複数回答）

- 「特に行動したことも迷惑だと思ったこともない」がほとんどの項目で半数を超え、住居人同士がお互いに基本的な生活マナーを守っていることを物語る。
- しかし、「騒音」については、「特に行動したことも迷惑だと思ったこともない」が35.5%と唯一半数を切る。
※ 前述したように、「生活音についての近隣への配慮」は77.6%が行っており、「騒音」の中には「生活音」以外も含まれていると思われる。

【全般的な傾向】

- 「今後一人暮らし意向あり」層と、女性50歳以上が、トラブルにつながる要因を認識している。

■ 項目別特徴傾向

- 【①騒音】 ※ 一人暮らしタイプ別／性・年代別の詳細データは、結果の詳細（P57）参照
 - ・ 層別差は小さく、普遍的な問題点。
- 【②臭い】 ※ 一人暮らしタイプ別／性・年代別の詳細データは、結果の詳細（P58）参照
 - ・ 相対的にはあるが、「18～29歳 今後一人暮らし意向あり」層は、「臭い」を迷惑だと思っている。
 - ・ 女性50歳以上がやや迷惑だと思っているトラブル要因。
- 【③ゴミ捨て】 ※ 一人暮らしタイプ別／性・年代別の詳細データは、結果の詳細（P59）参照
 - ・ “18～29歳≦30歳以上”の傾向を示し、30歳以上が「ゴミ捨て」で迷惑を感じたと思っている。
 - ・ 一人暮らしタイプ別で差が認められない。
- 【④見知らぬ人の出入り】 ※ 一人暮らしタイプ別／性・年代別の詳細データは、結果の詳細（P60）参照
 - ・ 層別差は小さい。
- 【⑤挨拶】 ※ 一人暮らしタイプ別／性・年代別の詳細データは、結果の詳細（P61）参照
 - ・ 「現在一人暮らし」層よりも「今後一人暮らし意向あり」層が、若干気にしている。
- 【⑥子どもの行動やしつけ】 ※ 一人暮らしタイプ別／性・年代別の詳細データは、結果の詳細（P62）参照
 - ・ 「今後一人暮らし意向あり」層は、若干であるが迷惑だと感じた経験をもっている。
- 【⑦ペット】 ※ 一人暮らしタイプ別／性・年代別の詳細データは、結果の詳細（P63）参照
 - ・ 「今後一人暮らし意向あり」層でやや迷惑だと感じている傾向がみられる。
 - ・ 女性50歳以上は「特に行動しなかったが迷惑だと思ったことがある」が20.0%と2割に達しており、迷惑だと感じた人が多い。
- 【⑧駐車・駐輪】 ※ 一人暮らしタイプ別／性・年代別の詳細データは、結果の詳細（P64）参照
 - ・ 「18～29歳 今後一人暮らし意向あり」層と女性50歳以上が、相対的に迷惑だと感じた経験をもっている。
- 【⑨共用部分の使用法】 ※ 一人暮らしタイプ別／性・年代別の詳細データは、結果の詳細（P65）参照
 - ・ 層別差は小さい。
- 【⑩喫煙】 ※ 一人暮らしタイプ別／性・年代別の詳細データは、結果の詳細（P66）参照
 - ・ 層別差は小さい。

(%)

サンプル数		隣人・ご近所 の迷惑行為に 直接注意を した人・こと が近所にある	大家・管理 会社・管理 会社がある など、家や 相談を人へ した管理会 社がある	特に迷惑 だと思った 行動・こと が迷惑だ と感じた	特に迷惑 だと思った 行動・こと が迷惑だ と感じた	覚えて いない
①騒音	2800	11.8	10.1	25.8	35.5	20.0
②臭い	2800	4.0	3.8	9.8	56.9	26.1
③ゴミ捨て	2800	4.1	3.6	15.8	52.3	24.7
④見知らぬ人の出入り	2800	2.6	3.3	7.9	58.8	27.6
⑤挨拶	2800	3.1	2.0	7.3	61.5	26.4
⑥子どもの行動やしつけ	2800	3.9	2.7	12.7	55.1	26.0
⑦ペット	2800	3.4	2.6	11.5	56.6	26.1
⑧駐車・駐輪	2800	4.4	4.8	15.0	51.8	24.6
⑨共用部の使用方法	2800	2.9	3.8	11.1	56.4	26.2
⑩喫煙	2800	3.7	3.1	14.6	53.7	25.3

■ 自宅への来訪日数／家族と会う日数

■ 1ヵ月間に友人・知人/彼女・彼氏が来訪する日数 ※ n=現在一人暮らしをしている（Q12／単一回答）

- 家（部屋）に友人・知人や彼女・彼氏が訪ねてくるのは1週間に1日程度。
- 「0日」が52.8%と半数を超える。「0日～4日くらい計」は8割を超え、一人暮らしの家（部屋）に友人・知人や彼女・彼氏が訪ねてくる日数はそれほど多くない。
- 「0日」が半数を超えたのは男性では30歳以上。女性は年齢が高くなるに伴って「0日」が増える傾向をみせ、40歳以上は「0日」が半数を超える。
※ 性・年代別の詳細データは、結果の詳細（P47）参照

		（%）							平均（日／月）
		0日	1～2日くらい	3～4日くらい	5～9日くらい	10～14日くらい	15～19日くらい	20日以上	
サンプル数									
全 体		1,374	52.8		20.6	9.9	6.3	2.5 0.9	6.6
タ イ プ	【 18～29歳 】 現在一人暮らし	347	40.6	23.1	12.1	10.1	6.1	0.9	6.7
	【 30歳以上 】 現在一人暮らし	1,027	57.0		19.8	9.2	5.1	1.0 1.3	6.6
性 別	男性計	720	58.9		16.5	9.3	5.4	2.1 1.1	7.0
	女性計	654	46.2	25.1	10.6	7.3	2.9	0.8	6.2

■ 年間に家族と会う日数 ※ n=現在一人暮らしをしている（Q13／単一回答）

- 家族と会うのは1ヵ月に2日程度。
- 女性40歳以上は家族と会う日数が多く、子供の家族が近くに住んでいることを窺わせる。
- 男性30歳以上は「0日」が多い。男性30歳以上は“友人・知人、彼女・彼氏が訪問する日数”でも「0日」が多く、“一人の生活を楽しむ or 大切にしている or 孤独を感じている”といった状況を別にして、プライベート空間が確立している。
※ 性・年代別の詳細データは、結果の詳細（P48）参照

		（%）								平均（日／年）
		0日	1～2日くらい	3～4日くらい	5～9日くらい	10～14日くらい	15～29日くらい	30～99日くらい	100日以上	
サンプル数										
全 体		1,374	19.9	12.0	10.1	11.4	16.7	12.8	10.1	24.8
タ イ プ	【 18～29歳 】 現在一人暮らし	347	11.0	10.4	9.5	10.4	22.8	17.3	13.5	23.0
	【 30歳以上 】 現在一人暮らし	1,027	22.9	12.6	10.3	11.7	14.7	11.3	9.0	25.5
性 別	男性計	720	23.6	12.1	13.6	12.1	16.0	9.1	8.3	20.8
	女性計	654	15.7	11.9	6.3	10.6	17.6	16.8	12.1	28.8

■ 冷蔵庫の中にいつも入っている食材・食品とその理由

■ 冷蔵庫にいつも入っている食材・食品 ※ n=現在一人暮らしをしている（Q14／自由回答）

- 定番と思われる「卵」「ヨーグルト」「牛乳」がトップ3で、「卵」「ヨーグルト」「牛乳」は“冷蔵庫内の三種の神器”と言える。
- 男性30歳以上と女性18～29歳は、“外食の多さ or 弁当などのテイクアウトなどの多さ（≒手作り・自炊の少なさ）”を窺わせる。
- 手作り・自炊をしていると思われるのは、女性30歳以上。
※ 性・年代別の詳細データは、結果の詳細（P50）参照

(%)

TOP10	冷蔵庫の中の食材・食品	合計 (n=1374)	男性計 (n=720)	女性計 (n=654)	男性 29歳以下 (n=168)	男性 30歳以上 (n=552)	女性 29歳以下 (n=179)	女性 30歳以上 (n=475)
1	卵	19.6%	11.3%	28.7%	19.6%	8.7%	22.3%	31.2%
2	ヨーグルト	17.4%	12.6%	22.6%	10.7%	13.2%	7.3%	28.4%
3	牛乳	17.0%	13.1%	21.4%	13.7%	12.9%	17.3%	22.9%
4	野菜、玉ねぎ、人参、キャベツ 等	15.9%	10.3%	22.0%	15.5%	8.7%	8.4%	27.2%
5	納豆	10.1%	5.3%	15.4%	8.3%	4.3%	16.2%	15.2%
6	お茶、緑茶、ペットボトルのお茶	9.8%	11.1%	8.4%	17.3%	9.2%	0.6%	11.4%
7	水、ミネラルウォーター、飲料水	9.5%	6.8%	12.5%	11.9%	5.3%	4.5%	15.6%
8	ビール	7.7%	8.9%	6.4%	6.0%	9.8%	1.1%	8.4%
9	マヨネーズ	7.5%	5.4%	9.8%	4.2%	5.8%	2.8%	12.4%
10	チーズ	5.7%	5.0%	6.6%	6.0%	4.7%	6.1%	6.7%

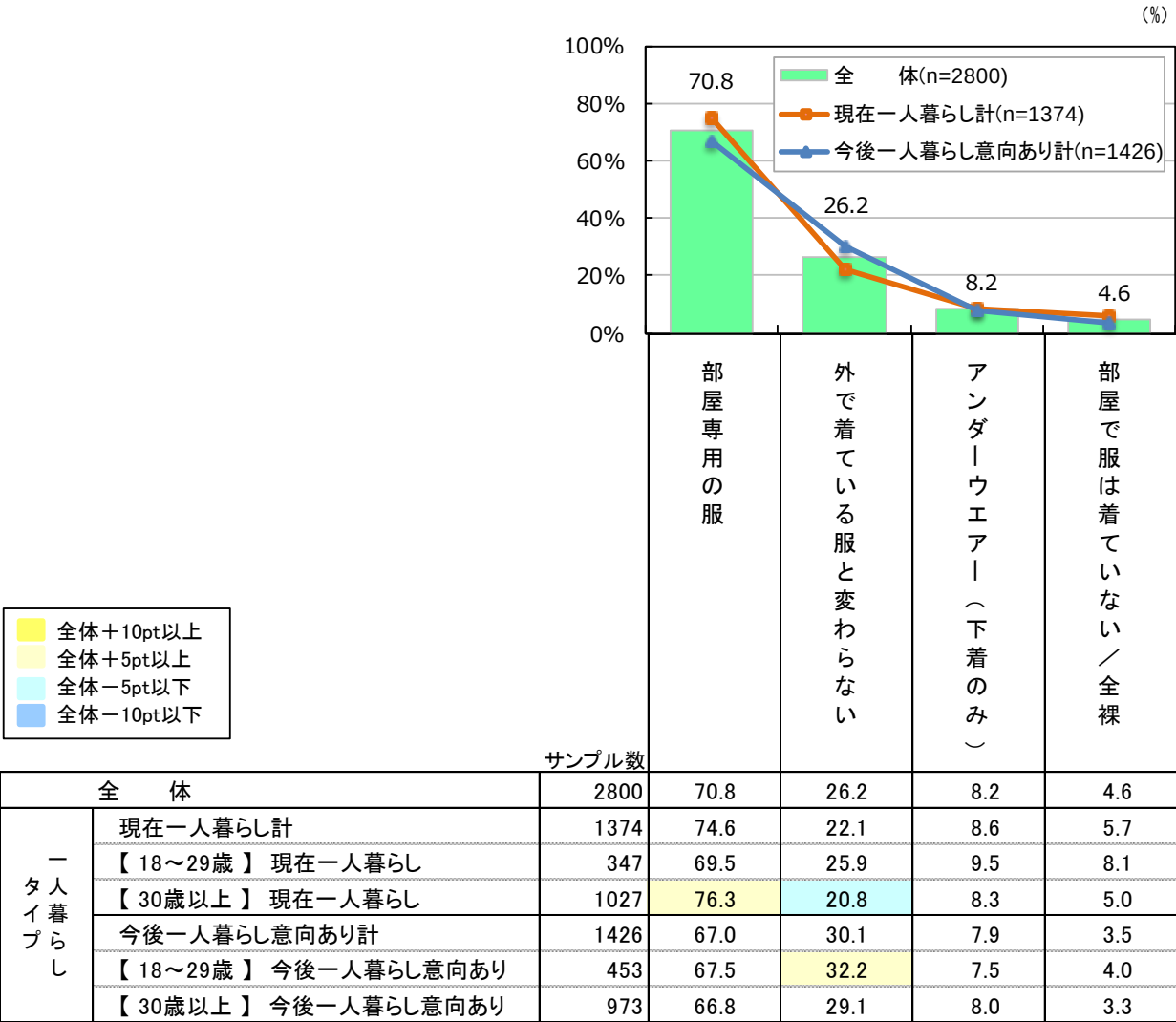
■ 冷蔵庫にいつも入っている食材・食品を切らさない理由 ※ n=現在一人暮らしをしている（Q15／自由回答）

- 「卵」は万能食材・食品。あらゆる食のオケージョンに「卵」が登場する。
- 「納豆」「豆腐」も万能食材・食品的位置づけにある。
- 冷蔵庫から切らさない食材・食品の理由を整理すると、9のキーワードが浮かび上がってきた。
①生存 ②簡便・汎用 ③健康・美容 ④リラックス・ごほうび ⑤お供&スパイス
⑥習慣・常用・常備、買い物対策 ⑦間食・空腹 ⑧節約・倹約 ⑨専門用途
- 「卵」は「⑨専門用途」を除いた各キーワードの中に登場し、幅広い食のオケージョンに対応している。
- 「納豆」「豆腐」についても「卵と同じように、多くのキーワードの中に登場し、必須食材・食品となっている。
- 飲料では、「水」「牛乳」「お茶」が「①生存」を筆頭に必須飲料としての位置を築いている。
- 三種の神器の一つである「ヨーグルト」は、“朝食に欠かせない1品”であるとともに、多くの食のオケージョンに対応する食品として認識されており、必ず冷蔵庫に入っている1品の位置づけを確保している。
※ 詳細データは、結果の詳細（P51-55）参照

■ ルーム・ウェア

■ ルーム・ウェア（Q17／複数回答）

- 「部屋専用の服」が圧倒的に多い。次いで、「外で着ている服と変わらない」が26.2%で続く。
- 一時期話題になっていた“裸族”は4.6%のレベル。
- 「部屋専用の服」で過ごしているのが相対的に多いのは「30歳以上 現在一人暮らし」層。
- 「外で着ている服と変わらない」は、「18～29歳 今後一人暮らし意向あり」層で相対的に多い。
※ 性・年代別の詳細データは、結果の詳細（P67）参照



■ まとめ

※ 現在一人暮らしをしている層と、今後一人暮らしをしたいと思っている層の特徴傾向

- 「今後一人暮らし意向あり」層は部屋探しをする際、「耐震性」「セキュリティ」「医療機関の有無」を重視する。
- 「現在一人暮らし」層は、「自由気ままなところ」を実感し、「孤独を感じることも少ない。こうした意識をより強くもっているのは30歳以上。
- 一方、「今後一人暮らし意向あり」層は、一人暮らしを始めることで“自立心が芽生える”ことを期待している。その反面、「特に病気や体調が悪いとき、落ち込んだときに孤独を感じる」ことを心配している。
- 夢は一人暮らしをしているか否かよりも、性・年齢が影響しており、18～29歳の若い年齢層は男女共通で比較的多くの夢をもっている。特に「仕事や職業に関する夢」は30歳以上を大きく上回る。
- 「今後一人暮らし意向あり」層は、今後一人暮らしを始めるにあたって、「経済面」「空き巣や強盗などの防犯面」に不安を抱いている。
- その一方で、「18～29歳 今後一人暮らし意向あり」層の「一人暮らしに欠かせないツール・グッズ」をみると、一人暮らしになったら色々なことを楽しみたいと思っている様子が窺える。
- 「現在一人暮らし」をしている人の普段の生活マナーは、全般的に30歳以上のほうが守っている。
- 友人・知人、彼女・彼氏が訪ねてくるのは、平均で6.6日／月。家族と会うのは24.8日／年。30歳以上は来訪者の日数と家族と会う日数の両方で「0日」が多く、“一人で過ごす生活習慣”“自分一人の生活空間”が定着・確立している。
- 男性30歳以上と女性18～29歳は冷蔵庫の中の食材・食品の種類が少なく、外食もしくはテイクアウト志向がみられる。それに対して30歳以上は多種の食材・食品を切らさないようにしており、手作り・自炊をしていると思われる。
- 「部屋専用の服」を着ているのは30歳以上で相対的に高い。18～29歳は30歳以上と比べると「外で着ている服と変わらない」が多い。

【一人暮らしに対する意識差】

- 既に一人暮らしをしている「現在一人暮らし」層は、自由な生活を実感し、孤独を感じることもあまりない様子を窺うことができる。
- 一人暮らし経験が長いと思われる30歳以上は、普段の生活マナーを守りながら、自由な生活をより強く認識してる。
- それに対し、「今後一人暮らし意向あり」層は18～29歳を中心に一人暮らしを楽しみにしているが、その一方で未知・未経験からくる不安が同居している。

調 査 結 果 の 詳 細

1. 住まいのタイプ／間取り

Q1	あなたの現在のお住まいのタイプをお教えてください。（単一回答）	全員
----	---------------------------------	----

【時系列比較】

注）2015年-2017年は「現在一人暮らしをしている方」が対象。

今回（2018年）は、

- ① 現在一人暮らしをしている（報告書内表記：現在一人暮らし）
- ② 今後一人暮らしをしたい／予定あり（報告書内表記：今後一人暮らし意向あり）

の2層を対象としており、時系列比較の結果については留意が必要。 ※ 以下同様。

- 今までと対象者層が異なっているにも関わらず、時系列的に大きな変化は認められない。しかし、今回は家族と一緒に住んでいる人が含まれるため、「ワンルーム」「1K」の居住率の構成比が若干低下している。
- 「3LDK以上」居住者が最も多いのは、過去と変わっていない。

【2018年の結果】

- 「18～29歳 現在一人暮らし」層は、「ワンルーム」「1K」といった部屋数の少ない間取りの住居に住んでいる人が多い。
- 「現在一人暮らし」層で「ワンルーム」「1K」といった部屋数の少ない間取りの住居に住んでいる人が多い。
- 「現在一人暮らし」層の中でも、「18～29歳」といった若い年齢層は「ワンルーム、1K」居住率が60.5%と高い。
- 「今後一人暮らし意向あり」層は家族と住んでいることもあってか「3LDK以上」の広い間取りに住んでいる人が多い。「今後一人暮らし意向あり」層の中でも30歳以上の「3LDK以上」居住率は51.2%と半数を超える。
- 今回（2018年）は、「間取りがわからない」の選択肢を加えたが、12.4%と1割を超えた。

			(%)									
			ワン ルーム	1K	1DK	1LDK	2K	2DK	2LDK	3DK	3LDK 以上	間取り がわか らない
サンプル数												
時 系 列	2015年 総計	2,350	12.6	18.3	8.6	7.5	4.3	11.1	8.3	7.3	21.9	
	2016年 総計	2,350	12.6	16.3	8.9	8.5	4.2	10.8	8.9	7.0	22.8	
	2017年 総計	2,350	10.7	17.5	9.3	8.9	4.0	10.9	9.4	6.9	22.2	
	2018年 総計	2,800	8.8	13.2	6.4	8.1	2.6	6.1	7.9	5.9	28.7	12.4
一 人 暮 ら し	現在一人暮らし計	1,374	15.7	25.1	10.3	9.8	3.9	8.2	6.2	3.8	11.2	5.8
	【18～29歳】 現在一人暮らし	347	26.5	34.0	11.2	8.9	1.4	3.5	2.0	8.9		
	【30歳以上】 現在一人暮らし	1,027	12.1	22.1	10.0	10.0	4.7	10.2	7.1	4.7	14.3	4.8
	今後一人暮らし意向あり計	1,426	1.7	6.5	4.0	9.5	8.0	45.5	18.7			
	【18～29歳】 今後一人暮らし意向あり	453	2.4	2.4	8.2	1.8	8.8	7.1	5.3	33.3	31.8	
	【30歳以上】 今後一人暮らし意向あり	973	2.0	1.8	5.8	4.1	10.6	9.2	51.2	12.6		
性 別	男性計	1,400	10.1	13.0	6.6	7.4	2.4	6.9	7.3	6.2	27.5	12.6
	女性計	1,400	7.5	13.4	6.2	8.8	2.9	5.2	8.4	5.6	29.9	12.1
性 年 代 別	男性.18～29歳	400	14.5	13.8	9.0	7.5	1.0	4.3	5.8	3.0	20.5	20.8
	男性.30～39歳	400	11.5	16.8	7.8	6.3	2.3	5.3	7.0	5.3	22.5	15.5
	男性.40～49歳	400	7.3	11.0	5.5	8.8	2.8	10.5	9.3	9.0	29.8	6.3
	男性.50歳以上	200	4.0	8.0	1.5	7.0	4.5	8.5	7.0	9.0	47.0	3.5
	女性.18～29歳	400	11.3	18.3	5.5	9.5	2.3	5.3	4.0	19.0	23.0	
	女性.30～39歳	400	8.3	16.0	6.3	11.3	3.0	6.5	8.0	5.0	24.8	11.0
	女性.40～49歳	400	6.0	10.8	6.5	7.8	2.3	6.8	10.3	5.8	37.5	6.5
	女性.50歳以上	200	1.5	7.0	4.5	5.0	6.0	12.0	10.0	46.5	4.0	
住 居 の タ イ プ	持家	1,393	2.6	2.5	5.9	2.9	7.5	6.0	52.0	17.9		
	賃貸	1,312	14.0	25.6	10.5	10.8	4.5	9.2	8.4	5.9	5.1	5.9
	その他	95	27.4	8.4	6.3	3.2	8.4	6.3	12.6	20.0		

2. 賃貸の家賃

Q2	あなたが現在住んでいる住居の家賃をお教えてください。 (単一回答)	賃貸マンション、賃貸アパート、 賃貸一戸建てにお住まいの方
----	--------------------------------------	----------------------------------

【時系列比較】

- 今までの調査結果と比べると、家族と同居している人の影響からか、「3万円台」「4万円台」「5万円台」の構成比が低下し、代わって「6万円台～10万円以上」の構成比が高くなっている。

【2018年の結果】

- 2018年の家賃の平均は「約6万円」で、「4万～6万円台」の家賃の家に住んでいる人が半数を超える。
「現在一人暮らし計」は部屋数の少ない間取りに住んでいることもあり、平均家賃が相対的に安い。
- 構成比が高い家賃は「4万円台」17.7%、「5万円台」18.5%、「6万円台」18.2%で、「4万～6万円台」の合計は54.4%と半数を超える。
- 平均家賃をみると、「現在一人暮らし」層よりも、「今後一人暮らし意向あり」層のほうが若干高い。
- 「3LDK以上」の居住率が高い「30歳以上 今後一人暮らし意向あり」層の家賃は「10万円以上」が相対的に高く、18.4%と2割近くに達する。

			(%)										平均(万円)
			2万円未満	2万円台	3万円台	4万円台	5万円台	6万円台	7万円台	8万円台	9万円台	10万円以上	
サンプル数													
時系列	2015年 総計	1,541	5.6	6.8	19.5		25.4		23.3		12.3	4.0	0.7
	2016年 総計	1,500	4.0	7.0	22.3		25.1		22.3		11.8	4.3	1.0
	2017年 総計	1,498	4.1	6.3	20.8		24.7		23.2		12.4	4.5	0.9
	2018年 総計	1,312	4.3	4.2	10.4		17.7		18.5		18.2	10.4	6.0
一人暮らし	現在一人暮らし計	1,024	3.2	4.0	10.5		19.5		18.8		11.1	5.4	5.9
	【18～29歳】現在一人暮らし	291	4.1	4.1	13.4		21.6		18.6		19.2	11.3	5.5
	【30歳以上】現在一人暮らし	733	2.9	4.0	9.4		18.7		19.9		18.7	11.1	6.0
	今後一人暮らし意向あり計	288	8.0	4.9	10.1		11.1		14.9		16.0	8.0	6.5
	【18～29歳】今後一人暮らし意向あり	103	4.9	7.8	12.6		8.7		17.5		18.4	6.8	6.2
	【30歳以上】今後一人暮らし意向あり	185	9.7	3.2	8.6		12.4		13.5		14.6	8.6	6.7
性別	男性計	653	3.4	4.7	12.9		16.8		18.5		17.2	10.4	6.0
	女性計	659	5.2	3.6	8.0		18.5		18.5		19.3	10.5	6.1
性年代別	男性 18～29歳	187	2.1	6.4	17.6		17.6		16.6		17.1	9.6	5.7
	男性 30～39歳	208	3.4	4.3	10.6		16.8		19.2		17.3	11.5	6.0
	男性 40～49歳	188	5.3	4.3	10.1		17.0		21.3		18.1	6.9	6.0
	男性 50歳以上	70	1.4	2.9	14.3		14.3		14.3		18.6	10.0	6.4
	女性 18～29歳	207	6.3	3.9	9.2		18.8		19.8		20.8	10.6	5.7
	女性 30～39歳	204	3.9	2.9	5.9		19.6		20.1		19.1	8.8	6.3
	女性 40～49歳	182	3.8	1.6	8.2		17.6		19.2		20.3	10.4	6.4
	女性 50歳以上	66	9.1		10.6		10.6		7.6		12.1	15.2	5.9

3. 部屋探しの際に「建物」で重視するポイント

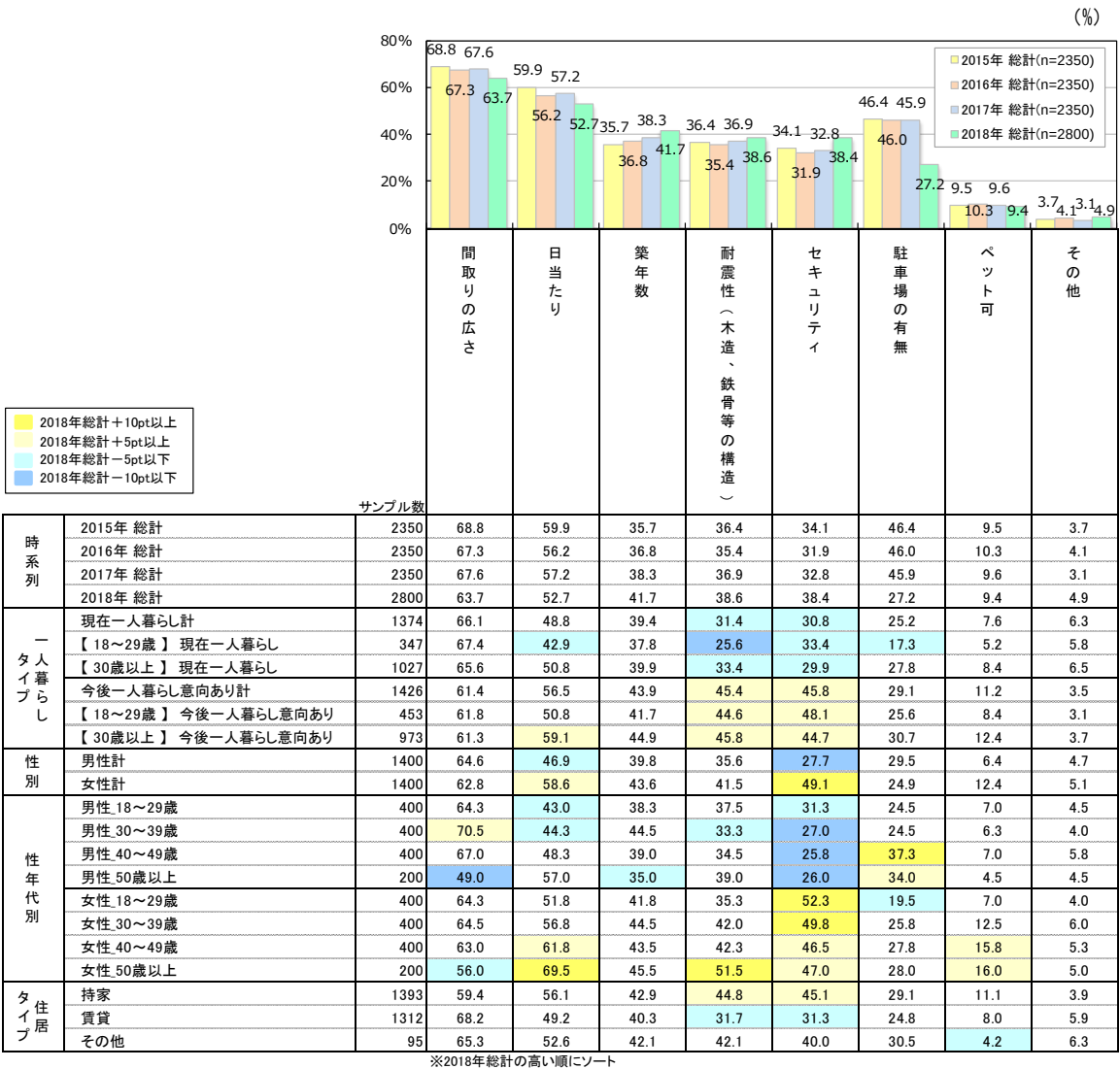
Q3	一人暮らしの部屋探しをする場合、家賃以外に「建物」について重視するポイントをお教えてください。現在ご家族と暮らしている方は、一人暮らしをすることをイメージしてお答えください。（複数回答）	全員
----	---	----

【時系列比較】

- 2018年はそれまでの調査結果と比べ、「セキュリティ」の重視意識が高まったのに対し、「駐車場の有無」は大きく低下し、車離れを象徴している。

【2018年の結果】

- 「今後一人暮らし意向あり」層は、「現在一人暮らし」層よりも、「耐震性」と「セキュリティ」の重視意識が高い。
- 最も重視しているのは「間取り」63.7%、次いで「日当たり」52.7%、「築年数」41.7%と続くが、「ペット可」以外はいずれも27%を超えており、重視するポイントは幅広い。
- 「今後一人暮らし意向あり」層は年齢に関わらず、「耐震性」と「セキュリティ」を重視している。
- 「セキュリティ」は、各年代を通じて男性よりも女性の重視意識が高い。
- 女性は男性と比べ、「セキュリティ」以外でも「日当たり」の重視意識が高い。
- 女性の中でも、「日当たり」は50歳以上、「セキュリティ」は18～39歳で特に高い。女性50歳以上は「耐震性」の重視意識も高い。
- 男性の40歳以上は「駐車場の有無」を相対的に重視する傾向をみせる。



4. 部屋探しの際に「環境」で重視するポイント

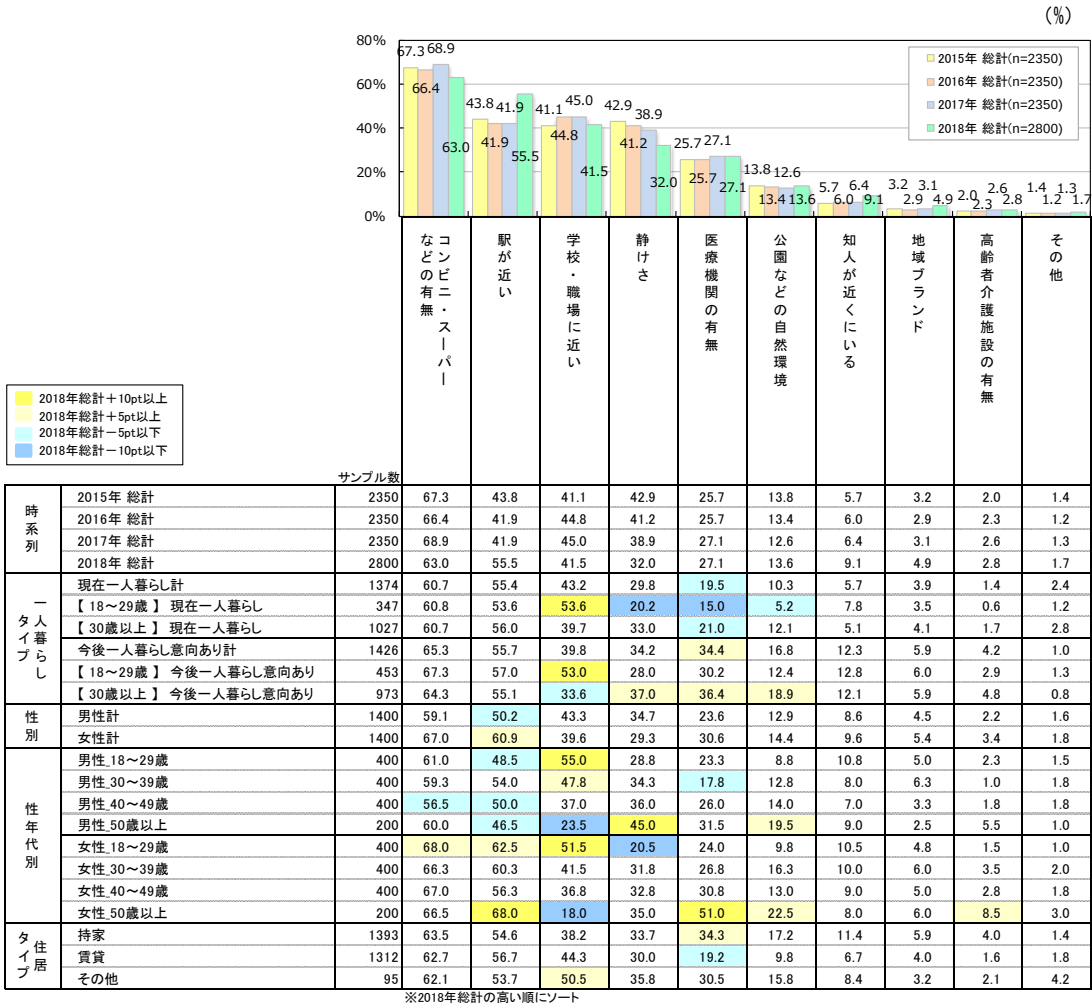
Q4	一人暮らしの部屋探しをする場合、家賃以外に「環境」について、重視するポイントをお教えてください。現在ご家族と暮らしている方は、一人暮らしをすることをイメージしてお答えください。（複数回答）	全員
----	--	----

【時系列比較】

- 2018年はそれまでの調査結果と比べ、「駅が近い」をより重視する傾向がみられる。
- 反対に「コンビニ・スーパーなどの有無」「静けさ」に対する重視意識は若干低下している。
- 但し、重視する上位要素は変わっておらず、重視意識そのものは大きな変化をみせていない。

【2018年の結果】

- 物件探しのキーワードは、“買い物の利便性”と“距離の利便性（駅、学校・職場）”。
- 「今後一人暮らし意向あり」層は、「医療機関の有無」を重視している。
- 「地域ブランド」は、テレビなどメディアで人気ランキングを取り上げる割には一桁台の重視意識にとどまり、ブランドよりも生活における利便性のほうを重視している。
- 最も重視しているのは「コンビニ・スーパーなどの有無」63.0%、次いで「駅が近い」55.5%、「学校・職場に近い」41.5%が続き、“〇〇がある・〇〇に近い”が物件探しのキーワードになっている。
- 一方「地域ブランド」は3.2%にとどまり、重視している人は少ない。
- 「医療機関の有無」は、「現在一人暮らし計」が19.5%であるのに対し、「今後一人暮らし意向あり計」は34.4%と14.9ポイント高い。
- 「コンビニ・スーパーなどの有無」と「駅が近い」は、一人暮らしタイプ別の層別差が小さく、特徴的な傾向差は認められない。
- 「学校・職場に近い」は、一人暮らしの有無に関係なく18～29歳が重視する要素。性・年齢別でみても、「学校・職場に近い」は18～29歳の男女が重視している。「静けさ」「公園などの自然環境」は男女共通で、年代が高くなるに伴って重視意識も高くなる傾向を示す。



5. 部屋探しの際に重視する「部屋の設備」

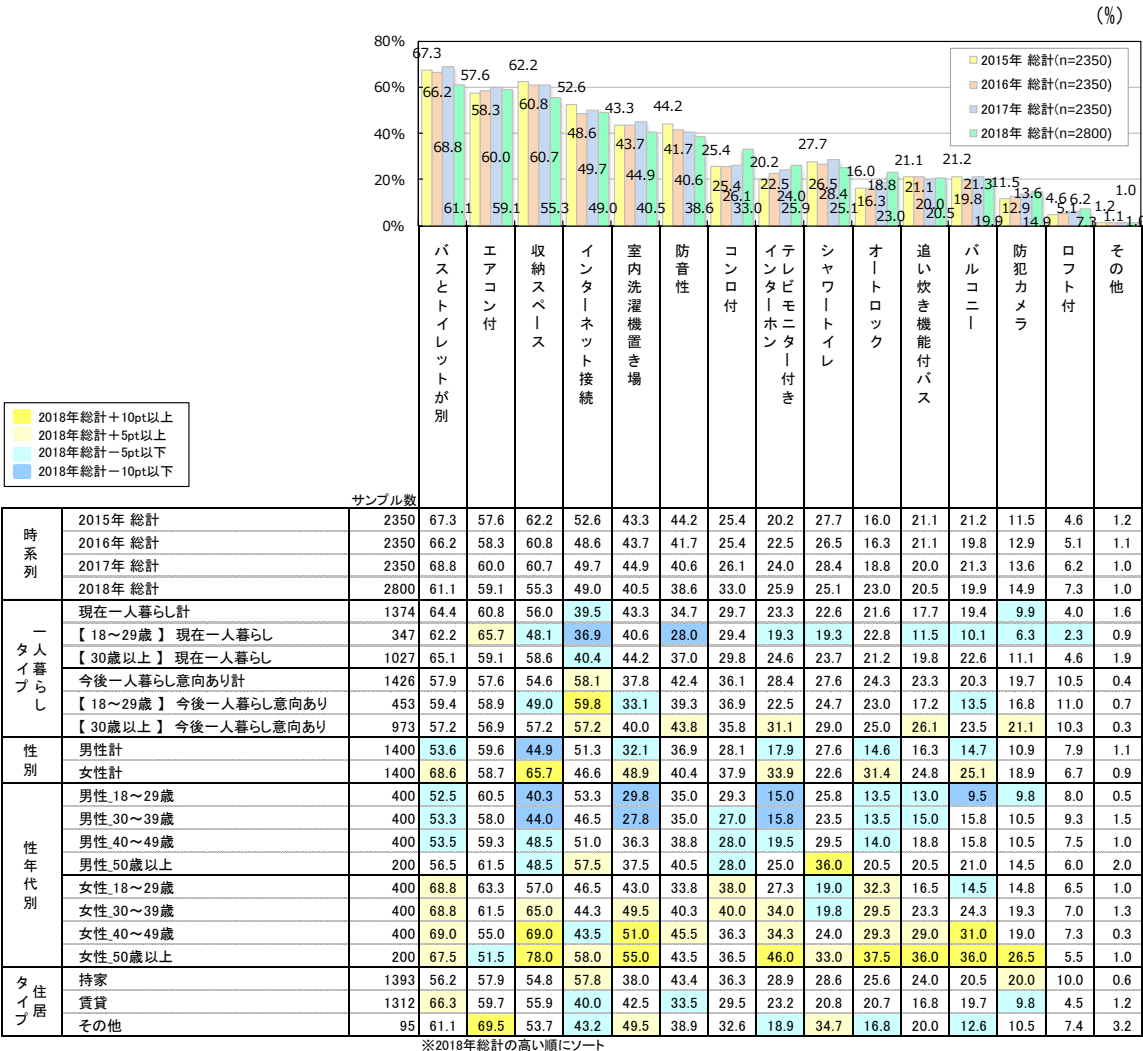
Q5	一人暮らしの部屋探しをする場合、重視する「部屋の設備」をお教えてください。 現在ご家族と暮らしている方は、一人暮らしをすることをイメージしてお答えください。（複数回答）	全員
----	---	----

【時系列比較】

- 2018年はそれまでの調査結果と特徴的な変化は認められない。
- そうした中で、「コンロ付」「オートロック」の重視意識が若干高くなっている。
- 最も重視しているのは「バスとトイレが別」で、過去調査から一貫している。

【2018年の結果】

- 「今後一人暮らし意向あり」層は「インターネット接続」をより重視している。
- 「現在一人暮らし」層が「今後一人暮らし意向あり」層よりも重視してるのは「バスとトイレが別」。
- 最も重視しているのは「バスとトイレが別」61.1%。次いで「エアコン付」59.1%、「収納スペース」55.3%が5割を超える形で続いている。
- 「インターネット接続」は、「現在一人暮らし計」が39.5%であるのに対し、「今後一人暮らし意向あり計」は58.1%と、18.6ポイント上回る。
- 1位の「バスとトイレが別」は、「現在一人暮らし計」が「今後一人暮らし予定あり計」を6.5ポイント上回り、経験に基づいた重視ポイントだと看取できる。
- 女性は男性と比べ、「バスとトイレが別」「収納スペース」「室内洗濯機置き場」「テレビモニター付きインターホン」「オートロック」「バルコニー」をより重視する傾向を見せ、“女性は実生活をイメージしている”とともに、防犯意識の高さを感じさせる。



※2018年総計の高い順にソート

6. 一人暮らしの「自由」と「孤独」

Q6	一人暮らしのメリット・デメリットについてお伺いします。下記に挙げた2項目について、ご自分のお考えに最も近いものを、それぞれ一つだけお選びください。現在ご家族と暮らしている方は、今後一人暮らしを始めたときのことをイメージしてお答えください。（単一回答）	全員
----	---	----

■ 一人暮らしは、孤独を感じるよりも、自由な生活を楽しむ気持ち強い。

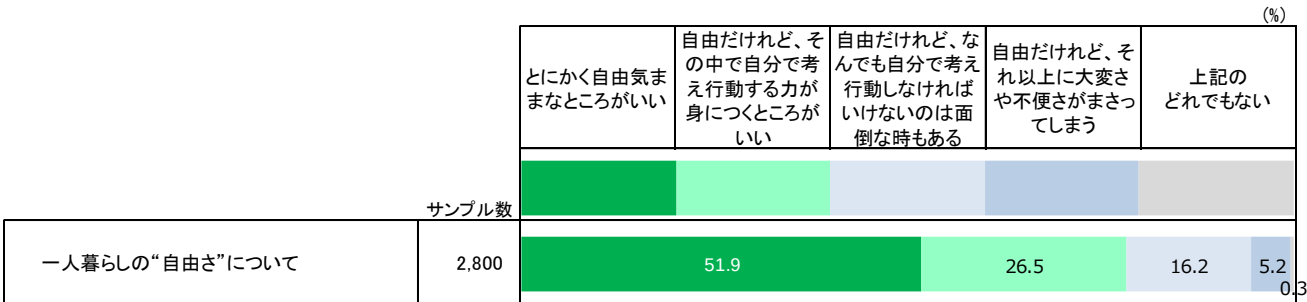
【一人暮らしの“自由さ”について】

- 「とにかく自由気ままなところがいい」が51.9%で半数を超え、「自由だけれど、その中で自分で考え行動する力が身につくところがいい」が26.5%で続いており、自由であること自体を楽しむ意識が垣間みられる。

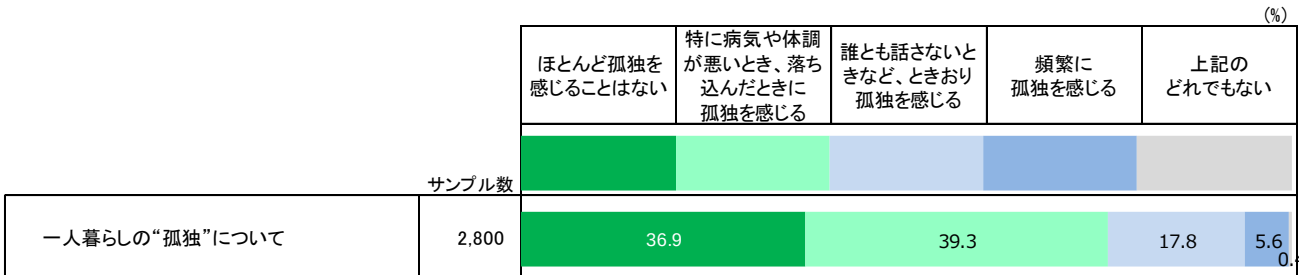
【一人暮らしの“孤独”について】

- 「ほとんど孤独を感じることはない」が36.9%、「特に病気や体調が悪いとき、落ち込んだときに孤独を感じる」が39.3%で、この2つを合算すると76.2%にも達し、基本的に孤独を感じている人はそれほど多くなく、上記の“自由さ”と連動した結果をみせる。
※ 但し、「特に病気や体調が悪いとき、落ち込んだときに孤独を感じる」39.3%、「誰とも話さないときなど、ときおり孤独を感じる」17.8%、「頻繁に孤独を感じる」5.6%の合算値は62.7%に達する。

一人暮らしの“自由さ”について



一人暮らしの“孤独”について



6-1. 一人暮らしの「自由」と「孤独」 《 一人暮らしの自由 》

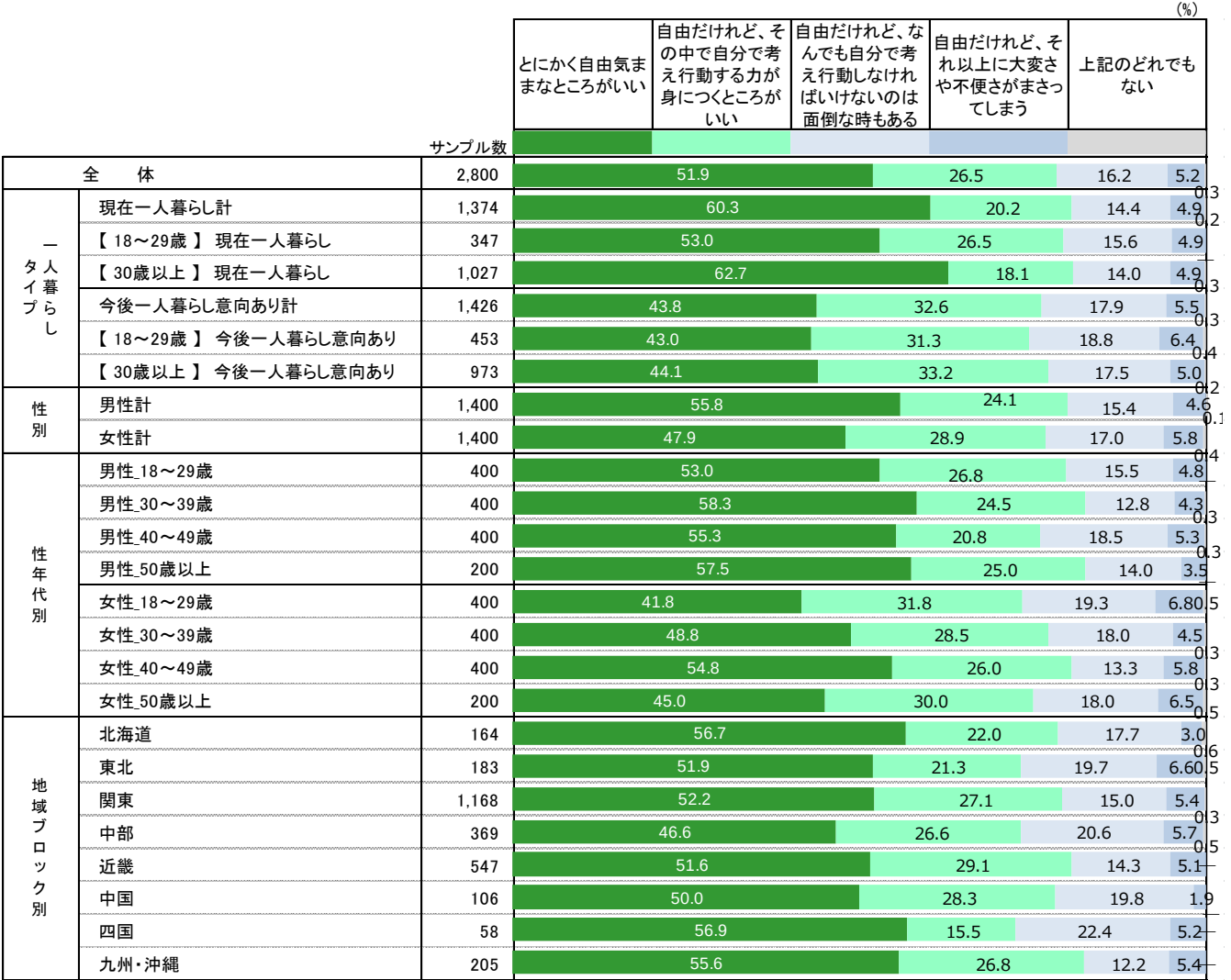
Q6	一人暮らしのメリット・デメリットについてお伺いします。下記に挙げた2項目について、ご自分のお考えに最も近いものを、それぞれ一つだけお選びください。現在ご家族と暮らしている方は、今後一人暮らしを始めたときのことをイメージしてお答えください。（各単一回答）	全員
----	--	----

Q6_1	一人暮らしの“自由さ”について（単一回答）
------	-----------------------

- 「現在一人暮らし」層は、“自由であること”を楽しんでいる。
- 「今後一人暮らし意向あり」層は、自立意識が高くなることをイメージしている。
- 「とにかく自由気ままなところがいい」は、「30歳以上 現在一人暮らし」層が62.7%と高く、全体ベースを10.8ポイント上回る。

● 反対に、年齢に関わらず「今後一人暮らし意向あり」層は、「とにかく自由気ままなところがいい」は43.8%にとどまり、「現在一人暮らし」層を16.5ポイント下回る。

● 「今後一人暮らし意向あり」層は、「自由だけれど、その中で自分で考え行動する力が身につくところがいい」のスコアが高く、自立意識の高まりをイメージしている。

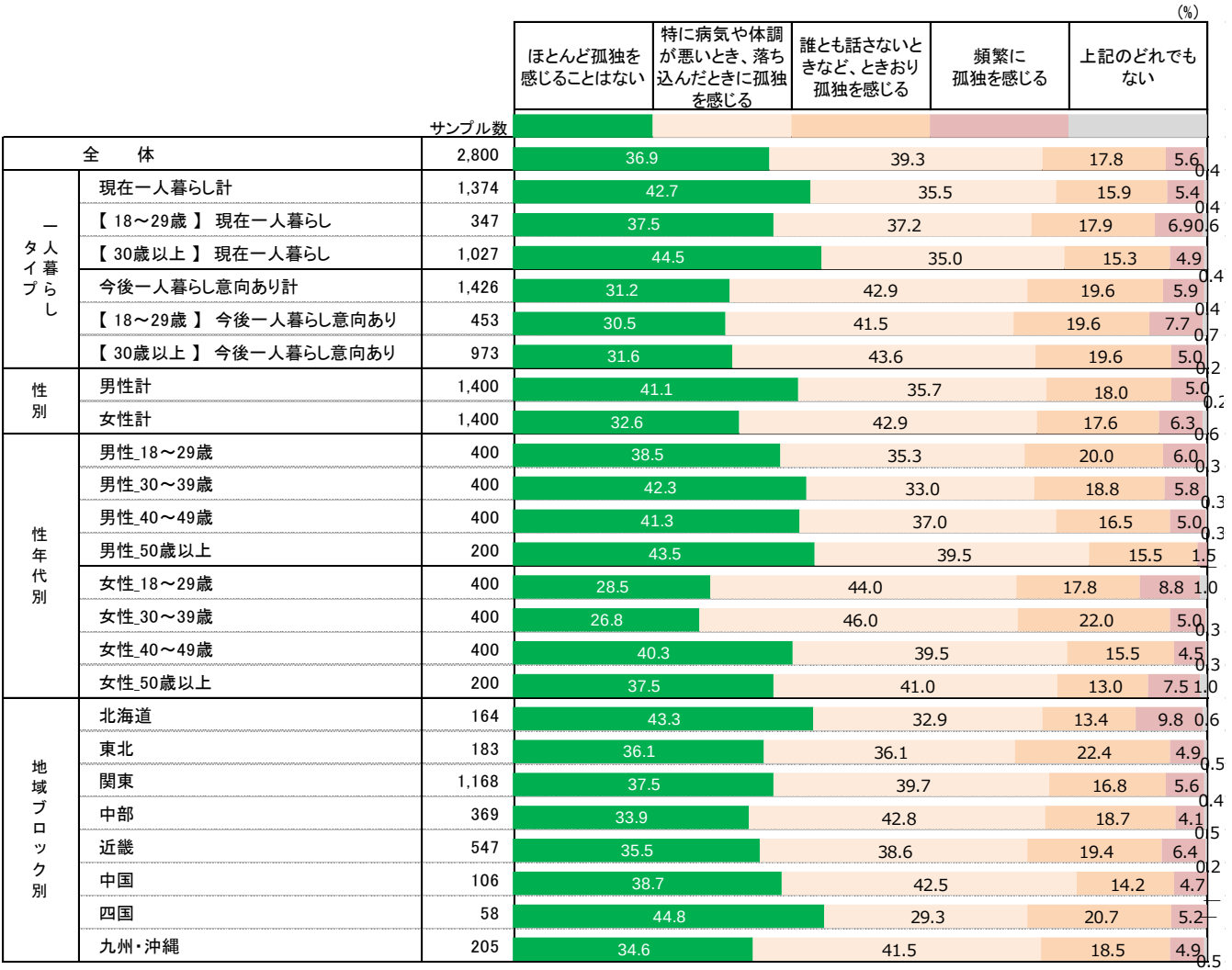


6-2. 一人暮らしの「自由」と「孤独」 《 一人暮らしの孤独 》

Q6	一人暮らしのメリット・デメリットについてお伺いします。下記に挙げた2項目について、ご自分のお考えに最も近いものを、それぞれ一つだけお選びください。現在ご家族と暮らしている方は、今後一人暮らしを始めたときのことをイメージしてお答えください。（各単一回答）	全員
----	--	----

Q6_2	一人暮らしの”孤独”について（単一回答）
------	----------------------

- 「現在一人暮らし」層は、「とにかく自由気ままなところがいい」と、自由さを実感していたが、「ほとんど孤独を感じることはない」の意識も高く、今の生活を楽しんでいる。
- 「今後一人暮らし意向あり」層は、“病気や体調が悪いとき、落ち込んだとき”に孤独を感じると思っている。
- 「ほとんど孤独を感じることはない」は、“現在一人暮らし>今後一人暮らし意向あり”の傾向を示す。「現在一人暮らし」層の中でも「30歳以上 現在一人暮らし」層は44.5%と高く、全体ベースを7.6ポイント上回る。
- 反対に、「今後一人暮らし意向あり」層の「ほとんど孤独を感じることはない」は31.2%と低く、「現在一人暮らし」層を11.5ポイント下回る。
- 「今後一人暮らし意向あり計」の「特に病気や体調が悪いとき、落ち込んだときに孤独を感じる」は42.9%と高い。
- 「特に病気や体調が悪いとき、落ち込んだときに孤独を感じる」は女性30代で相対的に高く、男性30代で相対的に低いといった結果を示し、同じ30代でも男女で異なった認識をみせる。



6-3. 一人暮らしの「自由」と「孤独」
《 「現在一人暮らし」層と、「今後一人暮らし意向あり」層の比較 》

Q6	一人暮らしのメリット・デメリットについてお伺いします。下記に挙げた2項目について、ご自分のお考えに最も近いものを、それぞれ一つだけお選びください。現在ご家族と暮らしている方は、今後一人暮らしを始めたときのことをイメージしてお答えください。（各単一回答）	全員
----	--	----

- 「現在一人暮らし」層と「今後一人暮らし意向あり」層で、“一人暮らしにおける自由と孤独”に対する意識でギャップがみられる。
- 「現在一人暮らしをしている」層のほうが“自由である生活を実感”し、あまり孤独を感じていない様子を窺うことができる。
- それに対し「今後一人暮らし意向あり」層は、“制約のある自由”を意識するとともに、“孤独感じる可能性”を想定している。

◆ 「現在一人暮らし」層と、「今後一人暮らし意向あり」層で差が見られた回答

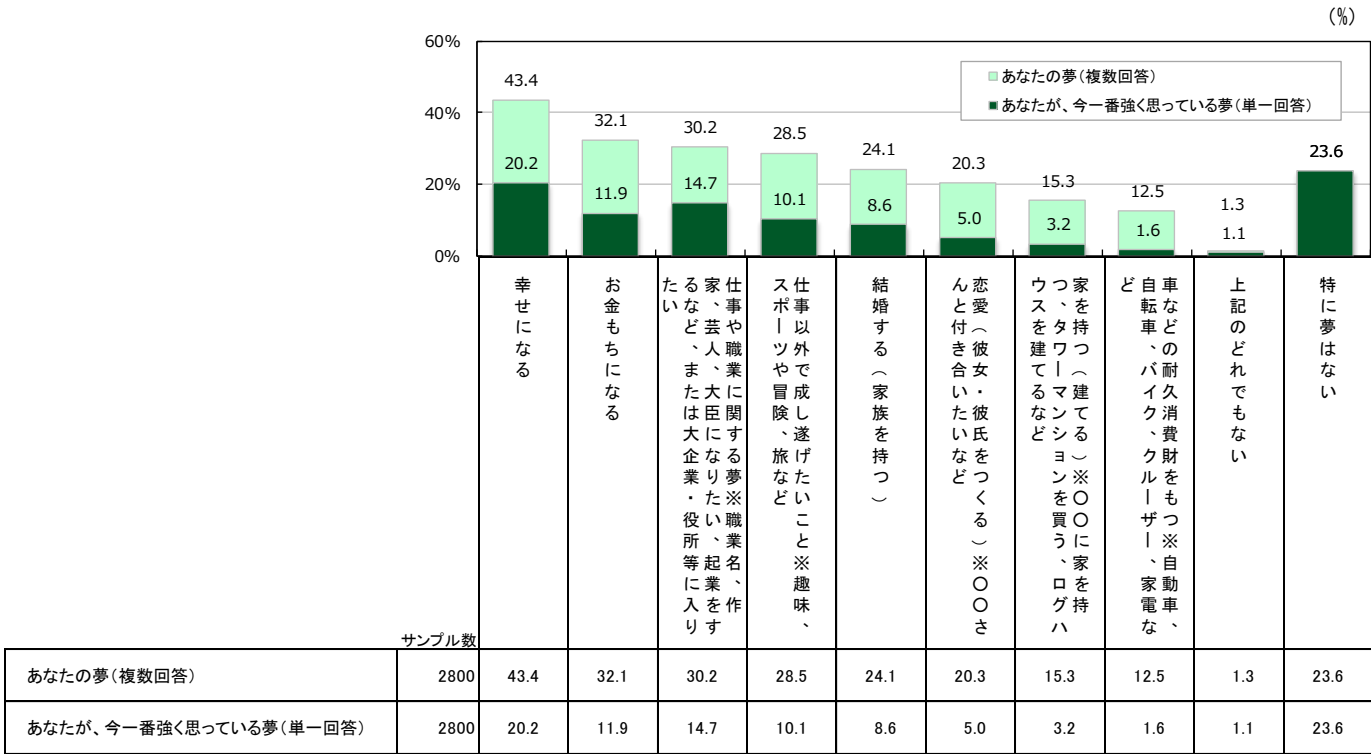
	現在一人暮らし	今後一人暮らし意向あり
【 自由さ 】		
・ とにかく自由きままなところがいい	60.3%（+16.5）	43.8%
・ 自由だけれど、その中で自分で考え行動する力が身につくところがいい	20.2%	32.6%（+12.4）
・ 自由だけれど、なんでも自分で考え行動しなければいけないのは面倒な時もある	14.4%	17.9%（+3.5）
・ 自由だけれど、それ以上に大変さや不便がまさってしまう	14.4%	17.9%（+3.5）
【 孤独さ 】		
・ ほとんど孤独を感じることはない	42.7%（+11.5）	31.2%
・ 特に病気や体調が悪いとき、落ち込んだときに孤独を感じる	35.5%	42.9%（+7.4）
・ 誰とも話さないときなど、ときおり孤独を感じる	15.9%	19.6%（+3.7）
・ 頻繁に孤独を感じる	5.4%	5.9%（+0.5）

※ 「+スコア」は、「現在一人暮らし」と「今後一人暮らし意向あり」の差

7. あなたの夢

Q7	あなたは夢を持っていますか。それはどんな夢ですか。あなたが持っている夢の中で、今一番強く思っている夢についてもお教えてください。 (複数回答→単一回答)	全員
----	---	----

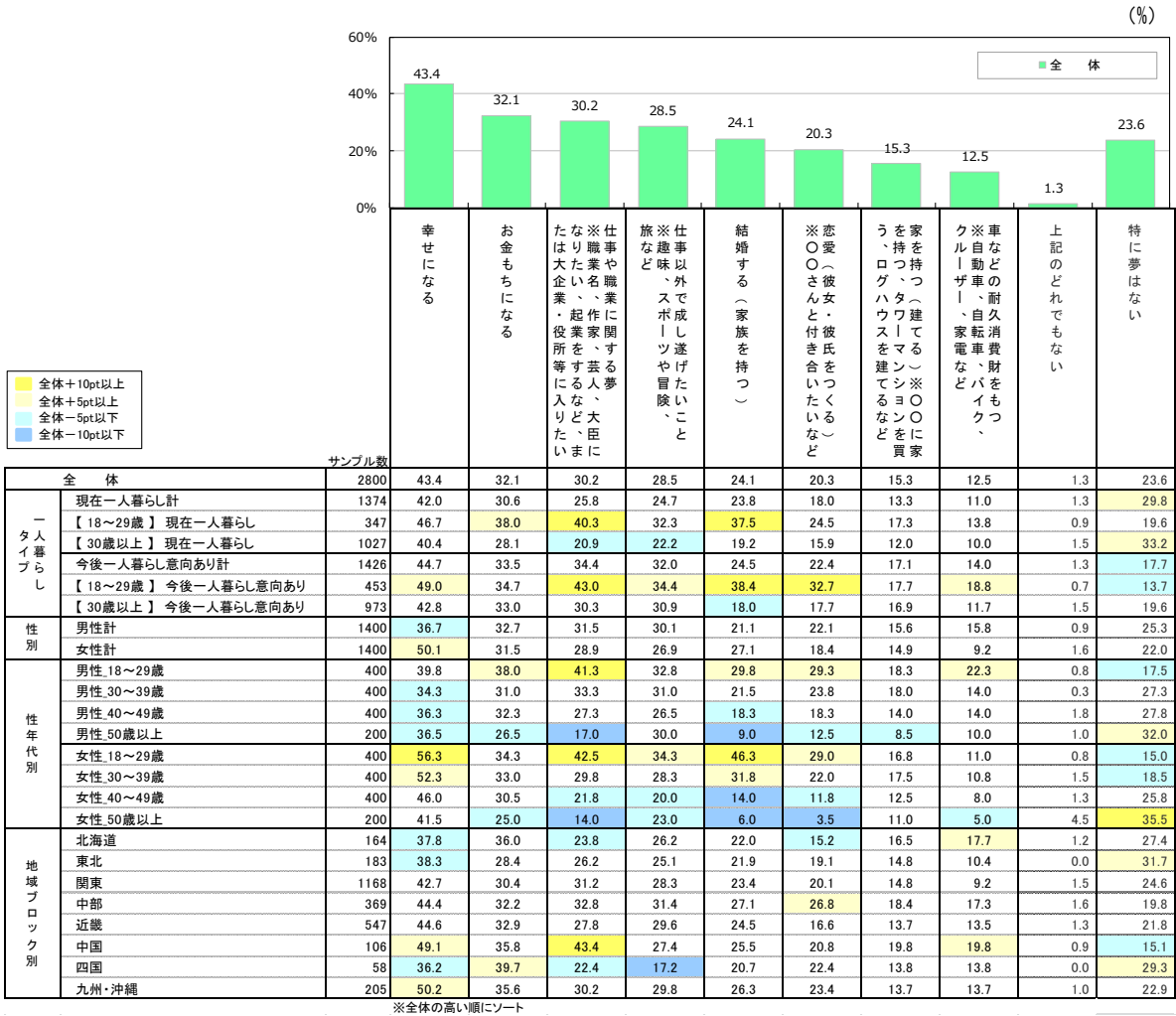
- 複数回答（複数回答）で見る夢のランキングは、1位「幸せになる」43.4%、2位「お金もちになる」32.1%、3位「仕事や職業に関する夢」30.2%がトップ3であるとともに、3割を超える。
- 夢を持っていない人は23.6%と、2割強。
- 単一回答（単一回答）結果を見ても、トップ3は同じであるが、「仕事や職業に関する夢」が2位で、「お金もちになる」が3位と、順位が入れ替わる。



7-1. あなたの夢 《 複数回答 》

Q7	あなたは夢を持っていますか。それはどんな夢ですか。あなたが持っている夢の中で、今一番強く思っている夢についてもお教えてください。 (複数回答→単一回答)	全員
Q7_1	あなたの夢（複数回答）	

- 夢は性・年代を反映した結果を示す。
 - 多くの夢をもっているのは女性18～29歳。
 - 「女性18～29歳」が全体ベースを5ポイント以上上回った夢は、「幸せになる」「仕事や職業に関する夢」「仕事以外で成し遂げたいこと」「結婚する（家族を持つ）」「恋愛」の5つ。
 - 1位の「幸せになる」は、「18～29歳 今後一人暮らし意向あり」層で高い。性別では「女性」が相対的に高い。女性の中でも18～39歳の比較的若い年齢層は「幸せになる」夢をもっている。地域ブロック別では、「中国、九州・沖縄」地域で相対的に高い。
 - 2位の「お金もちになる」は、「18～29歳 現在一人暮らし」層で高く、性・年代別では「男性18～29歳」で相対的に高い。地域ブロック別では「四国」で相対的に高い。
 - 3位の「仕事や職業に関する夢」は、男女とも年齢が低くなるに伴ってスコアが高くなる傾向を示し、「仕事や職業に関する夢」をもっているのは、一人暮らしや性別に関係なく「18～29歳」で高い。
 - 「結婚する（家族を持つ）」は、「女性18～29歳」で高い夢。
 - 比較的多くの夢をもっているのは、男女共通で18～29歳の若い年齢層。
 - 「特に夢はない」のスコアは、年齢と比例して高くなる傾向を示し、50歳以上の男女のスコアは30%を超える、
- 【その他で挙がった主な夢】
- ピアニスト、卓球選手、ペットと暮らす、猫を飼う、海外移住、健康、子供の成長、老後の安心、安楽死、無事に死ぬ 等

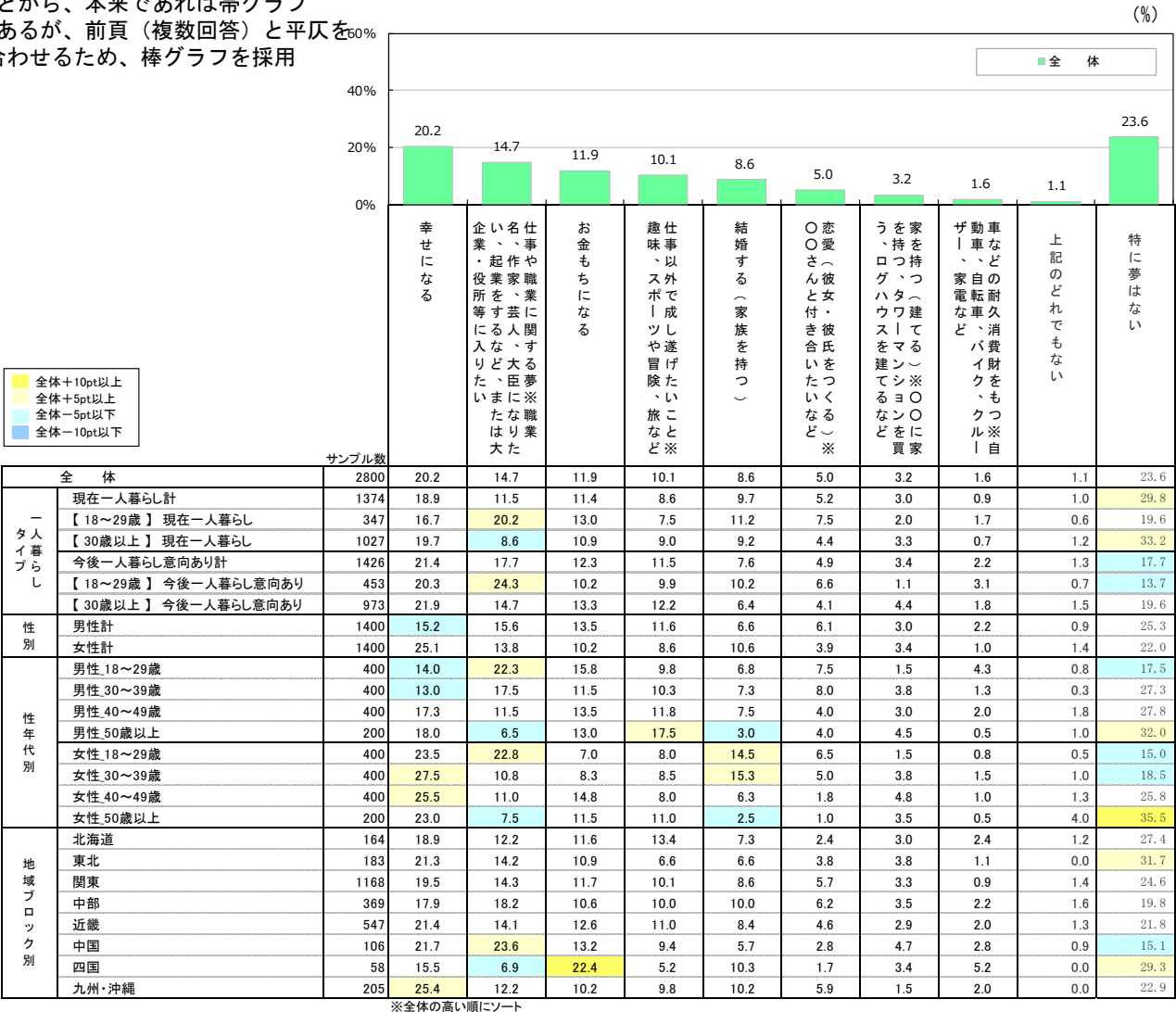


7-2. あなたの夢 《 単一回答 》

Q7	あなたは夢を持っていますか。それはどんな夢ですか。あなたが持っている夢の中で、今一番強く思っている夢についても教えてください。 (複数回答→単一回答)	全員
Q7_2	今一番強く思っている夢（単一回答）	

- 一番強く思っている夢は、一人暮らしの有無よりも、性・年代が影響している。
- 1位の「幸せになる」は「女性30・40代」で、2位の「仕事や職業に関する夢」は、男女を通じて18～29歳の若い年齢層が抱いている夢。
- 1位の「幸せになる」は、「女性30・40代」で相対的に高い。地域ブロック別では、「九州・沖縄」地域で相対的に高い。
- 2位の「仕事や職業に関する夢」は、男女の18～29歳で相対的に高く、前述した複数回答結果と同じ結果を示している。その反対に50歳以上になると、「仕事や職業に関する夢」は男女とも7%前後で推移しており、年代差が顕著に現れている。
- 3位の「お金もちになる」は、性・年代差が小さい。地域ブロック別でみると、「四国」が22.4%と突出して高くなっている。

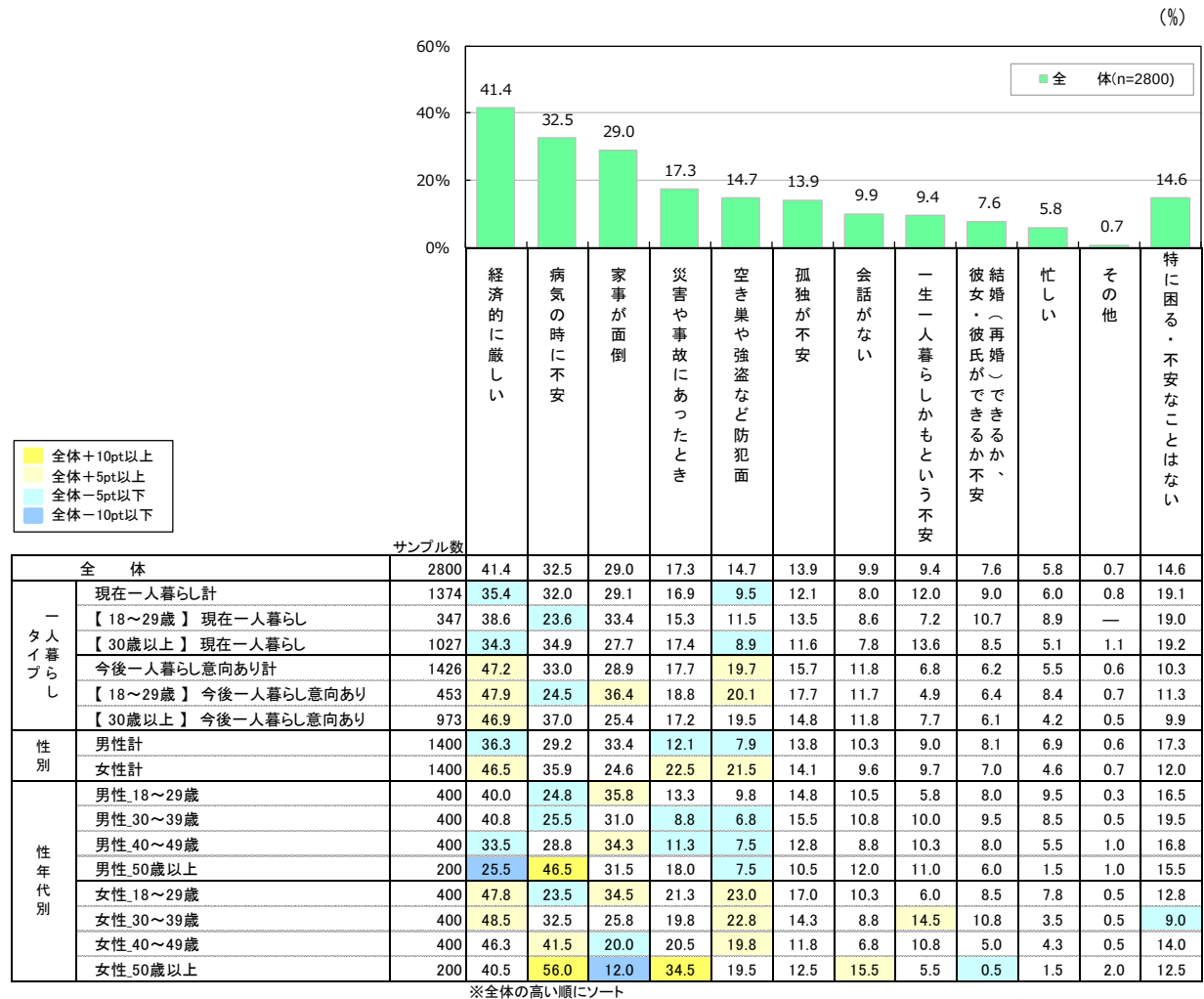
※ 回答形式が単一回答（単一回答）であることから、本来であれば帯グラフであるが、前頁（複数回答）と平仄を合わせるため、棒グラフを採用



8. 一人暮らしで困ることや不安内容

Q8	あなたが一人暮らしをしていて困ること、不安に思うことはどんなことですか。 一人暮らしでない場合は、一人暮らしをする場合を想像してお答えください。 主な困る・不安に思うことを3つまでお選びください。（複数回答）	全員
----	--	----

- 一人暮らしで困ること・不安なことのトップ3は、「経済的に厳しい」「病気の時に不安」「家事が面倒」。
- 「今後一人暮らし意向あり」層は「現在一人暮らし」層と比べ、「経済的に厳しい」により不安を感じているが、「経済的に厳しい」以外に「空き巣や強盗などの防犯面」にも不安を感じている。
- 18～49歳の幅広い年齢の女性も「空き巣や強盗などの防犯面」に不安を感じている。
- 一人暮らしで困ることや不安内容は、
1位. 経済的に厳しい：41.4%
2位. 病気の時に不安：32.5%
3位. 家事が面倒：29.0%
がトップ3を構成する。
- トップ3の内、「経済的に厳しい」と「家事が面倒」は「18～29歳 今後一人暮らし意向あり」層で相対的に高い。
- 1位の「経済的に厳しい」は「今後一人暮らし意向あり」層で相対的に高い。「今後一人暮らし意向あり」層は「空き巣や強盗など防犯面」に対しても、「現在一人暮らし」層より不安を感じている。
- 2位の「病気の時に不安」は、一人暮らしをしているか否かに関わらず「18～29歳」で低く、若い年齢層は病気に対する不安意識が希薄。「病気の時に不安」な気持ちを抱いているのは、男女ともに50歳以上。
- 3位の「家事が面倒」は女性40歳以上で低く、男女の18～29歳と男性40代で相対的に高い。
- また、「空き巣や強盗など防犯面」に不安を感じているのは女性18～49歳。
- 【その他で挙げた主な不安内容】
- 母親、近所づきあい、孤独死、死んだあと、老後、虫退治、力仕事 等



9. 一人暮らしに欠かせないツール・グッズ

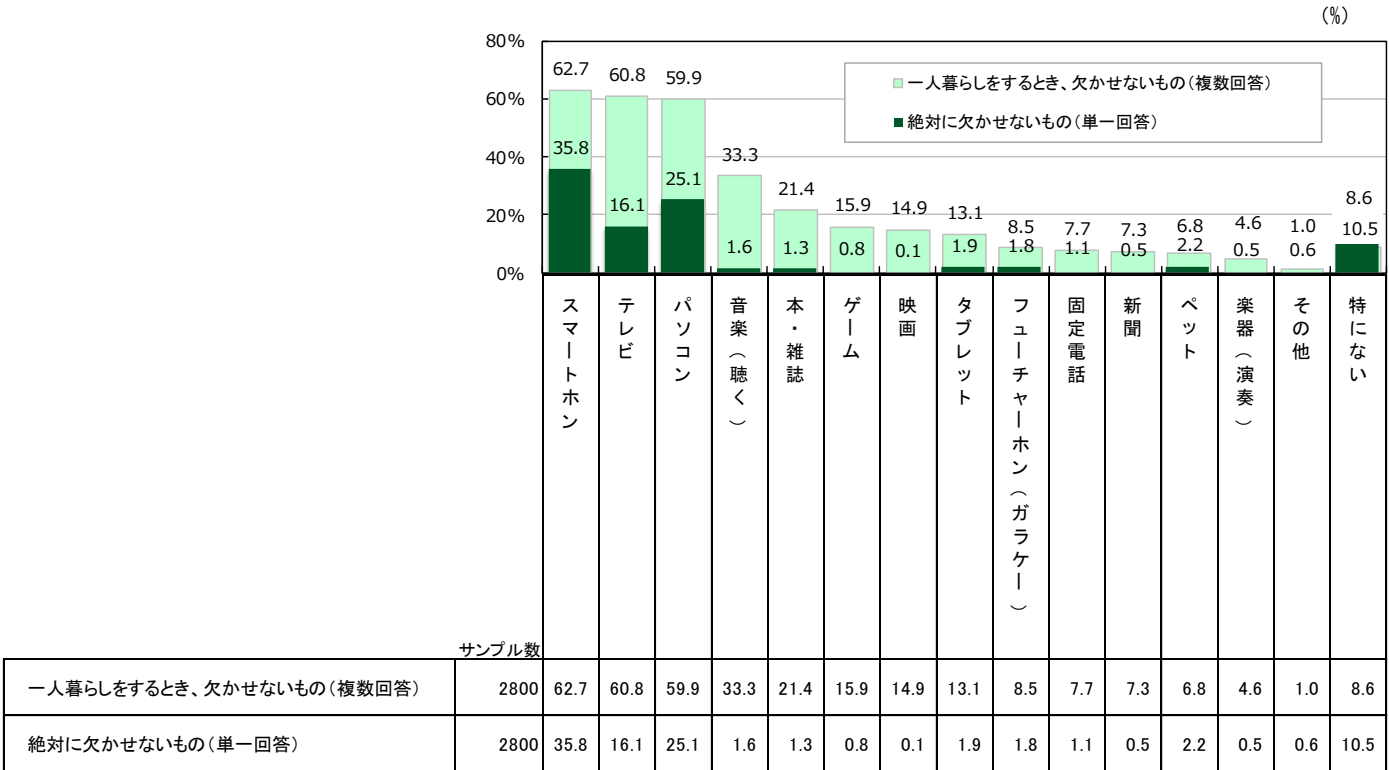
Q9	一人暮らしをするとき、欠かせないのは何でしょうか。下記に挙げた中からあてはまるものを全てお選びください。お選びいただいた中から、絶対に欠かせないものを一つだけお選びください。現在ご家族と住んでいらっしゃる方は、一人暮らしすることをイメージしてお答えください。（複数回答→単一回答）	全員
----	--	----

- 「スマートホン」「テレビ」「パソコン」が一人暮らしにおける三種の神器。
- 特に「スマートホン」の必要性認識が高い。

- 複数回答で見ると、「スマートホン」「テレビ」「パソコン」が半数を超えるが、単一回答では「スマートホン」が突出して高い。
- 複数回答では2位に「テレビ」がランクインしていたが、単一回答では「パソコン」が25.1%で2位となり、「テレビ」は16.1%で3位。

【その他で挙げた主なツール・グッズ】

- お金、DVDデッキ／DVDプレーヤー、ブルーレイレコーダー、ラジオ、Wi-Fi、アニメ、インターネット、エアコン、今までのコレクション、車、自転車、趣味、友人、図書館、生活家電、冷蔵庫



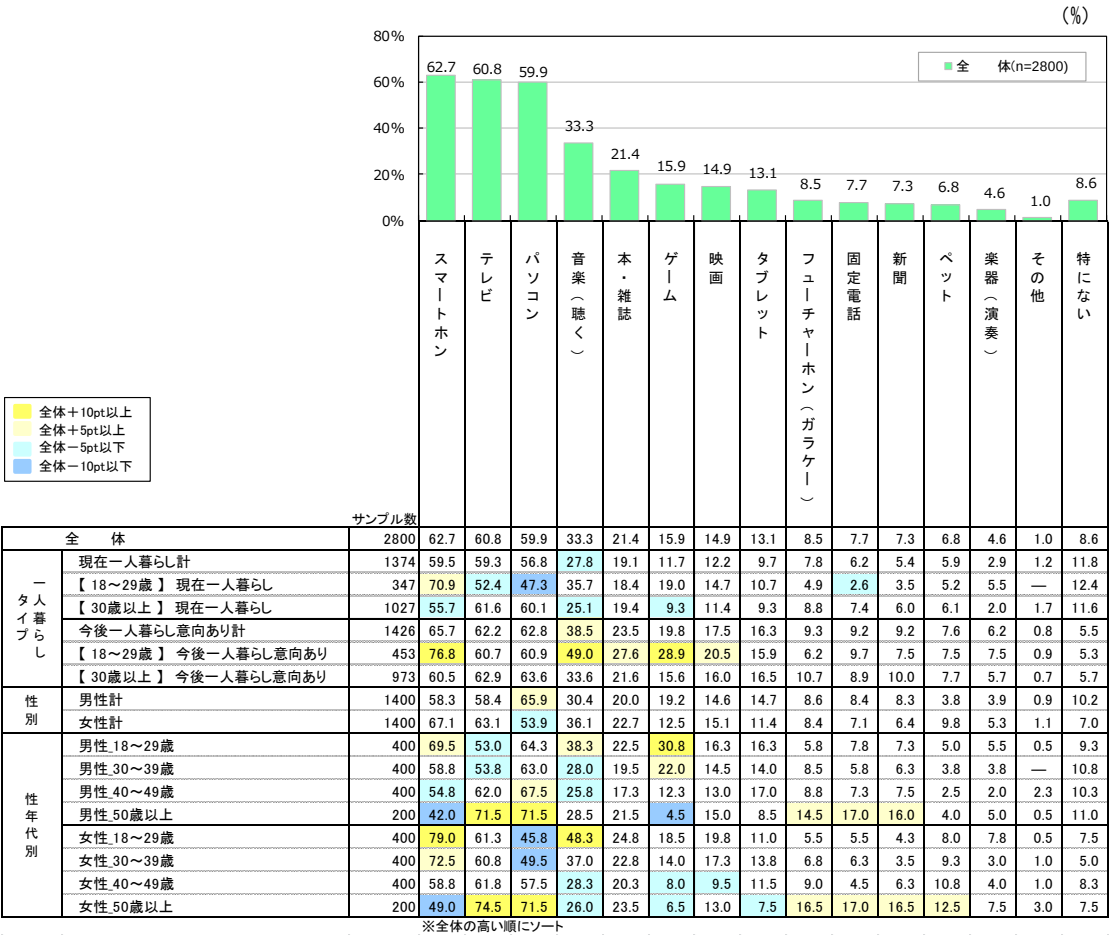
※一人暮らしをするとき、欠かせないもの（MA）の高い順にソート

9-1. 一人暮らしに欠かせないツール・グッズ 《 複数回答 》

Q9	一人暮らしをするとき、欠かせないのは何でしょうか。下記に挙げた中からあてはまるものを全てお選びください。お選びいただいた中から、絶対に欠かせないものを一つだけお選びください。現在ご家族と住んでいらっしゃる方は、一人暮らしすることをイメージしてお答えください。（複数回答→単一回答）	全員
----	--	----

Q9_1	一人暮らしをするとき、欠かせないもの（複数回答）
------	--------------------------

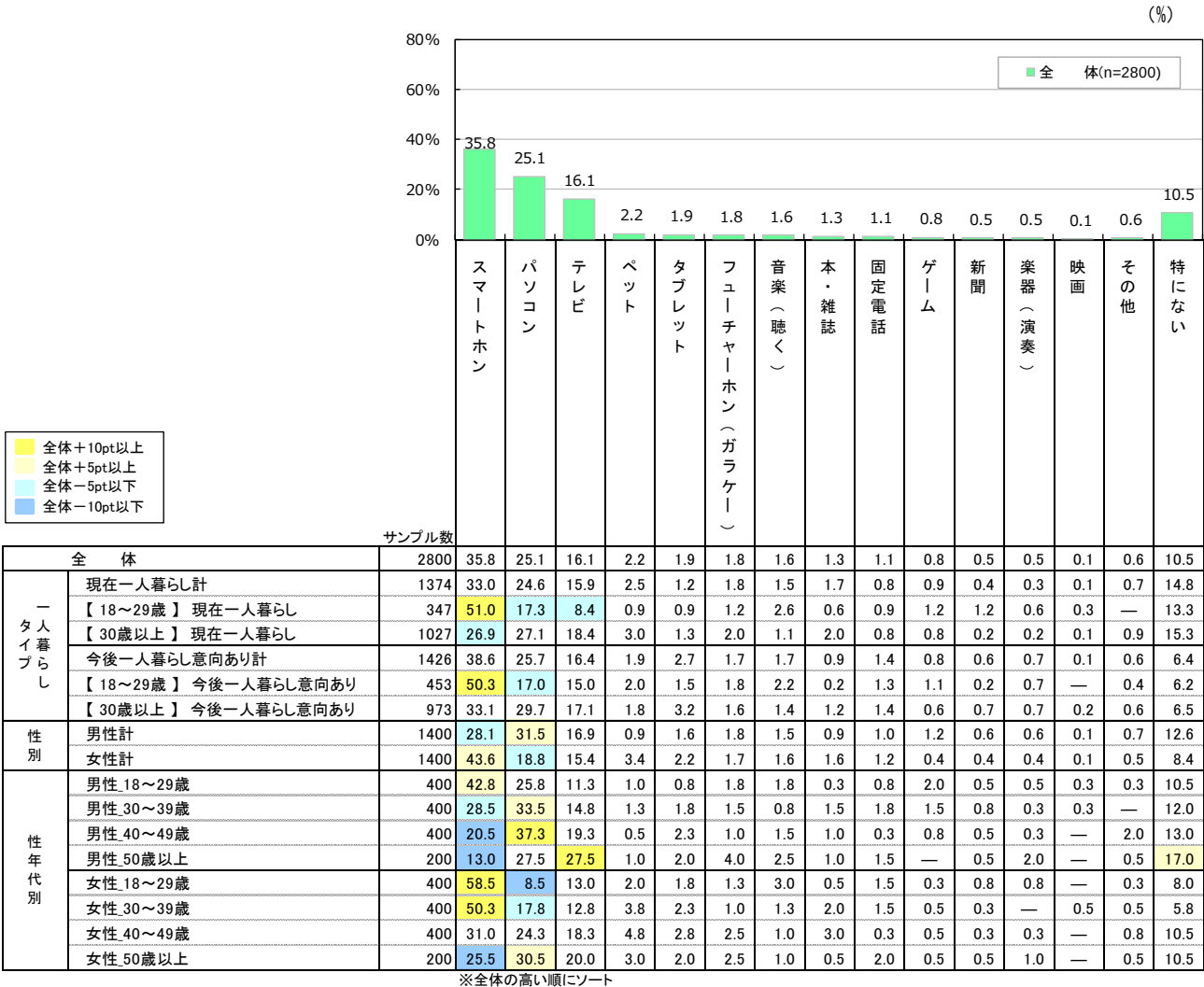
- 「18～29歳 今後一人暮らし意向あり」層は、一人暮らしをするようになったら、様々なことをしたいと思っている。
- 「スマートホン」は18～29歳の若い年齢層が、「テレビ」と「パソコン」は50歳以上で、と性・年代によって一人暮らしに欠かせないツール・グッズに違いをみせる。
- 「18～29歳 今後一人暮らし意向あり」層は、「スマートホン」「音楽（聴く）」「本・雑誌」「ゲーム」「映画」が全体ベースを5ポイント以上上回る。
- 一人暮らしに欠かせないツール・グッズは、全般的に性・年代による違いをみせる。
- 1位の「スマートホン」は一人暮らしをしているか否かに関わらず、18～29歳の若い年齢層で必要性認識が高い。しかし、50歳以上になると必要性認識は大きく低下する。
- 特に「スマートホン」の必要性認識が高いのは18～29歳の女性で、必要率は79.0%に達する。
- 2位の「テレビ」は「スマートホン」とは対照的に、50歳以上の必要性認識が高く、女性50歳以上は「テレビ」が1位。反対に、18～39歳の男性は「テレビ」の必要性認識が低い。
- 3位の「パソコン」は、50歳以上で高い。反対に「18～29歳 現在一人暮らし」層は、「パソコン」の必要性認識が低く、18～39歳男性は「ゲーム」の必要性認識が高い。
- 4位の「音楽（聴く）」は、男性18～29歳で高く、40歳以上で低い。
- スコアは高くないが、50歳以上の男女は「フューチャーホン」「固定電話」「新聞」の必要性認識が相対的に高い。



9-2. 一人暮らしに欠かせないツール・グッズ 《 単一回答 》

Q9	一人暮らしをするとき、欠かせないのは何でしょうか。下記に挙げた中からあてはまるものを全てお選びください。お選びいただいた中から、絶対に欠かせないものを一つだけお選びください。現在ご家族と住んでいらっしゃる方は、一人暮らしすることをイメージしてお答えください。（複数回答→単一回答）	全員
Q9_2	絶対に欠かせないもの（単一回答）	

- 一人暮らしをしているか否かに関わらず、18～29歳の若い年齢層が「スマートフォン」を最も欠かせないツール・グッズだと思っている。
- 女性は「スマートフォン」、男性は「パソコン」をより必要とする。
- 1位の「スマートフォン」の必要性認識は、一人暮らしをしているか否かに関わらず18～29歳の若い年齢層で5割を超える。性・年代別でみて最も「スマートフォン」の必要性認識が高いのは女性18～29歳で、そのスコアは58.5%と6割近くに達している。
- 高年齢層の50歳以上は、男性：テレビとパソコン（各27.5%）、女性：テレビ（30.5%）が各々1位となっている。
- 性別による違いをみると、女性は「スマートフォン」、男性は「パソコン」の必要性認識が高い。



10. 一人暮らしをしたい理由

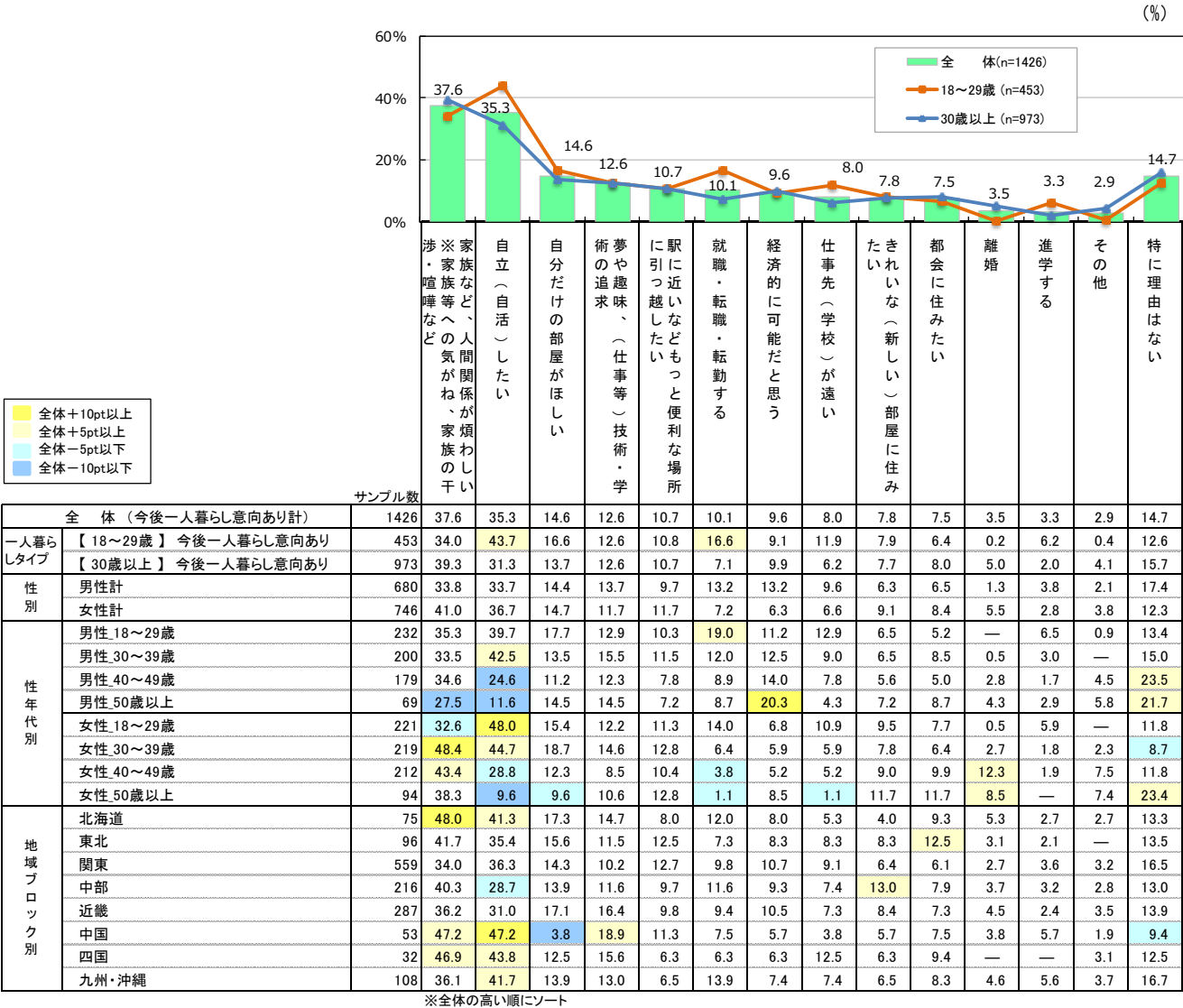
Q10	あなたが一人暮らしをしたい（一人暮らしになる）理由を教えてください。 下記に挙げた中から、主な理由を3つまでお選びください。（複数回答）	今後、一人暮らしを したいと思っている方
-----	---	-------------------------

- 「家族など、人間関係が煩わしい」と「自立（自活）したい」が、一人暮らしをしたい主な理由。
- 「家族など、人間関係が煩わしい」は女性30代が、「自立（自活）したい」は 18～29歳がより強く
思っている一人暮らしをしたい理由。
- 1位が「家族など、人間関係が煩わしい」37.6%で、以下、「自立（自活）したい」35.3%、「自分だけの部屋がほしい」14.6%と続き、「家族など、人間関係が煩わしい」と「自立（自活）したい」が主な一人暮らしをした
い理由。「特に理由はない」は14.7%。

● 1位の「家族など、人間関係が煩わしい」は女性30代で高く、同じ女性でも18～29歳は相対的に低い。男性50歳
以上も「家族など、人間関係が煩わしい」と感じている人は少ない。地域ブロック別でみると、「北海道、中国、
四国」で高い。

● 2位の「自立（自活）したい」は女性18～29歳で高く、男性40歳以上で低く、自立志向は性・年代によって大き
く異なっている。地域ブロック別では、「北海道、中国、四国、九州・沖縄」で高い。

● また、「都会に住みたい」は全体ベースは7.5%であるが、「東北」エリア居住者は12.5%と1割を超える。
- 【「その他」の一人暮らしをしたい主な理由】
- 家族の自立、妻との死別、親の死亡、家族の引っ越し、子供の独立、子供の結婚 等



11. 普段の生活マナー ※ 全体ベース比較

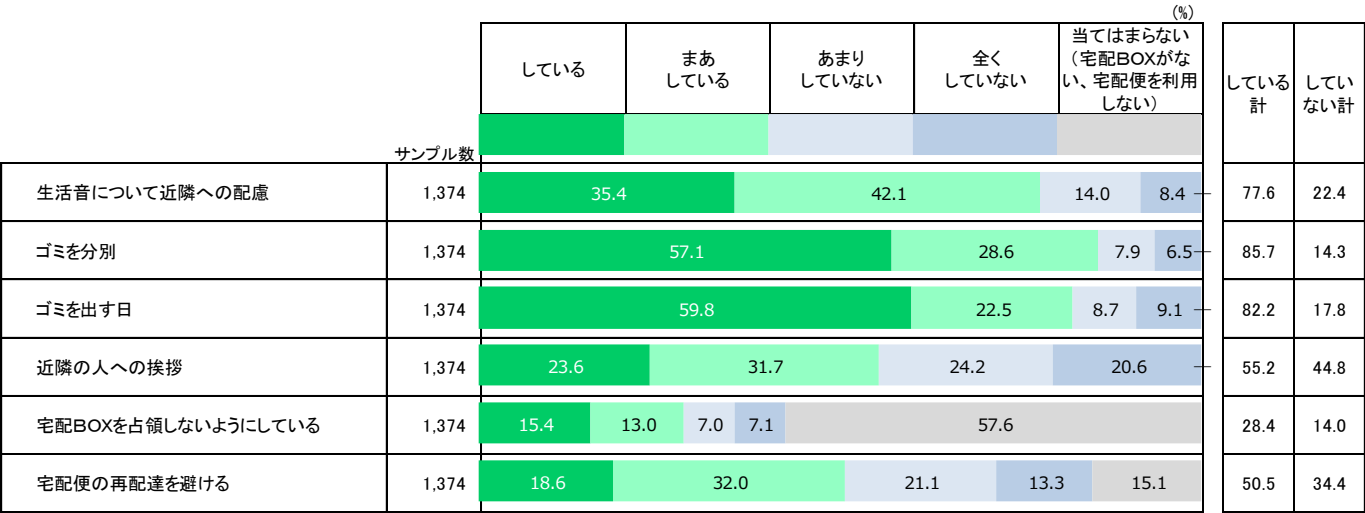
Q11	普段の生活マナーとして、下記に挙げた各項目についてどの程度行っていますか。 (各単一回答)	現在一人暮らし をしている方
-----	--	-------------------

- 「生活音について近隣への配慮」「ゴミを分別」「ゴミを出す日」はほとんどの人が守っている生活マナー。
- 但し、「近隣の人への挨拶」を行っているのは55.2%で、近隣の人とのコミュニケーションが希薄な状況を感じさせる。

- 「している計」が7割を超えたのは下記の3項目。

	している計
・生活音について近隣への配慮	77.6%
・ゴミを分別	85.7%
・ゴミを出す日	82.2%

- 「近隣の人への挨拶」をしているのは55.2%で、半数強にとどまる。
- 「宅配BOXを占領しないようにしている」は、該当しない人が57.6%と6割近くに達しているため、「している計」と「していない計」の差で見ると、“している計：28.4% vs していない計：14.0%”と、宅配BOXの占領に気を遣っている人が多い。
- 「宅配便の再配達を避ける」も該当しないが15.1%あるため、「している計」と「していない計」の差で見ると、“している計：50.5% vs していない計：34.4%”と、再配達を避ける気遣いをしている人が多い。



11_1. 普段の生活マナー 《生活音について近隣への配慮》

Q11	普段の生活マナーとして、下記に挙げた各項目についてどの程度行っていますか。 (単一回答)	現在一人暮らし をしている方
Q11_1	生活音について近隣への配慮 (単一回答)	

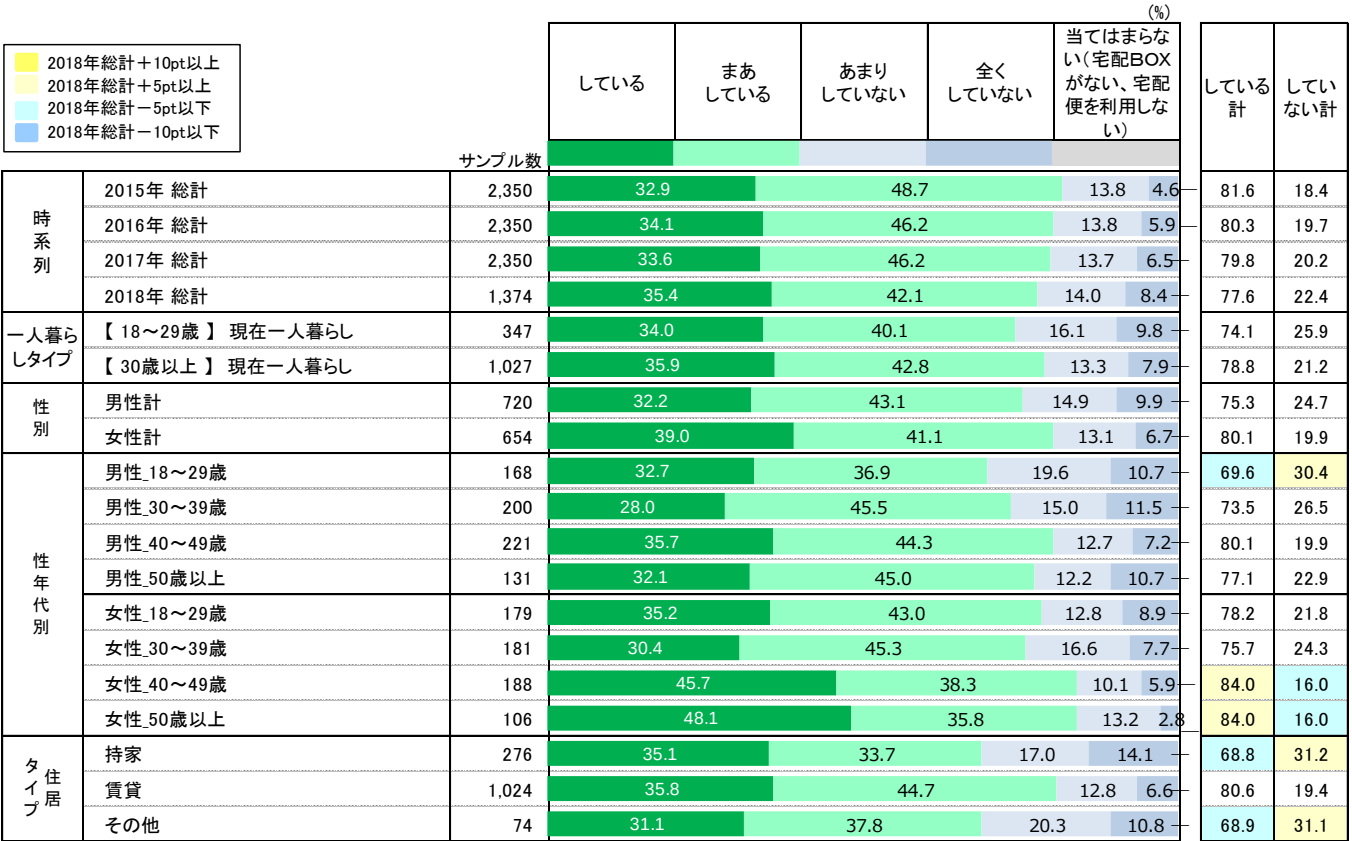
注) 2015年-2017年の調査対象は全員が「現在一人暮らしをしている方」であったが、2018年は「今後一人暮らし意向あり」層を含む。
本質問の回答者条件を「現在一人暮らしをしている方」に絞り込んでいるため、それに伴いベースも小さくなっている。
(以下、同様)

【時系列比較】

- 「生活音について近隣への配慮」は、2015年-2018年を通じて約8割の人が心掛けており、基本的な生活マナーとして定着している。

【2018年の結果】

- 「生活音について近隣への配慮」を心掛けているのは、女性40歳以上。
- 女性40歳以上で相対的に高く、男性18～29歳で相対的に低い。しかし、男性18～29歳の実施率は69.6%と、ほぼ7割に達しており、「生活音」を配慮する意識は高い。
- TOP-BOX (している) を見ても、女性40歳以上は40%後半を示し、ほぼ半数は厳守している。



11_2. 普段の生活マナー 《 ゴミを分別 》

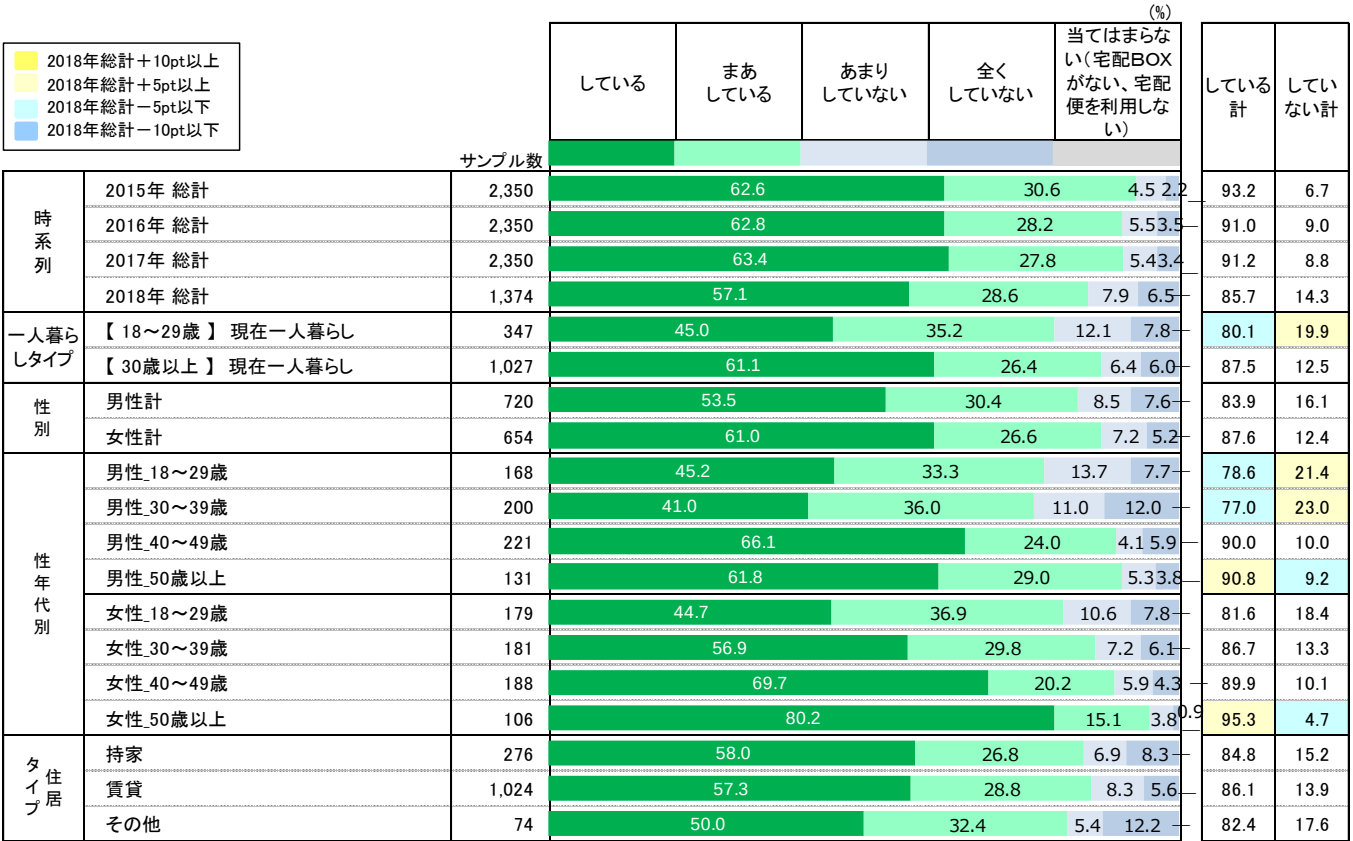
Q11	普段の生活マナーとして、下記に挙げた各項目についてどの程度行っていますか。 (単一回答)	現在一人暮らし をしている方
Q11_2	ゴミを分別 (単一回答)	

【時系列比較】

■ 「ゴミを分別」は9割前後の高水準で推移している。

【2018年の結果】

- 女性50歳以上は約8割が厳密に守っているのに対し、男性18～39歳の半数強は「ゴミを分別」を厳密に守っていない。
- 「している計」を一人暮らしタイプ別でみると、“18～29歳≤30歳以上”の傾向を示す。
- 「している計」を性・年代別でみると、男女とも50歳以上で相対的に高く、男性18～39歳で相対的に低い。
- TOP-BOX（している）は女性の場合、年代が高くなるに伴ってスコアも高くなる傾向を示し、50歳以上は80.2%に達する。
- 一方、男性18～39歳と女性18～29歳のTOP-BOXは5割を切る。



11_3. 普段の生活マナー 《 ゴミを出す日 》

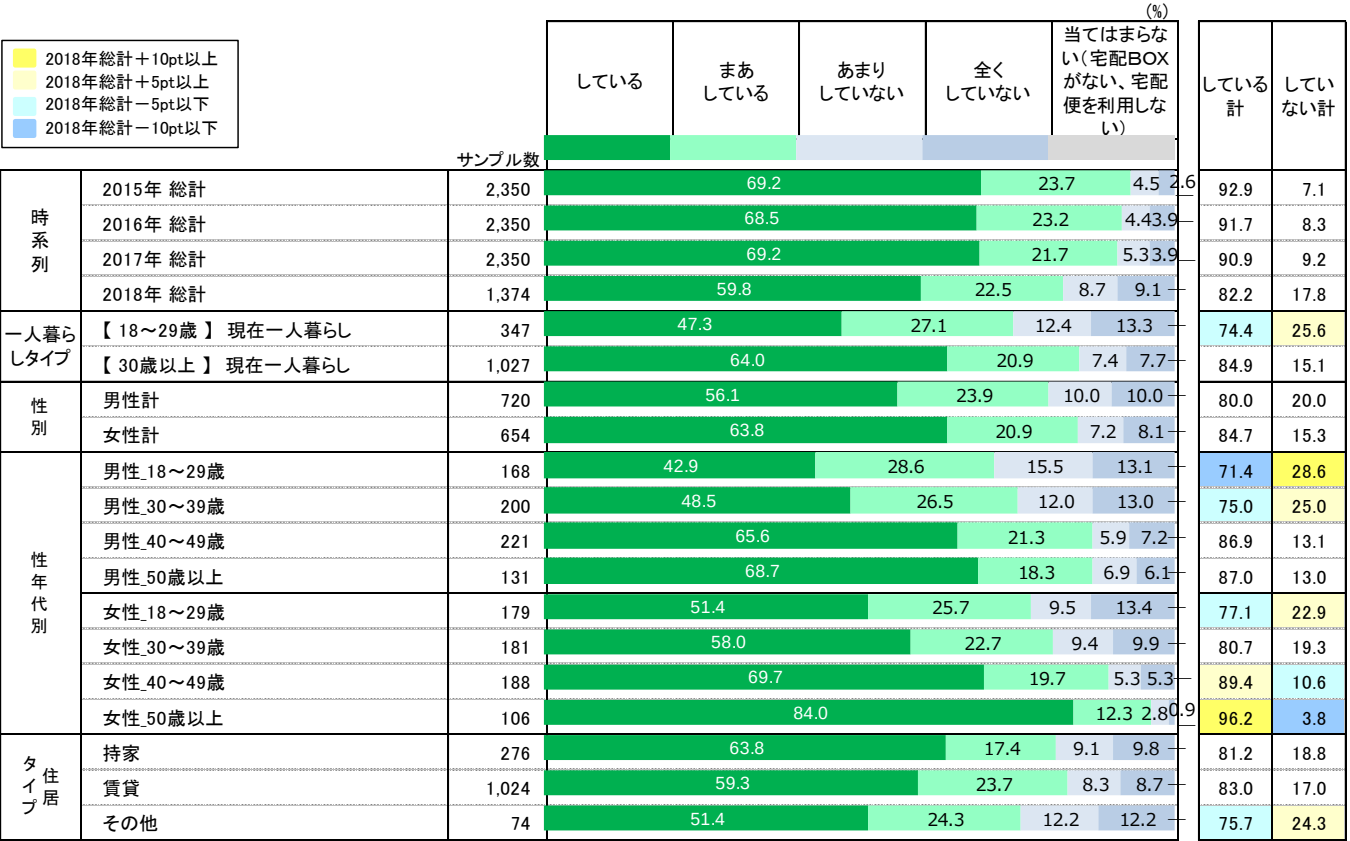
Q11	普段の生活マナーとして、下記に挙げた各項目についてどの程度行っていますか。 (単一回答)	現在一人暮らし をしている方
Q11_3	ゴミを出す日 (単一回答)	

【時系列比較】

■ 「ゴミを出す日」を守っているのは82.2%で高水準を維持しているが、今回は対前年で8.7ポイント低下している。

【2018年の結果】

- 「ゴミを出す日」を厳守しているのは女性50歳以上。 ※ スコアは「ゴミを分別」と同じ84.0%。
- 「ゴミを分別」を厳守していない男性18～39歳は、“ゴミを出す日もきちんと守っていない”。
- 「している計」を一人暮らしタイプ別でみると、“18～29歳＜30歳以上”の傾向を示す。
- 「している計」を性・年代別でみると、男女とも年代が高くなるに伴ってスコアも高くなる傾向を示し、「ゴミを出す日」を一番守っているのは50歳以上。
- こうした傾向は、TOP-BOX（している）でも同様に見られ、特に女性50歳以上のTOP-BOXは84.0%にも達する。
- 一方、男性18～39歳のTOP-BOXは5割を切る。



11_4. 普段の生活マナー 《 近隣の人への挨拶 》

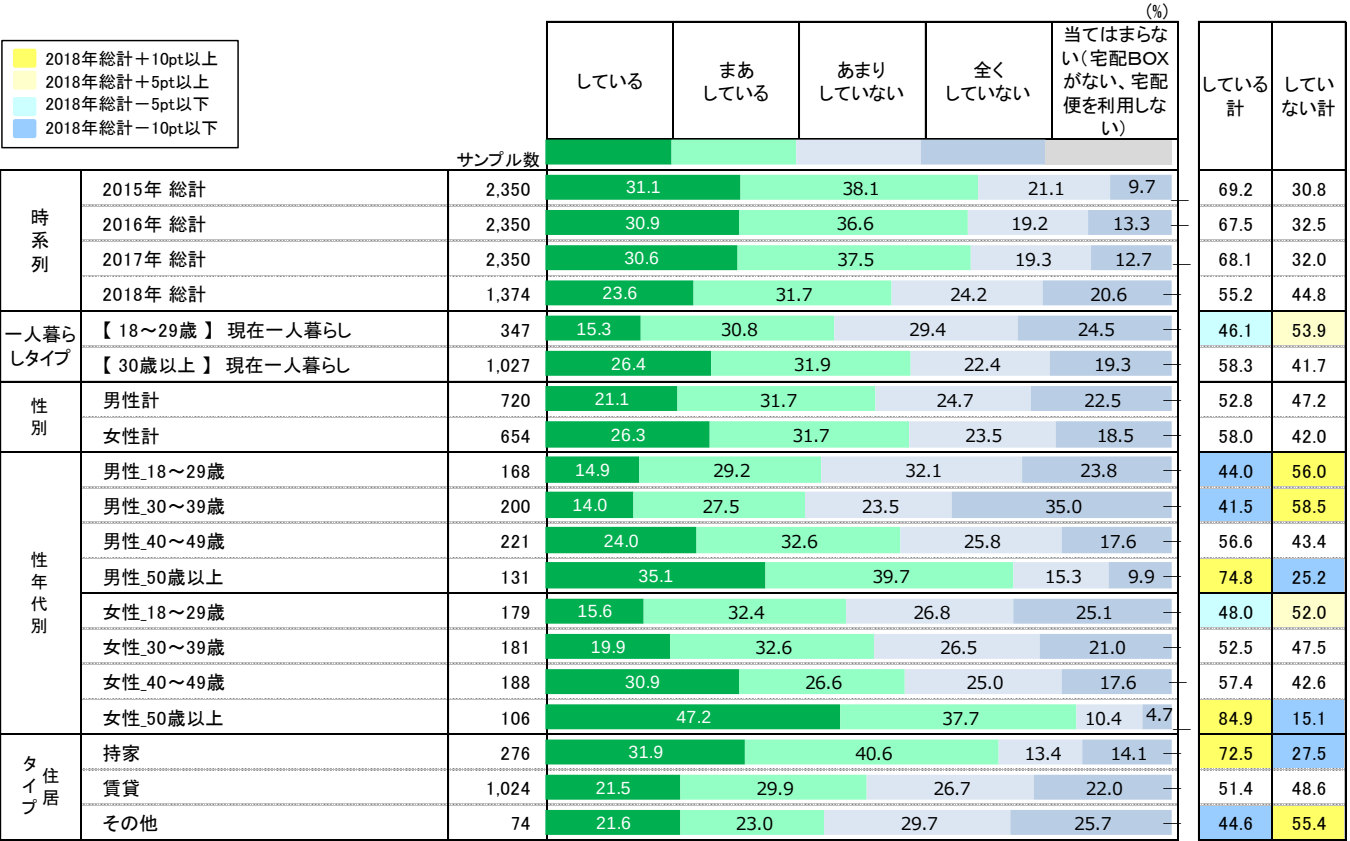
Q11	普段の生活マナーとして、下記に挙げた各項目についてどの程度行っていますか。 (単一回答)	現在一人暮らし をしている方
Q11_4	近隣の人への挨拶 (単一回答)	

【時系列比較】

- 「近隣の人への挨拶」の励行率は、対前年で12.9ポイント低下し、今回初めて6割を切る。
- TOP-BOX（している）も、対前年で7.0ポイント低下し、近隣の人とのコミュニケーションが希薄化している傾向をみせる。

【2018年の結果】

- 女性50歳以上は半数近くが“近隣の人に挨拶をしている”。
- 一方、男性18～39歳は、挨拶をする人よりしない人の方が多い。
- 「している計」を一人暮らしタイプ別でみると、“18～29歳<30歳以上”の傾向を示す。
- 「している計」を性・年代別でみると、男女とも年代が高くなるに伴ってスコアも高くなる傾向を示し、「近隣の人への挨拶」を最も励行しているのは50歳以上。
- こうした傾向は、TOP-BOX（している）でも同様に見られ、特に女性50歳以上のTOP-BOXは47.2%と半数近くに達する。
- 一方、男性18～39歳のTOP-BOXは14%台にとどまる。男性18～39歳の「している計」と「していない計」を比較すると、“している計（4割強）<していない計（6割弱）”の結果を示し、「近隣の人への挨拶」をしていない人の方が多い。



11_5. 普段の生活マナー 《 宅配BOXを占領しないようにしている 》

Q11	普段の生活マナーとして、下記に挙げた各項目についてどの程度行っていますか。 (単一回答)	現在一人暮らし をしている方
Q11_5	宅配BOXを占領しないようにしている (単一回答)	

※ 本年度から新たに加わった項目

- 宅配BOXを利用しているのは約4割（「当てはまらない：57.6%」の補数）。宅配利用率の高さと同時に、宅配BOX設置率の高さを物語っており、時代を反映していると言える。
- 女性40歳以上は、ゴミや挨拶だけでなく宅配BOXの利用でも生活マナーを守っている。
- 「当てはまらない」が57.6%と6割近くを占めており、逆説的には“宅配BOXがあるのは4割強”となる。
- 「当てはまらない」の補数でみた宅配BOXの利用率は、男女共通で年齢が上がるに伴って利用率も高くなる傾向を示す。
- 「している計」は28.4%で、「していない計」の14.0%を14.4ポイント上回る。
- 「している計」を一人暮らしタイプ別でみると、“18～29歳≧30歳以上”の傾向を示す。
- 「当てはまらない」を除いた数で、「している計」のスコアを算出すると、66.9%に達する。
- TOP-BOX（している）をみると、女性40歳以上のスコアが高く、宅配BOXの利用でも女性40歳以上の生活マナー意識の高さをみせる。

			(%)					している計	していない計	
			している	まあしている	あまりしていない	全くしていない	当てはまらない(宅配BOXがない、宅配便を利用しない)			
全体+10pt以上 全体+5pt以上 全体-5pt以下 全体-10pt以下			サンプル数							
全 体			1,374	15.4	13.0	7.0	7.1	57.6	28.4	14.0
一人暮らしタイプ	【18～29歳】 現在一人暮らし	347	14.4	19.6	9.8	8.1	48.1	34.0	17.9	
	【30歳以上】 現在一人暮らし	1,027	15.8	10.7	6.0	6.7	60.8	26.5	12.8	
性別	男性計	720	13.3	13.8	8.2	8.8	56.0	27.1	16.9	
	女性計	654	17.7	12.1	5.7	5.2	59.3	29.8	10.9	
性年代別	男性_18～29歳	168	15.5	20.8	14.3	7.7	41.7	36.3	22.0	
	男性_30～39歳	200	15.0	13.5	8.5	12.0	51.0	28.5	20.5	
	男性_40～49歳	221	11.8	10.9	4.5	8.1	64.7	22.6	12.7	
	男性_50歳以上	131	10.7	9.9	6.1	6.1	67.2	20.6	12.2	
	女性_18～29歳	179	13.4	18.4	5.6	8.4	54.2	31.8	14.0	
	女性_30～39歳	181	16.0	12.7	7.7	5.0	58.6	28.7	12.7	
	女性_40～49歳	188	21.8	7.4	5.3	4.3	61.2	29.3	9.6	
	女性_50歳以上	106	20.8	8.5	2.8	1.9	66.0	29.2	4.7	
タイプ 住居	持家	276	18.8	16.7	5.8	9.8	48.9	35.5	15.6	
	賃貸	1,024	14.9	11.2	7.1	6.1	60.6	26.2	13.2	
	その他	74	9.5	23.0	9.5	10.8	47.3	32.4	20.3	

11_6. 普段の生活マナー 《 宅配便の再配達を避ける 》

Q11	普段の生活マナーとして、下記に挙げた各項目についてどの程度行っていますか。 (単一回答)	現在一人暮らし をしている方
Q11_6	宅配便の再配達を避ける (単一回答)	

※ 本年度から新たに加わった項目

- 一人暮らしをしている人は宅配便の利用率は84.9%と高い。 ※ 「当てはまらない：15.1%」の補数)
- 「宅配便の再配達を避ける」ことを心掛けているのは50.5%
- 「当てはまらない」が15.1%あり、逆説的に“宅配便利用率は約85%”あることになる。
- 宅配便利用率の層別差は小さく、幅広い年齢層が宅配便を利用していることを物語る。
- 「している計」は50.5%で、「していない計」の34.4%を16.1ポイント上回る。
- 「している計」は18～29歳≦30歳以上”の傾向を示す。
- 「当てはまらない」を除いた数で、「している計」のスコアを算出すると、59.5%に達する。
- 「している計」が高いのは、女性40歳以上。同じ女性でも18～29歳は、“「していない計」が「している計」を上回る”。
- TOP-BOX（している）をみると、女性50歳以上のスコアが高く、前述した宅配BOXの利用だけでなく、宅配便の再配達といった宅配便を利用するマナーを心掛けている。

			(%)					している計	していない計	
			している	まあしている	あまりしていない	全くしていない	当てはまらない(宅配BOXがない、宅配便を利用しない)			
全体+10pt以上 全体+5pt以上 全体-5pt以下 全体-10pt以下			サンプル数							
全 体			1,374	18.6	32.0	21.1	13.3	15.1	50.5	34.4
一人暮らしタイプ	【18～29歳】 現在一人暮らし	347	16.4	29.1	23.9	15.9	14.7	45.5	39.8	
	【30歳以上】 現在一人暮らし	1,027	19.3	32.9	20.2	12.5	15.2	52.2	32.6	
性別	男性計	720	16.5	32.2	21.7	12.8	16.8	48.8	34.4	
	女性計	654	20.8	31.7	20.5	13.9	13.1	52.4	34.4	
性年代別	男性_18～29歳	168	19.0	32.1	23.2	13.1	12.5	51.2	36.3	
	男性_30～39歳	200	15.5	27.5	23.0	17.0	17.0	43.0	40.0	
	男性_40～49歳	221	16.7	32.6	18.6	12.7	19.5	49.3	31.2	
	男性_50歳以上	131	14.5	38.9	22.9	6.1	17.6	53.4	29.0	
	女性_18～29歳	179	14.0	26.3	24.6	18.4	16.8	40.2	43.0	
	女性_30～39歳	181	13.8	34.3	23.8	16.0	12.2	48.1	39.8	
	女性_40～49歳	188	28.2	31.9	15.4	11.7	12.8	60.1	27.1	
	女性_50歳以上	106	31.1	35.8	17.0	6.6	9.4	67.0	23.6	
タイプ 住居	持家	276	20.7	33.7	18.5	12.0	15.2	54.3	30.4	
	賃貸	1,024	18.2	31.2	22.4	14.0	14.4	49.3	36.3	
	その他	74	16.2	36.5	13.5	9.5	24.3	52.7	23.0	

12. 1カ月間に友人・知人・恋人が来訪する日数

Q12	家に友人・知人や彼女・彼氏が来る頻度は月に何日ぐらいですか。家族や修理などの業者は除きます。（単一回答）	現在一人暮らしをしている方
-----	--	---------------

- 家（部屋）に友人・知人や彼女・彼氏が訪ねてくるのは1週間に1日程度。
- 「0日」が52.8%と半数を超える。「0日～4日くらい計」は8割を超え、一人暮らしの家（部屋）に友人・知人や彼女・彼氏が訪ねてくる日数はそれほど多くない。
- 平均訪問日数は6.6日で、約5日に1日は友人・知人や彼女・彼氏が訪ねてきている。

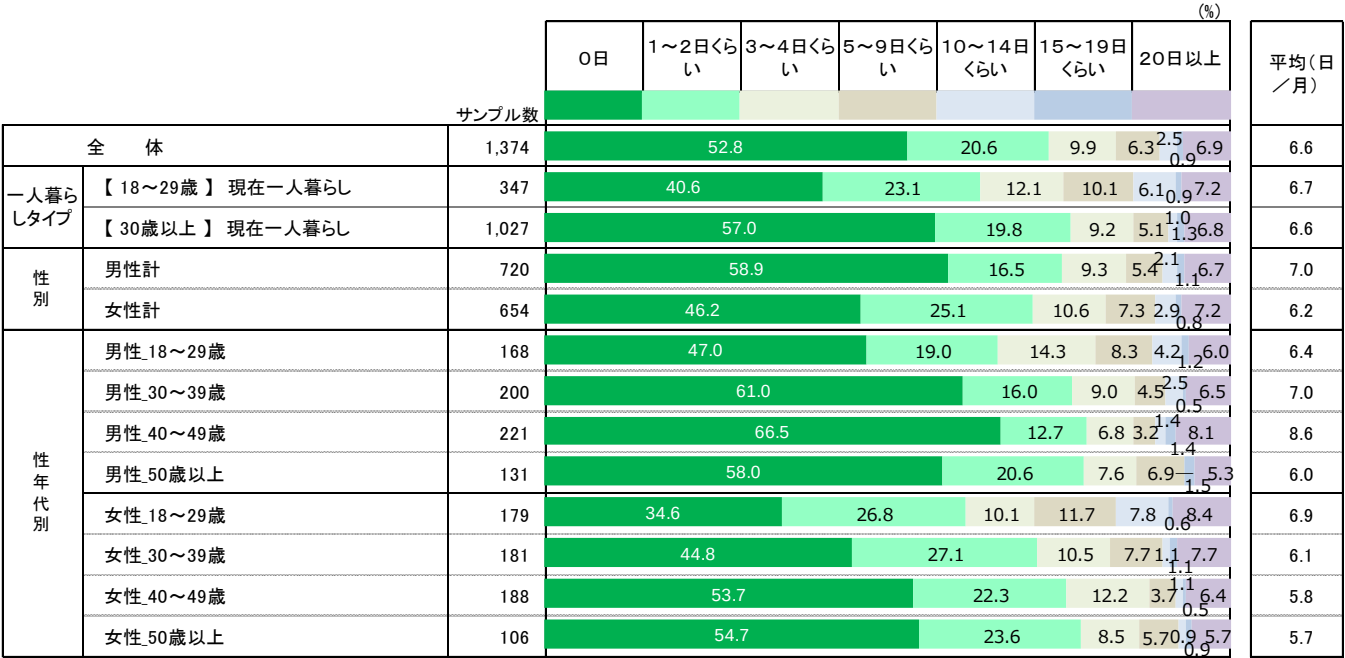
※ 平均日数は「0日」を除いた人をベースに算出。
- 構成比が最も高いのは「0日」52.8%、次いで「1～2日くらい」20.6%、「3～4日くらい」9.9%と続き、合計で83.3%と8割を超える。

● 平均訪問日数が多いのは男性40代で、平均日数は8.6日に達する。一方、女性40歳以上の平均日数は6日を切る。

● 但し、男性40代は「0日」が66.5%あり、二極化の傾向を示している。

● 「0日」は男性30歳以上で多く、男性18～29歳と女性39歳以下で少ない。

※ 「0日」の結果については、“寂しさ”を感じさせる一方で、“訪ねてきてほしくない or 一人の時間を楽しみたい”の両面性があり、「0日」のスコアだけで判断するのは危険がありそう。
- また、女性は年齢が高くなるに伴って「0日」の構成比が高くなる傾向をみせる。



13. 年間に家族と会う日数

Q13	あなたが、ご家族の方と会うのは年間に何日くらいですか。大体で結構ですので、最も近いと思う日数をお選びください。（単一回答）	現在一人暮らしをしている方
-----	---	---------------

- 家族と会うのは1ヵ月に2日程度。
- 女性の40歳以上は家族と会う日数が多く、子供の家族が近くに住んでいることを窺わせる。
- 男性30歳以上は「0日」が多い。男性30歳以上は“友人・知人、彼女・彼氏が訪問するにする日数”でも「0日」が多く、“一人の生活を楽しむ or 大切にしてる or 孤独を感じている”といった状況を別にして、プライベート空間が確立している。
- 1年間に家族と会う平均日数は24.8日／年で、約14日に1日（月に2日程度）は家族と会っている。
※ 平均日数は「0日」を除いた人をベースに算出。
- 会う日数が10日未満の「0～9日くらい計」は53.4%と半数を超える。
- 「100日以上」は7.0%。「100日以上」を性・年代別でみると、男女とも概ね年齢が上がるに伴って、その構成比も高まる傾向をみせる。
- 家族と会う平均日数が多いのは男性よりも女性。特に女性40歳以上は平均日数が30日を超える。
- 「0日」は、男性18～29歳と女性18～39歳で少なく、男性30歳以上で多い。

			(%)									平均(日 ／年)
			0日	1～2日 くらい	3～4日 くらい	5～9日 くらい	10～14 日くらい	15～29 日くらい	30～99 日くらい	100日 以上		
サンプル数												
全 体			1,374	19.9	12.0	10.1	11.4	16.7	12.8	10.1	7.0	24.8
一人暮らしタイプ	【 18～29歳 】 現在一人暮らし	347	11.0	10.4	9.5	10.4	22.8	17.3	13.5	5.2	23.0	
	【 30歳以上 】 現在一人暮らし	1,027	22.9	12.6	10.3	11.7	14.7	11.3	9.0	7.6	25.5	
性別	男性計	720	23.6	12.1	13.6	12.1	16.0	9.1	8.3	5.1	20.8	
	女性計	654	15.7	11.9	6.3	10.6	17.6	16.8	12.1	9.0	28.8	
性年代別	男性_18～29歳	168	14.9	13.1	12.5	11.3	22.6	9.6	14.3	1.8	18.3	
	男性_30～39歳	200	25.5	11.0	14.0	14.0	16.5	6.5	7.5	5.0	20.4	
	男性_40～49歳	221	27.6	14.5	13.6	10.0	14.9	10.0	3.7	5.9	19.4	
	男性_50歳以上	131	25.2	8.4	14.5	13.7	8.4	11.4	10.0	8.4	27.0	
	女性_18～29歳	179	7.3	7.8	6.7	9.5	22.9	24.6	12.8	8.4	27.1	
	女性_30～39歳	181	13.8	14.9	4.4	12.2	19.9	17.6	10.0	7.2	25.3	
	女性_40～49歳	188	22.9	13.3	6.4	9.6	13.8	11.2	13.3	9.6	31.3	
	女性_50歳以上	106	20.8	11.3	8.5	11.3	11.3	12.2	12.3	12.3	34.3	

14. 冷蔵庫の中にいつも入っている食材・食品（1）

Q14	あなたの冷蔵庫の中にいつも入っているもの（＝必需品、愛好品、重宝する食材等）は何ですか。 主なものを3つまでお書きください。（自由回答）	現在一人暮らし をしている方
-----	---	-------------------

- 定番と思われる「卵」「ヨーグルト」「牛乳」がトップ3で、「卵」「ヨーグルト」「牛乳」は“冷蔵庫内の三種の神器”と言える。
- 男性30歳以上と女性18～29歳は、“外食の多さ or 弁当などのテイクアウトなどの多さ（≒手作り・自炊の少なさ）”を窺わせる。
- 手作り・自炊をしていると思われるのは、女性30歳以上。
- 男性30歳以上と女性18～29歳は冷蔵庫の中に必ず入っている食材・食品そのものが少ない。
- 一方、女性30歳以上は定番食材・食品を中心に、冷蔵庫の中にいつも入っている食材・食品が多い。
- 同じ女性でも18～29歳は、「卵、牛乳、納豆」以外は切らさない食材・食品が少ない。
- 1位の「卵」は女性18～29歳と女性30歳以上で多い食材・食品。特に女性30以上の3割以上は「卵」を切らしていない。
- 2位「ヨーグルト」、3位の「牛乳」、4位「野菜」は、女性30歳以上で多い食材・食品。
- 冷蔵庫がない人も散見される。

【少数反応ながら特徴的な食材】 ※ 炭酸水は26名が反応/男性：15名、女性：14名（内、30歳以上が9名）

- ・ 炭酸水
 - ・ カット野菜（サラダ用）、カットサラダ
 - ・ ハーブソルト
 - ・ デスソース
- ・ プロテイン
 - ・ ルイボスティー
 - ・ アイソトニック飲料
 - ・ ウエイパー（味覇）
- ・ ベビーリーフ

【TOP10】 ※ 次ページにTOP30（実数ベース）を掲載

(%)

TOP10	冷蔵庫の中の食材・食品	合計 (n=1374)	男性計 (n=720)	女性計 (n=654)	男性 29歳以下 (n=168)	男性 30歳以上 (n=552)	女性 29歳以下 (n=179)	女性 30歳以上 (n=475)
1	卵	19.6%	11.3%	28.7%	19.6%	8.7%	22.3%	31.2%
2	ヨーグルト	17.4%	12.6%	22.6%	10.7%	13.2%	7.3%	28.4%
3	牛乳	17.0%	13.1%	21.4%	13.7%	12.9%	17.3%	22.9%
4	野菜、玉ねぎ、人参、キャベツ 等	15.9%	10.3%	22.0%	15.5%	8.7%	8.4%	27.2%
5	納豆	10.1%	5.3%	15.4%	8.3%	4.3%	16.2%	15.2%
6	お茶、緑茶、ペットボトルのお茶	9.8%	11.1%	8.4%	17.3%	9.2%	0.6%	11.4%
7	水、ミネラルウォーター、飲料水	9.5%	6.8%	12.5%	11.9%	5.3%	4.5%	15.6%
8	ビール	7.7%	8.9%	6.4%	6.0%	9.8%	1.1%	8.4%
9	マヨネーズ	7.5%	5.4%	9.8%	4.2%	5.8%	2.8%	12.4%
10	チーズ	5.7%	5.0%	6.6%	6.0%	4.7%	6.1%	6.7%

14. 冷蔵庫の中にいつも入っている食材・食品（2）

Q14	あなたの冷蔵庫の中にいつも入っているもの（＝必需品、愛好品、重宝する食材等）は何ですか。 主なものを3つまでお書きください。（自由回答）	現在一人暮らし をしている方
-----	---	-------------------

【TOP30】

(実数)

TOP30	冷蔵庫の中の食材・食品	合計 (n=1374)	男性計 (n=720)	女性計 (n=654)	男性 29歳以下 (n=168)	男性 30歳以上 (n=552)	女性 29歳以下 (n=179)	女性 30歳以上 (n=475)
1	卵	269	81	188	33	48	40	148
2	ヨーグルト	239	91	148	18	73	13	135
3	牛乳	234	94	140	23	71	31	109
4	野菜、玉ねぎ、人参、キャベツ 等	218	74	144	26	48	15	129
5	納豆	139	38	101	14	24	29	72
6	お茶、緑茶、ペットボトルのお茶	135	80	55	29	51	1	54
7	水、ミネラルウォーター、飲料水	131	49	82	20	29	8	74
8	ビール	106	64	42	10	54	2	40
9	マヨネーズ	103	39	64	7	32	5	59
10	チーズ、カマンベールチーズ 等	79	36	43	10	26	11	32
11	豆乳	74	33	41	11	22	9	32
12	肉類、牛肉、豚肉、鶏肉	67	25	42	4	21	8	34
13	飲み物、ドリンク、飲料	66	36	30	11	25	5	25
14	冷凍食品	53	8	45	4	4	8	37
15	調味料	49	19	30	7	12	4	26
16	醤油	48	24	24	6	18	2	22
17	味噌	46	7	39	2	5	9	30
18	野菜ジュース、トマトジュース	45	13	32	5	8	0	32
19	お酒、アルコール類	40	20	20	5	15	0	20
20	目薬	39	38	1	37	1	0	1
21	つまみ	37	17	20	4	13	5	15
22	パン、食パン	34	10	24	1	9	2	22
23	ジュース、フルーツジュース 等	33	17	16	8	9	4	12
24	アイスクリーム、ハーゲンダッツ	32	12	20	6	6	10	10
25	米	32	15	17	11	4	3	14
26	果物、フルーツ、りんご、レモン 等	30	14	16	3	11	2	14
27	コーヒー	26	10	16	2	8	6	10
28	バター	25	2	23	1	1	4	19
29	うどん、冷凍うどん	23	12	11	6	6	2	9
30	ケチャップ	23	13	10	2	11	4	6
*	特になし	205	85	120	37	48	19	101
*	冷蔵庫はあるが使っていない	0	0	0	0	0	0	0
*	冷蔵庫はない	4	1	3	1	0	2	1

15. いつも冷蔵庫に入っている食材・食品を切らさない理由（1）

Q15	それらの食材・商品は何のために切らさないようにしているのですか。（どのように使っているのですか。） どのようなことでも結構ですので、食材・商品を切らさない理由をご自由にお書きください。（自由回答）	現在一人暮らし をしている方
-----	---	-------------------

- 「卵」は万能食材。あらゆる食のシーンに「卵」が登場する。
■ 「納豆」「豆腐」も万能食材的位置づけにある。
- 冷蔵庫から切らさない食材・食品の理由を整理すると、9のキーワードが浮かび上がってきた。
①生存 ②簡便・汎用 ③健康・美容 ④リラックス・ごほうび ⑤お供&スパイス
⑥習慣・常用・常備、買い物対策 ⑦間食・空腹 ⑧節約・儉約 ⑨専門用途
- 「卵」は「⑩専門用途」を除いた各キーワードの中に登場し、幅広い食のオケーションに対応している。
● 「納豆」「豆腐」についても「卵」と同様に、多くのキーワードの中に登場し、必須食材・食品となっている。
● 飲料では、「水」「牛乳」「お茶」が「①生存」を筆頭に必須飲料としての位置を築いている。
● 三種の神器の中の一つである「ヨーグルト」は、“朝食に欠かせない1品”であるとともに、多くの食のオケーションに対応する食品として認識されており、必ず冷蔵庫に入っている1品の位置づけを確保している。
- キーワードを構成する主要要素
- 【 ①生存 】
・ 人体に必要、生きていくため、ライフライン、生活必需品、生命維持、非常用、長期保存 など
- 【 ②簡便・汎用 】
・ どんな料理にでも使える、使い勝手が良い、応用が利く、用途が広い、調理が簡単、即戦力 など
- 【 ③健康・美容 】
・ 栄養補給、体に良い、ヘルシー、たんぱく質の摂取、食事のバランス、健康な献立、健康維持、体調管理 など
- 【 ④リラックス・ごほうび 】
・ 晩酌、息抜きに欠かせない、つらいことを忘れさせる、うまいから、おいしいから、好きだから
- 【 ⑤お供&スパイス 】
・ ご飯のお供、おかず、チャーハンに欠かせない、つまみになる、味付け、おかず代わり など
- 【 ⑥習慣・常用・常備、買い物対策 】
・ 毎日の朝食用、いつも使う、日頃の食事、常備、お弁当用、ルーティーンとして、買い物が面倒・行けない など
- 【 ⑦間食・空腹満たし 】
・ 小腹が空いたとき、お腹が空いたとき、間食が欲しいとき
- 【 ⑧節約・儉約 】
・ 節約、安い
- 【 ⑨専門用途 】
・ カスピ海ヨーグルト作り、カフェオレ・ミルクティ・コーヒー用、プロテインを飲むときに必要、煮込み料理やスープに

※ 自由回答結果は次ページ以降に掲載

15. いつも冷蔵庫に入っている食材・食品を切らさない理由（2）

キーワード	主な回答		対応する食材
① 生存	人体に必要、生きていくため、 ライフライン、生活必需品、生命維持	調味料	バター、マーガリン、塩、調味料
		食材	卵、うどん、肉、魚、野菜、果物、チョコレート、カップ麺、ヨーグルト、漬物、冷凍パスタ、梅干し、納豆
		飲料	水、牛乳、コーラ、ジュース、お茶、ミネラルウォーター、豆乳、麦茶、ビール
	飲み物がないと生きていけない、飲み物があれば生きていける		飲み物、水、コココーラ、ビール、炭酸水、麦茶、お茶
	一人で生活するために必要		納豆、梅干し、野菜
	水分補給、のどが渴いたとき、のどの渴きを潤す		水、お茶、ジュース、牛乳、ヨーグルト、野菜ジュース、アクエリアス、炭酸水、ビール
	最低限の食事確保、最低限生きていけるように		卵、冷凍食品、牛乳、水、豆腐、納豆、きのこ、肉、野菜、ヨーグルト、もずく、醤油
	寂しさを紛らわせる		米
	ある程度の期間保存ができる、長期保存可能		カレールー、佃煮、冷凍うどん、薬味、きのこ
	日持ちがする		梅干し、ドライフルーツ、チーズ、納豆、卵、玉ねぎ
	ストックしている、ストックがないと落ち着かないから		ヨーグルト、アイスクリーム、卵、ごはん、うどん、ビール、酒
	まとめ買い		野菜
	いざというときの備え、万が一、緊急用、 災害時用、非常時・非常食用、地震、 インフラがダメージを受けたとき	調味料	だしの素、七味唐辛子、マヨネーズ、醤油、味噌
		食材	玉ねぎ、竹輪、卵、パン・食パン、米、ピーマン、たくあん、冷凍食品、冷凍チャーハン、キムチ、ヨーグルト、納豆、パスタ、肉、チョコレート
		飲料	お茶、水、牛乳
	賞味期限管理		野菜、コーヒー、チーズ
	停電でも食べられる		納豆、お菓子類
	お米が無いと食事が出来ない		米
	ないと困る、あると安心、不安にならない		米、牛乳、お茶、野菜、卵、肉、生姜、鮭フレーク、冷凍食品、納豆、豆腐、豆乳、飲むヨーグルト、醤油、味噌、調味料、わさび、スナック菓子、酒、お茶、缶チューハイ
	何とか切り抜けられる		卵、うどん、きのこ
	欠かせない、必要	調味料	麺つゆ、調味料、マーガリン、マヨネーズ
		食材	米、卵、もやし、ヨーグルト、肉、鶏肉、野菜、おから、パン、豆腐、冷凍パスタ
		飲料	水、お茶、牛乳、ビール、カフェオレ、酒
② 簡便・汎用	どんな料理(いろいろな料理)にも使える、 使い勝手が良い	調味料	ケチャップ、マヨネーズ、ソース、小麦粉、麺つゆ
		食材	卵、ウィンナーソーセージ、野菜、ピーマン、玉ねぎ、鶏肉、豆腐、もやし、ジャガイモ、ベーコン、ネギ、冷凍野菜、冷凍食品、ニンニク
	応用が利く、料理が何とか作れる、用途が広い、 いろいろアレンジできる	調味料	醤油、味噌、バター、焼き肉のたれ、ポン酢、ソース、ワイン
		食材	卵、ジャガイモ、玉ねぎ、魚肉ソーセージ、ひき肉、鶏肉、豚肉、きのこ、カボチャ、納豆
	すぐに作れる、調理が簡単、 簡単に作って食べられる、即戦力	調味料	ケチャップ、胡麻ドレッシング、マヨネーズ
		食材	卵、チーズ、カマンベールチーズ、ヨーグルト、梅干し、佃煮、納豆、豆腐、練り物、果物、パスタ、納豆、冷凍食品、レトルト食品、冷凍ごはん、キムチ、油揚げ、鶏ハム、ハム、ソーセージ、ウィンナー、肉ひき肉、豚肉、ペビーリーフ、玉ねぎ、人参、野菜類、きざみネギ、もやし
	インスタント麺にのせる など		卵
	サラダや炒め物用		キャベツ
	何かしら作れる		卵、野菜類、豆乳、ジャガイモ
	ご飯を作らないときに便利、面倒な時		卵、納豆、キムチ、ソーセージ、冷凍食品
	何も無いとき		冷凍お好み焼き
	簡単な食事		卵、冷凍食品

※ 残りの自由回答結果は次ページ以降に掲載

15. いつも冷蔵庫に入っている食材・食品を切らさない理由（3）

キーワード	主な回答		対応する食材
③ 健康・美容	栄養補給、栄養のため		卵、豆腐、納豆、牛乳、牛乳ヨーグルト、ヨーグルト、鶏肉、野菜ジュース、トマト、ベーコン、チーズ
	体に良い、ヘルシー		ヨーグルト、炭酸水、納豆、豆腐、ヤクルト、オレンジジュース、梅干し、卵、果物、大根、佃煮
	タンパク質摂取のため、たんぱく質が豊富		チーズ、豆腐、卵、納豆、牛乳
	整腸作用、腸内環境		ヨーグルト、チーズ、牛乳
	ボディメイク		卵、低脂肪乳
	栄養価が高い		卵、バナナ、豆腐、冷凍食品、野菜ジュース
	食事のバランス		キムチなどの漬物類、野菜ジュース、卵、ヨーグルト、納豆
	健康維持、健康のため	調味料	味噌、マヨネーズ、ケチャップ
		食材	ヨーグルト、白米・ご飯、卵、野菜・葉物、カットサラダ、白菜、キャベツ、トマト、プチトマト、ネギ、サツマイモ、きのこ類、豆腐、納豆、パン、果実、果物、らっきょう、鶏肉、豚肉、肉、鮭、海苔、漬物、乳製品、あんこ
		飲料	ヤクルト、牛乳、豆乳、ジュース、野菜ジュース、トマトジュース、黒烏龍茶、お茶、炭酸水、コーラ、ミネラルウォーター、ワイン、お酒、ビール
		その他	栄養剤
	健康な献立		肉、納豆、生野菜
	安心感		卵、アイソトニック飲料
	お医者様に、とにかくお腹の調子に気をつけて生活するように言われた		納豆、青汁、アーモンド
	栄養素が優秀（必須アミノ酸を2種類ビタミンBやナイアシン等）		卵
	疲れを残さない		エナジードリンク
	体の調子を整える、体調管理		ビール、納豆、ヨーグルト
	美肌		牛乳、チーズ
	便秘予防		牛乳
④ リラックス・ごほうび	晩酌		ビール、お酒
	つらいことを忘れられる		お菓子、ビール、つまみ
	風呂上がりの一杯		ビール、アルコール
	1人で飲みたい時のため		炭酸水、ビール
	ストレス解消		アルコール類
	毎日飲まないといけない		ビール
	息抜きに欠かせない		ビール
	ごほうび		ビール、ワイン
	リラックス		C1000、コーヒー、ワイン
	家飲みする		チューハイ
	うまいから、おいしいから		バナナ、きゅうり、バター、ヨーグルト、パスタ、納豆、ヨーグルト
	飲みたいから		ベプシコーラ、ヤクルト、お茶、ヨーグルト、牛乳
	好きだから、食べたいから	調味料	マヨネーズ、ケチャップ、バター、ポン酢
		食材	卵／卵かけごはん、納豆、豆腐、ヨーグルト、玉ねぎ、ほうれん草、きゅうり、きざみネギ、生野菜、野菜の酢漬け、果物、キムチ、ベーコン、ウインナー・豚肉、鶏肉／唐揚げ、冷凍唐揚げ、冷凍餃子、鶏炭焼き、魚、たらこ、わかめ、練り物、梅干し、チーズ、チョコレート、アイス、アイス饅頭、プリン
		飲料	お茶、炭酸水、野菜ジュース、牛乳、豆乳、コーヒー、ワイン、お酒、ビール
		その他	プロテイン
	コーヒーが好き		コーヒー豆
	コーヒーのミルク代わり		牛乳、豆乳
	ソウルフード		バナナ
	デザート		ヨーグルト飲料、乳製品

※ 残りの自由回答結果は次ページ以降に掲載

15. いつも冷蔵庫に入っている食材・食品を切らさない理由（4）

キーワード	主な回答		対応する食材
③ 健康・美容	栄養補給、栄養のため		卵、豆腐、納豆、牛乳、牛乳ヨーグルト、ヨーグルト、鶏肉、野菜ジュース、トマト、ベーコン、チーズ
	体に良い、ヘルシー		ヨーグルト、炭酸水、納豆、豆腐、ヤクルト、オレンジジュース、梅干し、卵、果物、大根、佃煮
	タンパク質摂取のため、たんぱく質が豊富		チーズ、豆腐、卵、納豆、牛乳
	整腸作用、腸内環境		ヨーグルト、チーズ、牛乳
	ボディメイク		卵、低脂肪乳
	栄養価が高い		卵、バナナ、豆腐、冷凍食品、野菜ジュース
	食事のバランス		キムチなどの漬物類、野菜ジュース、卵、ヨーグルト、納豆
	健康維持、健康のため	調味料	味噌、マヨネーズ、ケチャップ
		食材	ヨーグルト、白米・ご飯、卵、野菜・葉物、カットサラダ、白菜、キャベツ、トマト、プチトマト、ネギ、サツマイモ、きのこ類、豆腐、納豆、パン、果実、果物、らっきょう、鶏肉、豚肉、肉、鮭、海苔、漬物、乳製品、あんこ
		飲料	ヤクルト、牛乳、豆乳、ジュース、野菜ジュース、トマトジュース、黒烏龍茶、お茶、炭酸水、コーラ、ミネラルウォーター、ワイン、お酒、ビール
		その他	栄養剤
	健康な献立		肉、納豆、生野菜
	安心感		卵、アイソトニック飲料
	お医者様に、とにかくお腹の調子に気をつけて生活するように言われた		納豆、青汁、アーモンド
	栄養素が優秀（必須アミノ酸を2種類ビタミンBやナイアシン等）		卵
	疲れを残さない		エナジードリンク
	体の調子を整える、体調管理		ビール、納豆、ヨーグルト
	美肌		牛乳、チーズ
	便秘予防		牛乳
④ リラックス・ごほうび	晩酌		ビール、お酒
	つらいことを忘れられる		お菓子、ビール、つまみ
	風呂上がりの一杯		ビール、アルコール
	1人で飲みたい時のため		炭酸水、ビール
	ストレス解消		アルコール類
	毎日飲まないと終わらない		ビール
	息抜きに欠かせない		ビール
	ごほうび		ビール、ワイン
	リラックス		C1000、コーヒー、ワイン
	家飲みする		チューハイ
	うまいから、おいしいから		バナナ、きゅうり、バター、ヨーグルト、パスタ、納豆、ヨーグルト
	飲みたいから		ペプシコーラ、ヤクルト、お茶、ヨーグルト、牛乳
	好きだから、食べたいから	調味料	マヨネーズ、ケチャップ、バター、ポン酢
		食材	卵／卵かけごはん、納豆、豆腐、ヨーグルト、玉ねぎ、ほうれん草、きゅうり、きざみネギ、生野菜、野菜の酢漬け、果物、キムチ、ベーコン、ウインナー豚肉、鶏肉／唐揚げ、冷凍唐揚げ、冷凍餃子、鶏炭焼き、魚、たらこ、わかめ、練り物、梅干し、チーズ、チョコレート、アイス、アイス饅頭、プリン
		飲料	お茶、炭酸水、野菜ジュース、牛乳、豆乳、コーヒー、ワイン、お酒、ビール
		その他	プロテイン
	コーヒーが好き		コーヒー豆
	コーヒーのミルク代わり		牛乳、豆乳
	ソウルフード		バナナ
	デザート		ヨーグルト飲料、乳製品

※ 残りの自由回答結果は次ページに掲載

15. いつも冷蔵庫に入っている食材・食品を切らさない理由（5）

キーワード	主な回答	対応する食材
⑦ 間食・空腹満たし	小腹がすいたとき	卵、うどん、冷凍うどん、冷凍食品、牛乳、チョコレート、アイス
	おなかが空いたとき	卵、ジャム、スープ、納豆、牛乳、うどん、ヨーグルト
	間食がほしいとき、間食用	ゼリー、納豆、豆腐
⑧ 節約・儉約	節約	麦茶
	安い	卵、納豆、鶏肉、麺、キャベツ、ウィンナー、バナナ、豆腐
⑨ 専門用途	カスピ海ヨーグルトを作るため	牛乳
	カフェオレ、ミルクティ、コーヒー用	牛乳
	プロテインを飲むときに必要	牛乳
	煮込み料理やスープに	牛乳

※ 以上

16. 隣人・ご近所の迷惑行為 ※ 全体ベース比較

Q16	隣人やご近所の人迷惑行為について、クレーム等を行った経験はありますか。 下記に挙げた項目ごとにお教えてください。（各複数回答）	全員
-----	--	----

- 「特に行動したことも迷惑だと思ったこともない」がほとんどの項目で半数を超え、住居人同士がお互いに基本的な生活マナーを守っていることを物語る。
- しかし、「騒音」については、「特に行動したことも迷惑だと思ったこともない」が35.5%と唯一半数を切る。

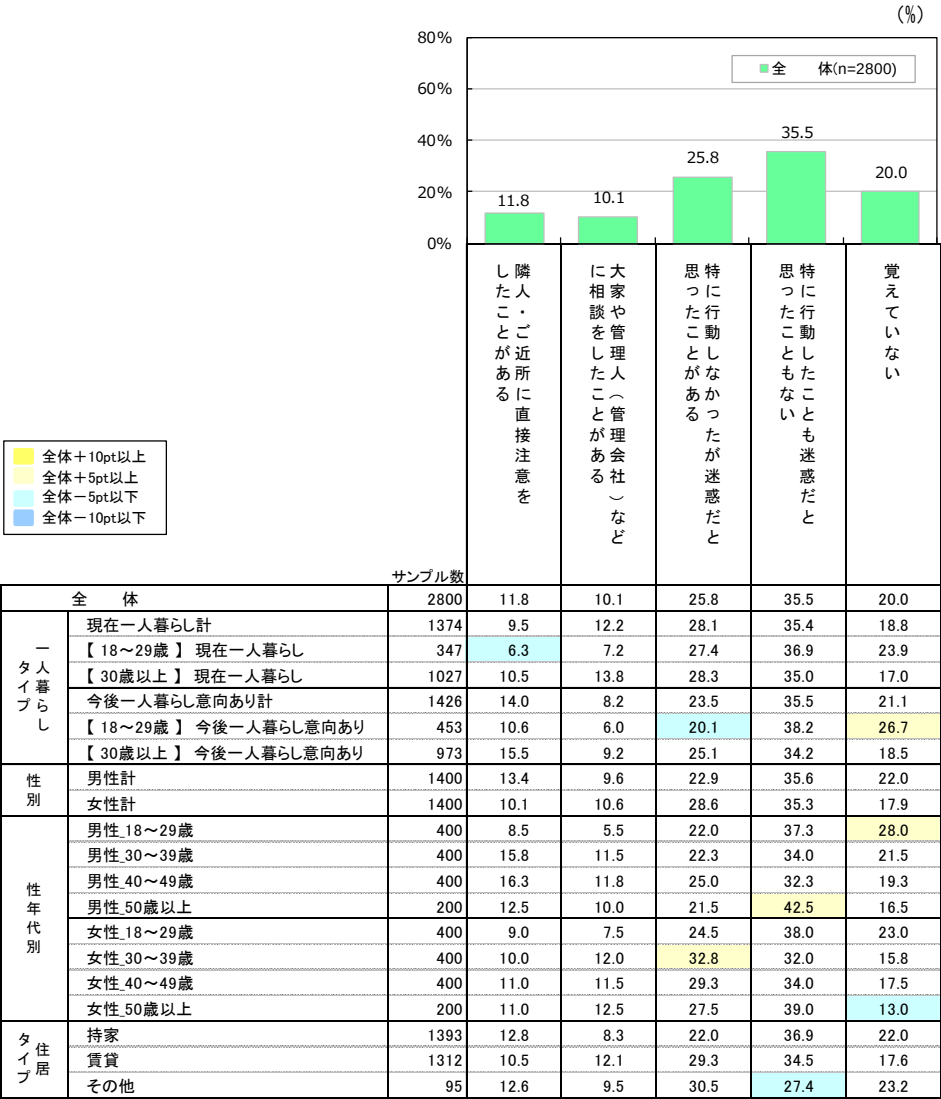
		(%)				
		隣人・ご近所 に直接注意を したことがある	大家や管理人（管理会社）などに 相談をしたことがある	特に行動しなかったが迷惑だと思 ったことがある	特に行動したことも迷惑だと思 ったこともない	覚えていない
サンプル数						
①騒音	2800	11.8	10.1	25.8	35.5	20.0
②臭い	2800	4.0	3.8	9.8	56.9	26.1
③ゴミ捨て	2800	4.1	3.6	15.8	52.3	24.7
④見知らぬ人の出入り	2800	2.6	3.3	7.9	58.8	27.6
⑤挨拶	2800	3.1	2.0	7.3	61.5	26.4
⑥子どもの行動やしつけ	2800	3.9	2.7	12.7	55.1	26.0
⑦ペット	2800	3.4	2.6	11.5	56.6	26.1
⑧駐車・駐輪	2800	4.4	4.8	15.0	51.8	24.6
⑨共用部の使用方法	2800	2.9	3.8	11.1	56.4	26.2
⑩喫煙	2800	3.7	3.1	14.6	53.7	25.3

16-1. 隣人・ご近所の迷惑行為 《 騒音 》

Q16	隣人やご近所の人の迷惑行為について、クレーム等を行った経験はありますか。 下記に挙げた項目ごとにお教えてください。（複数回答）	全員
-----	--	----

Q16_1	騒音（複数回答）
-------	----------

- 「騒音」は多くの方が一人暮らしの有無に関係なく迷惑だと感じている。
※ 前述したように、「生活音についての近隣への配慮」は77.6%が行っているが、それでも「騒音」を迷惑だと感じており、上記の中には“生活音以外”も含まれると思われる。
- 「騒音」は、呈示した迷惑行為の中で「特に行動したことも迷惑だと思ったこともない」35.5%が唯一半数を切った項目であったが、個々の回答を見ても、
 - ・ 隣人・ご近所に直接注意をしたことがある：11.8%
 - ・ 大家や管理人（管理会社）などに相談をしたことがある：10.1%と、行動したケースが1割を超える。「特に行動しなかったが迷惑だと思ったことがある」も25.8%あり、「騒音」は普段生活するうえで迷惑だと感じている人が多い。
- 層別差はそれほど大きくなく、「騒音」は暮らしの環境に関係なく生じていると思われる。
- 持家居住者の方が賃貸住宅居住者よりも若干ではあるが、迷惑だと感じている。

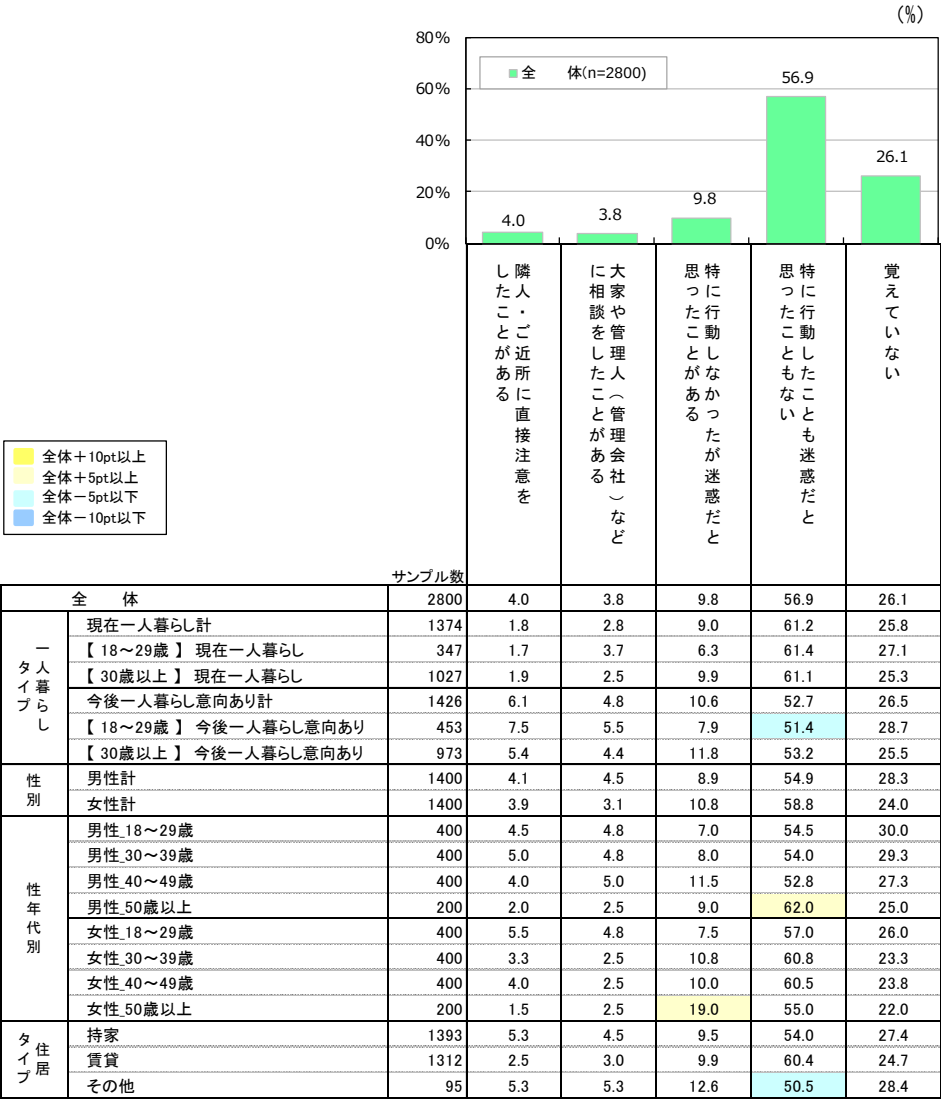


16-2. 隣人・ご近所の迷惑行為 《 臭い 》

Q16	隣人やご近所の人の迷惑行為について、クレーム等を行った経験はありますか。 下記に挙げた項目ごとにお教えてください。（複数回答）	全員
-----	--	----

Q16_2	臭い（複数回答）
-------	----------

- 全般的には「臭い」を問題にしていないが、「18～29歳 一人暮らし意向あり」層は、「臭い」に対して何らかの行動をとっている人が相対的に多い。
- 「特に行動したことも迷惑だと思ったこともない」が56.9%と6割近くに達する。一方「隣人・ご近所に直接注意をしたことがある」と「大家や管理人（管理会社）などに相談をしたことがある」は5%未満にとどまり、「臭い」が迷惑行為・クレームの要因だと思った経験は少ない。
 - 「特に行動しなかったが迷惑だと思ったことがある」は、「18～29歳 今後一人暮らし意向あり」層で低く、「18～29歳 今後一人暮らし意向あり」層は、相対的にはあるが、何らかの行動をとっている割合が高い。
 - 「特に行動しなかったが迷惑だと思ったことがある」を性・年代別でみると、女性50歳以上は19.0%と2割近くに達しており、女性50歳以上はやや迷惑だと感じている。



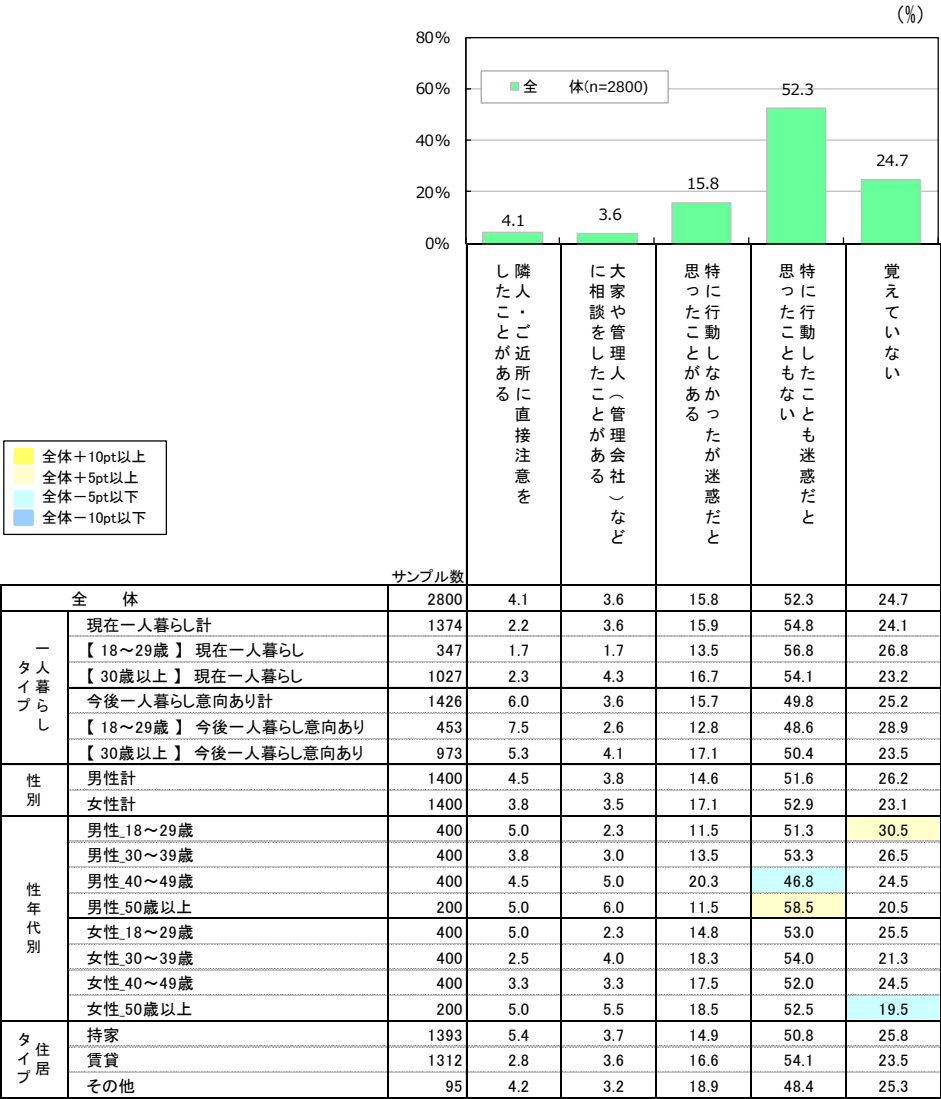
16-3. 隣人・ご近所の迷惑行為 《 ゴミ捨て 》

Q16	隣人やご近所の人迷惑行為について、クレーム等を行った経験はありますか。 下記に挙げた項目ごとにお教えてください。（複数回答）	全員
-----	---	----

Q16_3	ゴミ捨て（複数回答）
-------	------------

- 「ゴミ捨て」を迷惑行為・クレームの要因だと感じた経験を多くもっているのは30歳以上。
- 一人暮らしタイプ別で差は認められない。
- 「特に行動したことも迷惑だと思ったこともない」が52.3%と半数を超える。一方「隣人・ご近所に直接注意をしたことがある」と「大家や管理人（管理会社）などに相談をしたことがあるは5%未満にとどまり、「ゴミ捨て」が迷惑行為・クレームの要因だと思った人は少ない。

● 「特に行動しなかったが迷惑だと思ったことがある」は年代別で差をみせており、“18～29歳≦30歳以上”の傾向を示す。

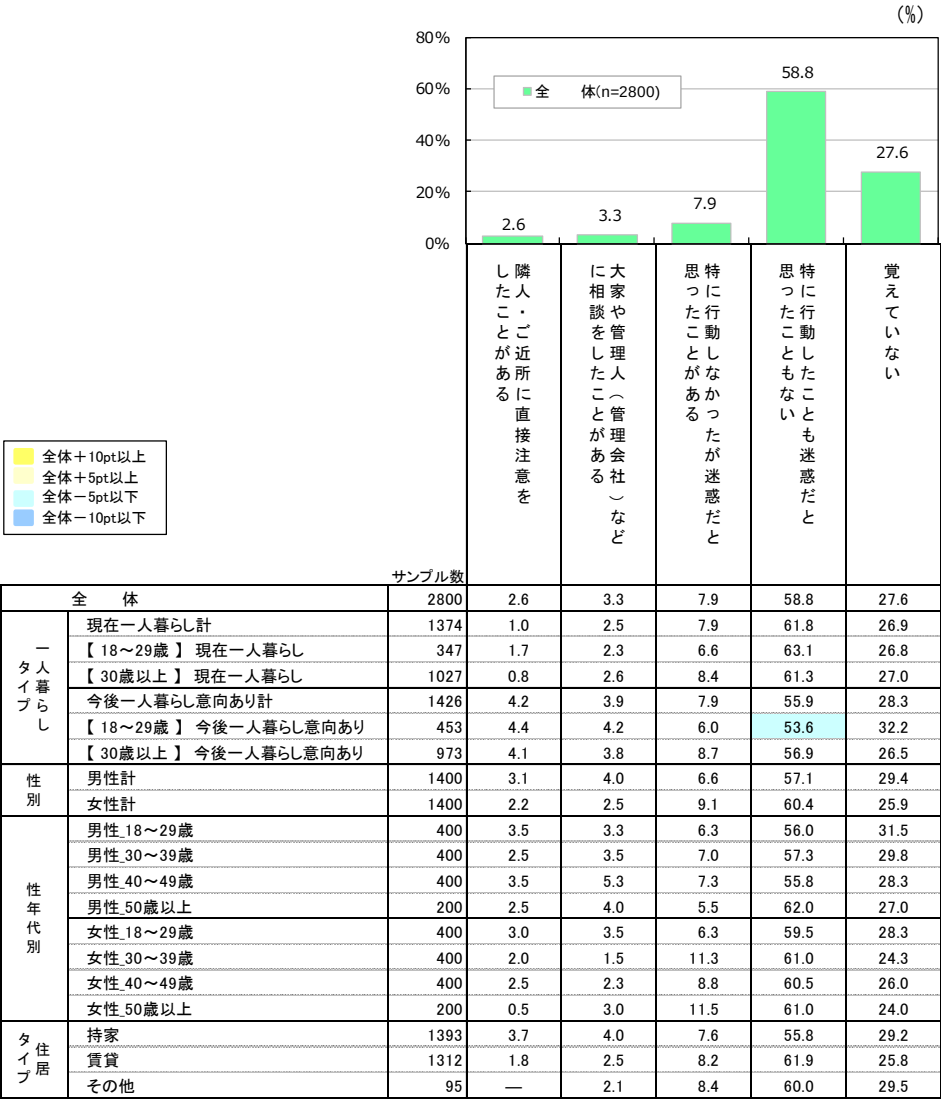


16-4. 隣人・ご近所の迷惑行為 《 見知らぬ人の出入り 》

Q16	隣人やご近所の人迷惑行為について、クレーム等を行った経験はありますか。 下記に挙げた項目ごとにお教えてください。（複数回答）	全員
-----	---	----

Q16_4	見知らぬ人の出入り（民泊や他目的使用など）（複数回答）
-------	-----------------------------

- 「見知らぬ人の出入り」が、迷惑行為・クレームの要因となっている割合は低い。
- 「特に行動したことも迷惑だと思ったこともない」が58.8%と6割近くに達する。一方「隣人・ご近所に直接注意をしたことがある」と「大家や管理人（管理会社）などに相談をしたことがあるは5%未満にとどまり、「見知らぬ人の出入り」は迷惑行為・クレームの要因として認識されていない。
- 層別差はほとんど認められない。

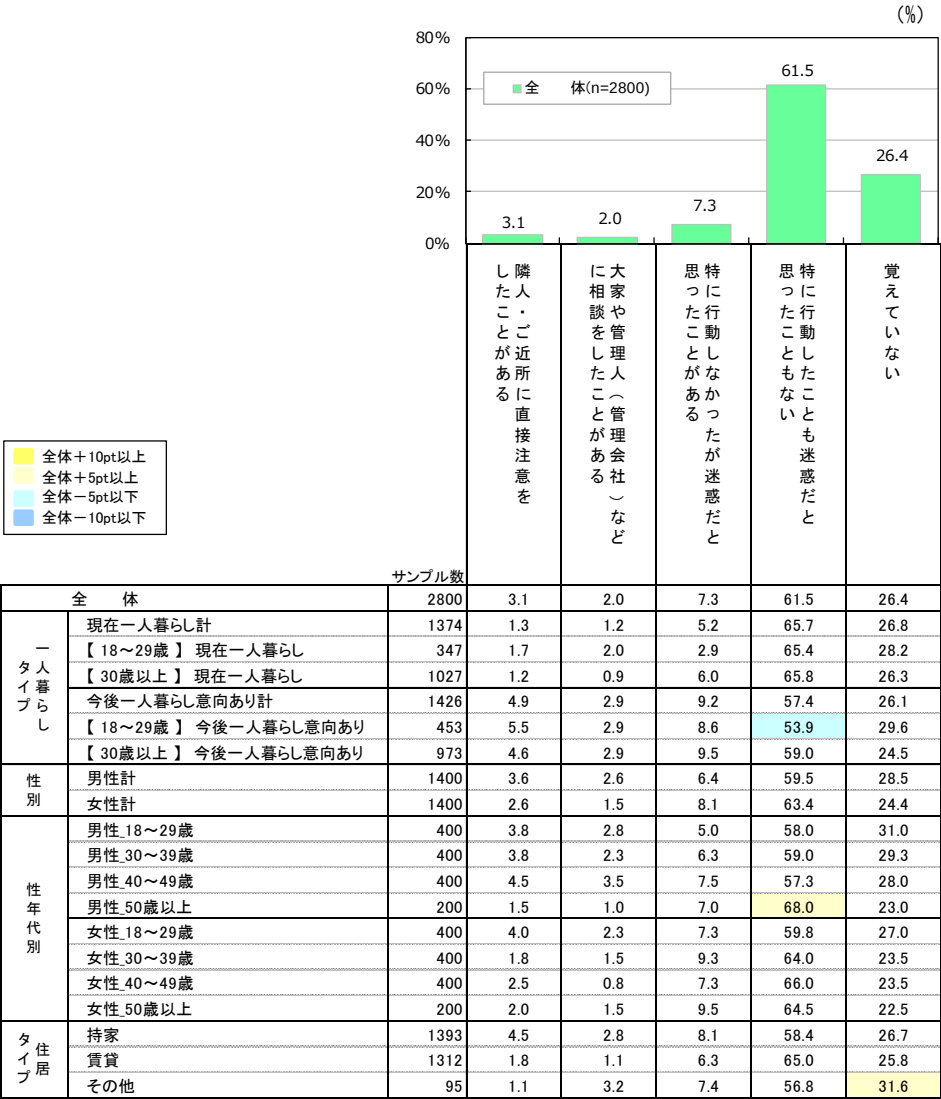


16-5. 隣人・ご近所の迷惑行為 《 挨拶 》

Q16	隣人やご近所の人の迷惑行為について、クレーム等を行った経験はありますか。 下記に挙げた項目ごとにお教えてください。（複数回答）	全員
-----	--	----

Q16_5	挨拶（複数回答）
-------	----------

- 「挨拶」は、迷惑行為・クレームの要因としてそれほど認識されていないが、「現在一人暮らし」層よりも「今後一人暮らし意向あり」層のほうが、若干ではあるが迷惑行為だと感じている。
- 「特に行動したことも迷惑だと思ったこともない」が61.5%と6割を超える。一方「隣人・ご近所に直接注意をしたことがある」と「大家や管理人（管理会社）などに相談をしたことがあるは5%未満にとどまり、「挨拶」で迷惑行為・クレームの要因だと思った人は少ない。
 - 多くの層で「特に行動したことも迷惑だと思ったこともない」が6割前後に達し、層別差もほとんど認められない。
 - しかし、「特に行動したことも迷惑だと思ったこともない」は、「現在一人暮らし」層が65.7%であるのに対し、「今後一人暮らし意向あり」層は57.4%と、8.3ポイントの差をみせ、「今後一人暮らし意向あり」層のほうが若干ではあるが気にしている様子を窺わせる。

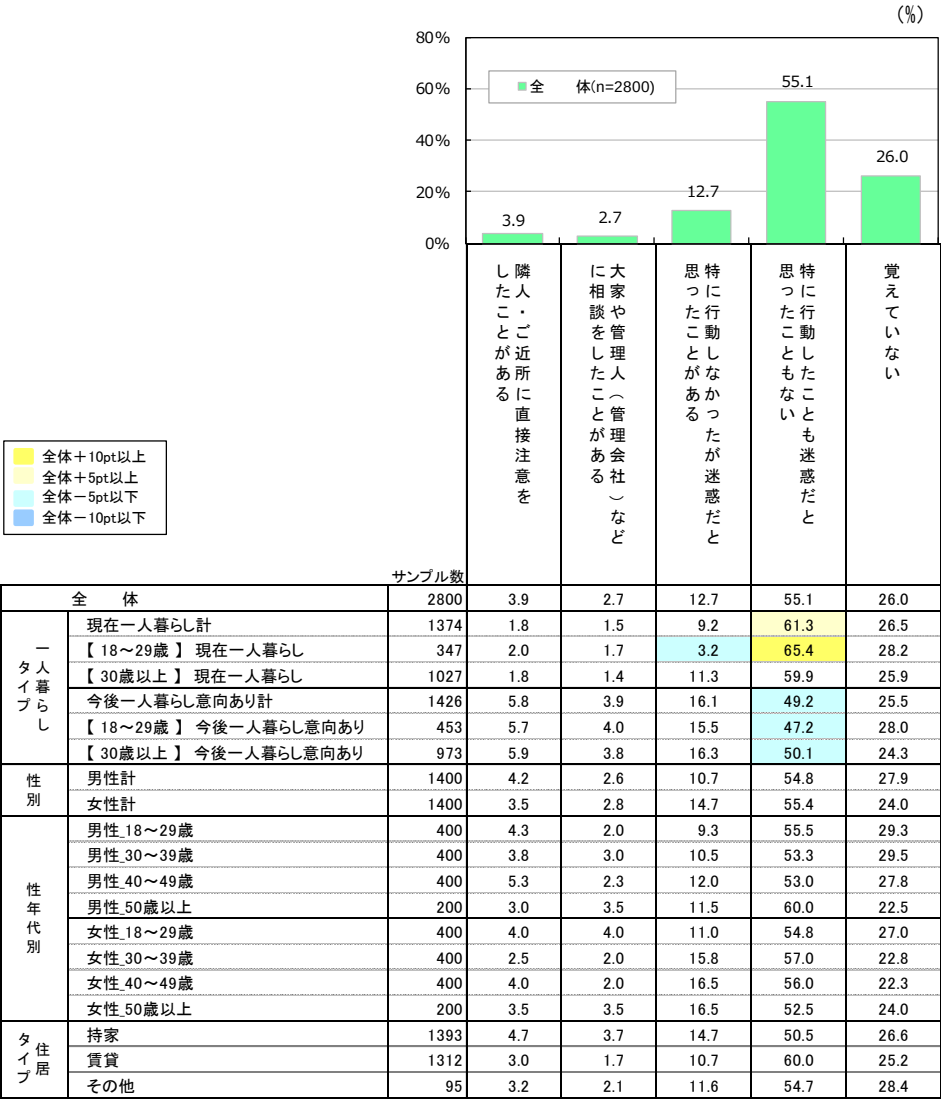


16-6. 隣人・ご近所の迷惑行為 《 子どもの行動やしつけ 》

Q16	隣人やご近所の人の迷惑行為について、クレーム等を行った経験はありますか。 下記に挙げた項目ごとにお教えてください。（複数回答）	全員
-----	--	----

Q16_6	子どもの行動やしつけ（複数回答）
-------	------------------

- 「子どもの行動やしつけ」が、迷惑行為・クレームの要因となっている割合は低いが、「今後一人暮らし意向あり」層は、若干ではあるが子どもの行動やしつけ」に迷惑だと感じた経験をもっている。
 - 「特に行動したことも迷惑だと思ったこともない」が55.1%と半数を超える。一方「隣人・ご近所に直接注意をしたことがある」と「大家や管理人（管理会社）などに相談をしたことがある」は5%未満にとどまり、「子どもの行動やしつけ」は迷惑行為・クレームの要因として認識されていない。
 - 「特に行動したことも迷惑だと思ったこともない」は、「現在一人暮らし」層のほうが「今後一人暮らし意向あり」層よりもスコアが高く、問題視意識が低い。
 - 「今後一人暮らし意向あり」層は、年齢に関係なく
 - ・ 隣人・ご近所に直接注意をしたことがある：約6%
 - ・ 大家や管理人（管理会社）などに相談をしたことがある：約4%
 - ・ 特に行動しなかったが迷惑だと思ったことがある：約16%
- の結果を示し、「子どもの行動やしつけ」に迷惑だと感じた経験をより多くもっている。
- 持家居住者のほうが賃貸住宅居住者よりも若干ではあるが、迷惑だと感じている傾向がみられる。

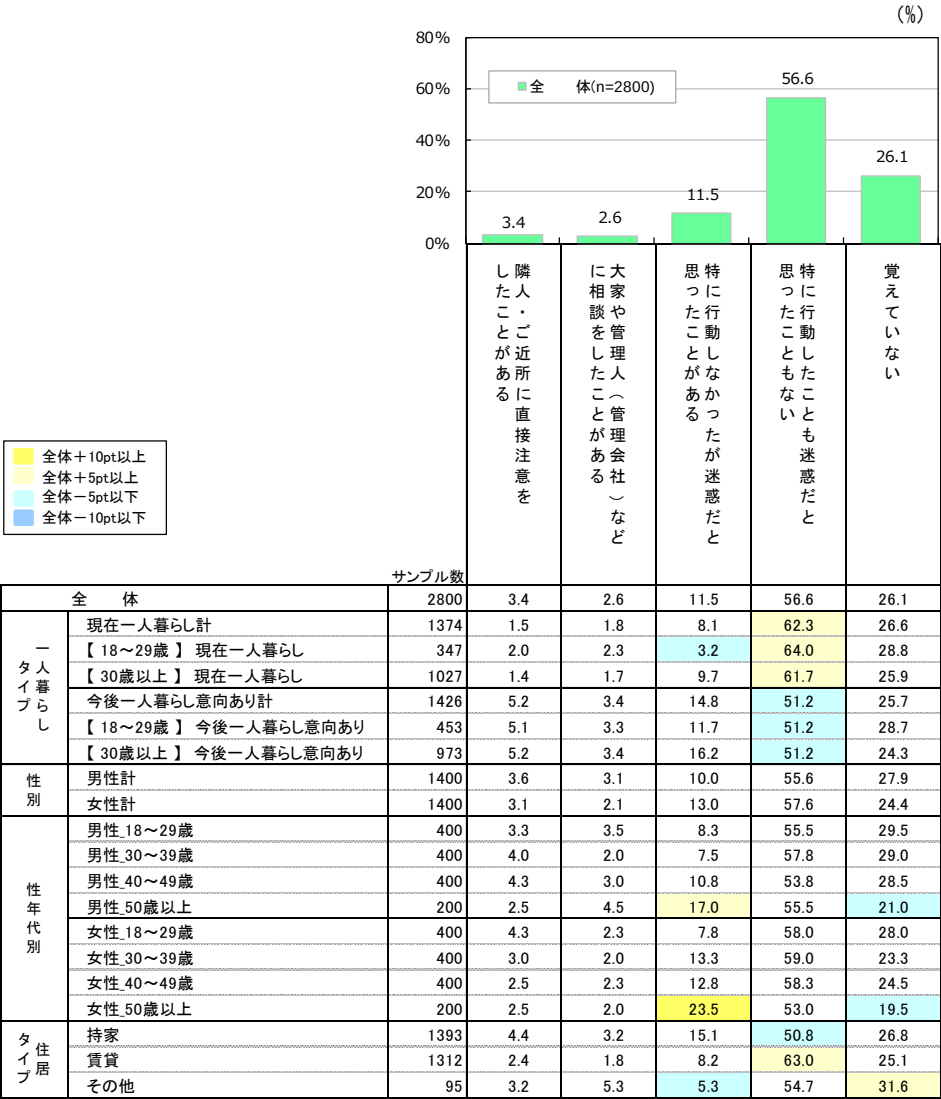


16-7. 隣人・ご近所の迷惑行為 《 ペット 》

Q16	隣人やご近所の人迷惑行為について、クレーム等を行った経験はありますか。 下記に挙げた項目ごとにお教えてください。（複数回答）	全員
-----	---	----

Q16_7	ペット（複数回答）
-------	-----------

- 「ペット」が、迷惑行為・クレームの要因となっている割合は低いが、「今後一人暮らし意向あり」層は、迷惑を感じた経験を多少ながらもっている。
- 「特に行動したことも迷惑だと思ったこともない」が56.6%と半数を超える。一方「隣人・ご近所に直接注意をしたことがある」と「大家や管理人（管理会社）などに相談をしたことがある」は5%未満にとどまり、「ペット」は迷惑行為・クレームの要因として認識されていない。
 - 「特に行動したことも迷惑だと思ったこともない」は、「現在一人暮らし」層のほうが「今後一人暮らし意向あり」層よりも10ポイント以上高い。逆説的には「今後一人暮らし意向あり」層は「ペット」に対して多少の迷惑を感じてると言える。
 - 「ペット」に対して「特に行動しなかったが迷惑だと思ったことがある」は、女性50歳以上で23.5%と高い。
 - また、賃貸居住者よりも持家居住者のほうが迷惑だと思っている様子を窺うことができる。

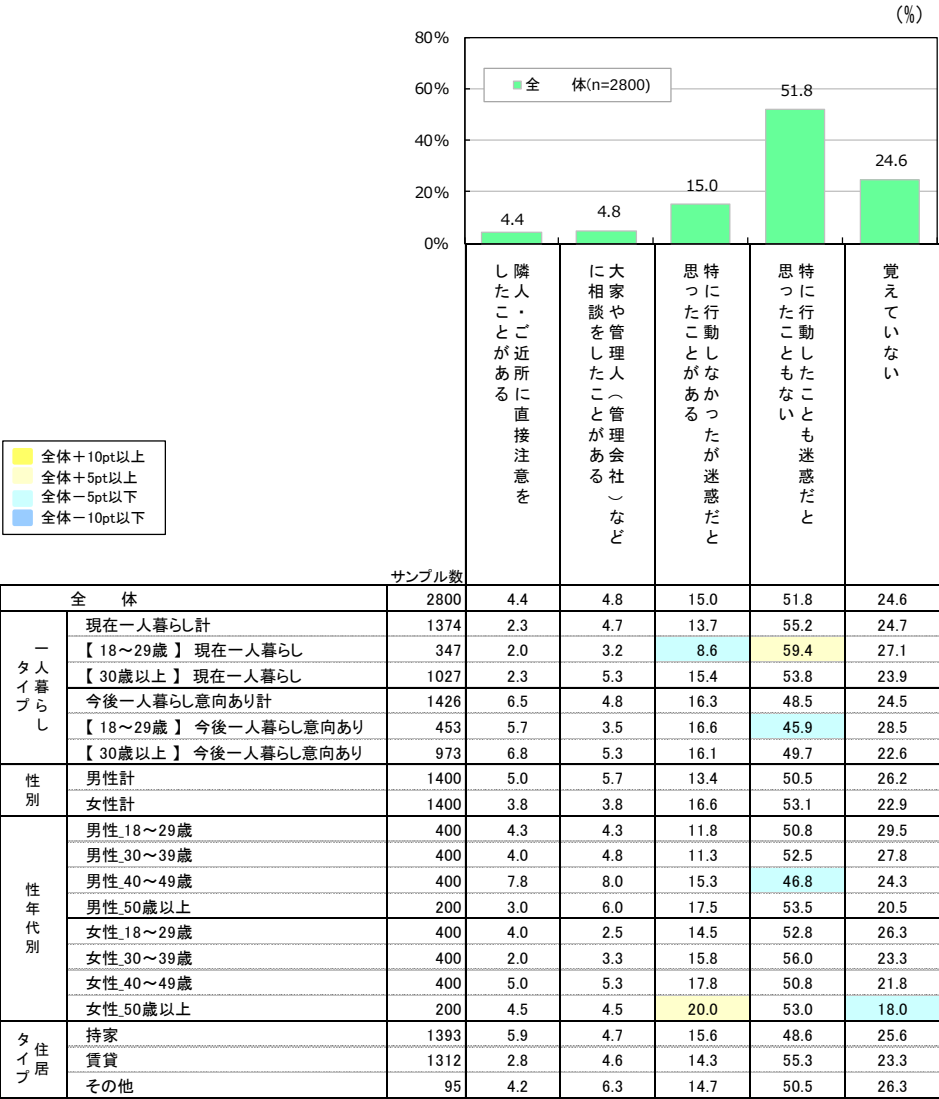


16-8. 隣人・ご近所の迷惑行為 《 駐車・駐輪 》

Q16	隣人やご近所の人迷惑行為について、クレーム等を行った経験はありますか。 下記に挙げた項目ごとにお教えてください。（複数回答）	全員
-----	---	----

Q16_8	駐車・駐輪（複数回答）
-------	-------------

- 「駐車・駐輪」が、迷惑行為・クレームの要因となっている割合は低いが、「今後一人暮らし意向あり」層は、多少の迷惑を感じている。
- 「特に行動したことも迷惑だと思ったこともない」が51.8%と半数を超える。一方「隣人・ご近所に直接注意をしたことがある」と「大家や管理人（管理会社）などに相談をしたことがある」は5%未満にとどまる。
 - 「特に行動したことも迷惑だと思ったこともない」は、「18～29歳 今後一人暮らし意向あり」層のほうが「18～29歳 現在一人暮らし」層よりも13.5ポイント低い。結果として「18～29歳 今後一人暮らし意向あり」層は「駐車・駐輪」に対して多少は迷惑だと思っていることになる。
※ 相対的に「今後一人暮らし意向あり」層のほうが、若干迷惑だと思っている比率が高い。
 - 女性50歳以上が相対的に「駐車・駐輪」に迷惑だと感じている。
※ 「ペット」と「駐車・駐輪」は同じような層別差をみせており、「今後一人暮らし意向あり」層の住環境が似通っている可能性がある。



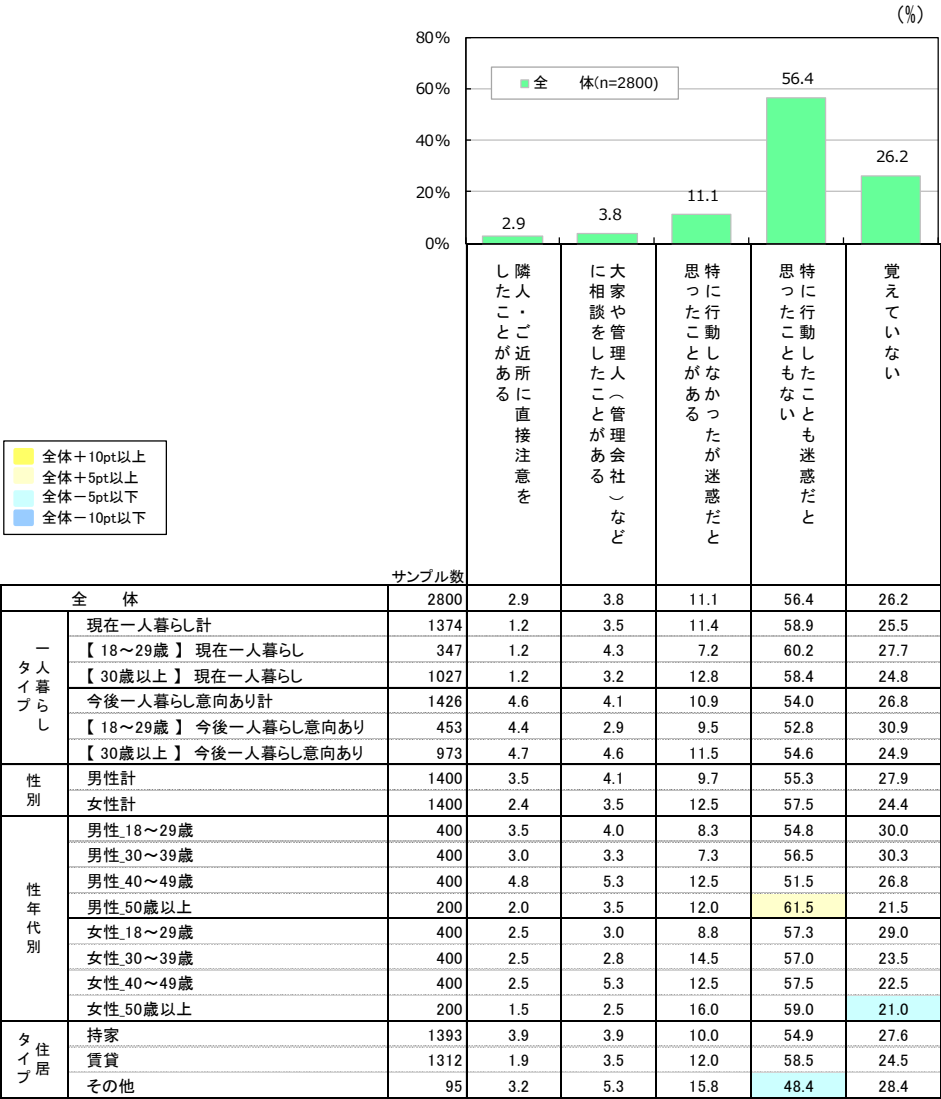
16-9. 隣人・ご近所の迷惑行為 《 共用部の使用方法 》

Q16	隣人やご近所の人の迷惑行為について、クレーム等を行った経験はありますか。 下記に挙げた項目ごとにお教えてください。（複数回答）	全員
-----	--	----

Q16_9	共用部の使用方法（複数回答）
-------	----------------

- 「共用部分の使用方法」が、迷惑行為・クレームの要因となっている割合は低い。
- 「特に行動したことも迷惑だと思ったこともない」が56.4%と半数を超える。一方「隣人・ご近所に直接注意をしたことがある」と「大家や管理人（管理会社）などに相談をしたことがあるは5%未満にとどまり、「共用部分の使用方法」は迷惑行為・クレームの要因として認識されていない。

● 層別差はほとんど認められず、全体ベースの認識は概ね共通している。



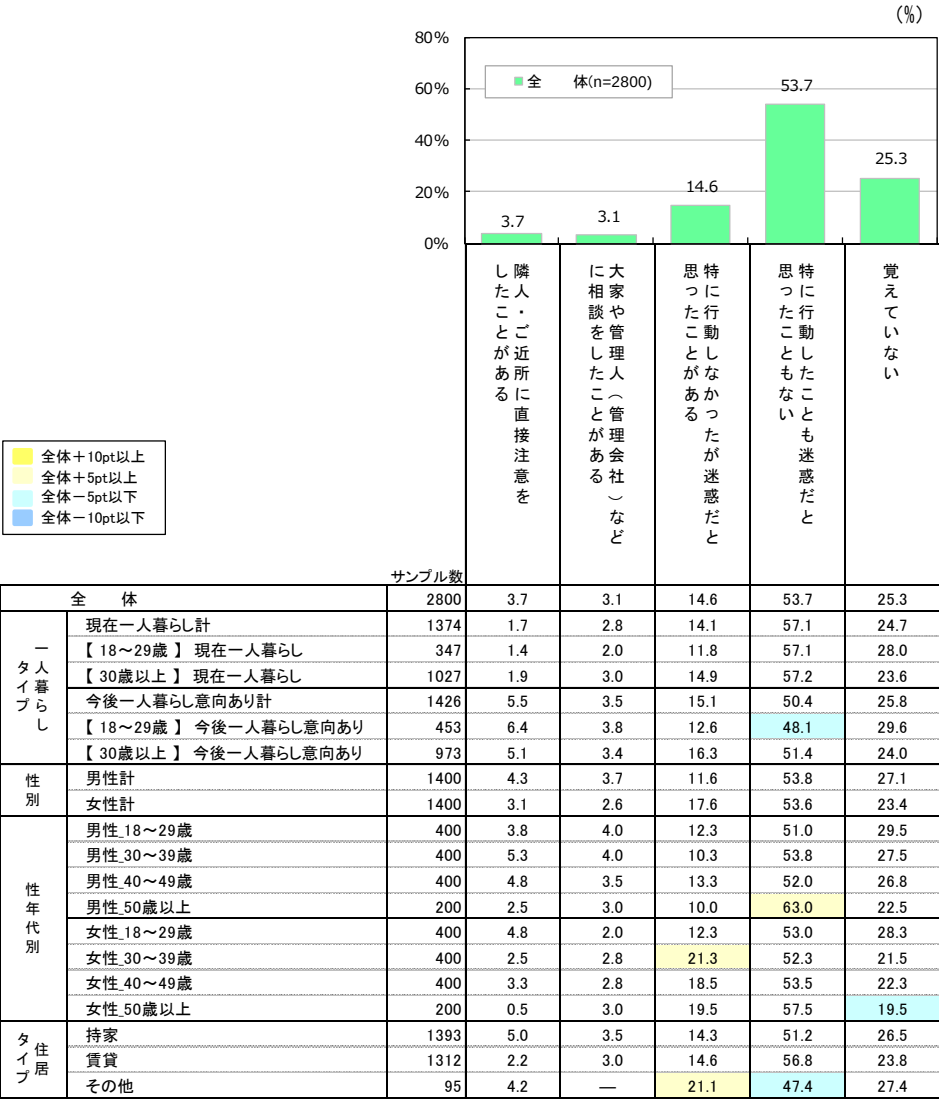
16-10. 隣人・ご近所の迷惑行為 《 喫煙 》

Q16	隣人やご近所の人の迷惑行為について、クレーム等を行った経験はありますか。 下記に挙げた項目ごとにお教えてください。（複数回答）	全員
-----	--	----

Q16_10	喫煙（複数回答）
--------	----------

- 「喫煙」が、迷惑行為・クレームの要因となっている割合は低い。
- 「特に行動したことも迷惑だと思ったこともない」が53.7%と半数を超えるとともに、「隣人・ご近所に直接注意をしたことがある」と「大家や管理人（管理会社）などに相談をしたことがあるは5%未満にとどまり、「喫煙」に対して迷惑行為・クレームの要因だと思った人は多くない。

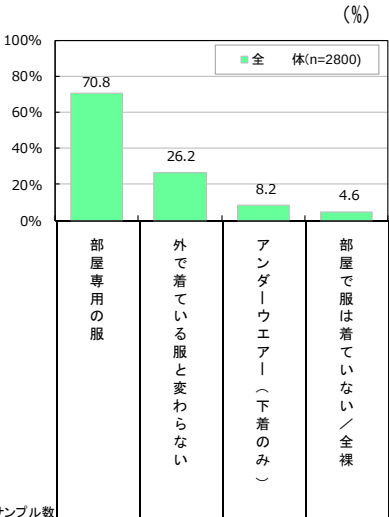
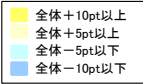
● 「特に行動したことも迷惑だと思ったこともない」は、「18～29歳 今後一人暮らし意向あり」層で唯一5割を切り、「隣人・ご近所に直接注意をしたことがある」が6.4%と他層よりも若干高いが、迷惑行為・クレームの要因だとは、それほど強く思っていない。



17. ルーム・ウェア

Q17	あなたは、普段部屋では何を着ていますか。（複数回答）	全員
-----	----------------------------	----

- 「部屋専用の服」70.8%が圧倒的に多く、次に「外で来ている服と変わらない」が26.2%で続く。
- 「部屋専用の服」は「30歳以上 現在一人暮らし」層で多く、「外で来ている服と変わらない」は「18～29歳 今後一人暮らし意向あり」層で多い。
- 1位の「部屋専用の服」は70.8%で、多く人は所謂“部屋着”で過ごしている。
- 部屋着で過ごしているのは「30歳以上 現在一人暮らし」層で相対的に多い。
- 「外で着ている服と変わらない」は、「18～29歳 今後一人暮らし意向あり」層で相対的に多い。また、「外で着ている服と変わらない」は男性18～29歳と女性50歳以上でも相対的に多い。
- 「アンダーウェア（下着のみ）」は8.2%、「部屋で服は着ていない／全裸」は4.6%で少数派。
- 「外で着ている服と変わらない」人と「アンダーウェア（下着のみ）」は、「部屋専用の服」と併用している人が多い。



		サンプル数	70.8	26.2	8.2	4.6
一人暮らし	全体	2800	70.8	26.2	8.2	4.6
	現在一人暮らし計	1374	74.6	22.1	8.6	5.7
	【18～29歳】現在一人暮らし	347	69.5	25.9	9.5	8.1
	【30歳以上】現在一人暮らし	1027	76.3	20.8	8.3	5.0
	今後一人暮らし意向あり計	1426	67.0	30.1	7.9	3.5
性別	【18～29歳】今後一人暮らし意向あり	453	67.5	32.2	7.5	4.0
	【30歳以上】今後一人暮らし意向あり	973	66.8	29.1	8.0	3.3
	男性計	1400	67.1	26.6	12.0	5.2
性年代別	女性計	1400	74.4	25.7	4.4	4.0
	男性 18～29歳	400	64.0	32.5	11.3	5.8
	男性 30～39歳	400	65.3	27.3	13.0	5.8
	男性 40～49歳	400	71.3	20.8	12.0	5.5
	男性 50歳以上	200	69.0	25.5	11.5	2.5
	女性 18～29歳	400	72.8	26.5	5.5	5.8
	女性 30～39歳	400	76.0	24.3	5.0	4.0
	女性 40～49歳	400	75.3	23.0	4.5	3.5
	女性 50歳以上	200	72.5	32.5	1.0	1.5
タイプ	持家	1393	66.5	30.2	7.5	4.1
	賃貸	1312	75.3	22.4	8.4	4.9
	その他	95	69.5	18.9	16.8	8.4

※全体の高い順にソート

		サンプル数	部屋専用の服	外で着ている服と変わらない	アンダーウェア（下着のみ）	部屋で服は着ていない／全裸
全体		2800	70.8	26.2	8.2	4.6
部屋での服	外で着ている服と変わらない	733	22.2	100.0	3.8	0.7
	部屋専用の服	1981	100.0	8.2	4.0	0.6
	アンダーウェア（下着のみ）	230	34.8	12.2	100.0	5.2
	部屋で服は着ていない／全裸	129	9.3	3.9	9.3	100.0